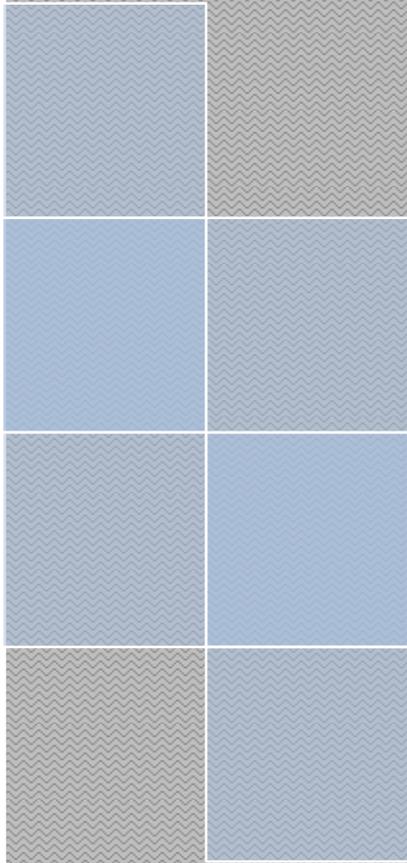


下落投資

パーフェクトマニュアル



[著者 佐藤恵三]

[発行 株式会社ドゥフロンティア]



使用許諾契約書

『下落投資パーフェクトマニュアル』の著者である佐藤恵三（以下「著者」といいます）は、お客様にダウンロードその他の手段により提供された『下落投資パーフェクトマニュアル』（以下「本書」といいます）を使用する権利を下記の条件で許諾します。

1. 著作権

本書に関する著作権等の知的財産権は著者に帰属し、本書は、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

2. 権利の許諾

(1) お客様は、本契約の条項にしたがって本書を使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得します。お客様は、お客様のPCに搭載されたHDD、その他の記憶装置に本書をダウンロードし閲覧することができます。

(2) お客様は、本書をバックアップまたは保存の目的において複製することができます。

(3) お客様は、個人的にお楽しみになる場合に限り、数量の制限なく、本書を複製することができますが、複製された本書には、それぞれ本契約書ならびに本書と同じ方法で著作権を含む財産権表示をするものとします。

3. 制限事項

(1) お客様は、いかなる方法によっても、本書の改変をすることはできません。ただし、適法と認められる場合はこの限りではありません。

(2) お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本書を全部または一部であるかを問わず、使用、複製することはできません。

(3) お客様には本書を使用許諾する権利はなく、またお客様は本書を第三者に販売、貸与することはできません。

4. 限定保証

本書は、一切の保証なく現状で提供されるものであり、著者はその内容に関して、明示的にも黙示的にも本書に関して一切保証しません。本書に関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

5. 責任の制限

著者は、本契約その他いかなる場合においても、結果的、付随的あるいは懲罰的損害（損害発生につき著者が予見し、または予見し得た場合を含みます）について、一切責任を負いません。お客様は、本書の使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より著者を免責し、保証するものとします。

6. 契約期間

本契約は、お客様が本書を開封した時点、および、お客様が本書をダウンロードし、またはお客様のハードウェアに保存された日を以て発効し、次によって終了されない限り有効に存続するものとします。お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、著者は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。その場合、著者は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。

なお、本契約が終了したときには、お客様は直ちにお客様のハードウェアに保存されている本書、データを破棄（お客様のPC上のメモリからの消去、冊子の場合は消却を含みます）するものとします。

7. その他

- (1) 著者と提携している株式会社ドウフロンティアの正当な代表者が署名した書面による場合を除き、本契約のいかなる修正、変更、追加、削除その他改変も無効とします。
- (2) 本契約のいずれかの規定が日本国の法律で無効とされた場合も、残りの規定は依然有効とします。
- (3) 本契約は日本国法を準拠法とします。本契約に関連または起因する紛争は、札幌地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。

目 次

はじめに	9 P
第一章 空売りの仕組み徹底解剖	
1-1 信用取引ってなに？	13 P
1-2 空売りで儲ける仕組み	17 P
1-3 信用取引の期限とは	22 P
1-4 空売りの出来る銘柄・出来ない銘柄	24 P
1-5 信用取引にかかるコスト	27 P
1-6 まとめ	32 P
第二章 口座を開いて空売り注文をやってみよう	
2-1 信用口座の開設の流れ	35 P
2-2 信用口座の開設には審査がある	37 P
第三章 恐怖の追証、信用取引で怖いのはこれ！	
3-1 信用取引は本当に怖いのか？	40 P
3-2 恐怖の追証発生！緊急事態です！	41 P
3-3 【重要】信用取引で本当に怖いのはこれ！！	44 P
第四章 空売りで儲けるタイミング！	
4-1 大きく利益を狙うパターン	48 P
4-2 勝率を高めるパターン	50 P
4-3 頭やしっぽはおいしくない	52 P
第五章 業績動向をチェックして空売りで儲ける	
5-1 業績動向をチェックする	55 P
5-2 下方修正銘柄をピックアップする	58 P
5-3 開示情報を実際に見てみる	61 P
5-4 開示情報を基にした株価の推移	65 P
5-5 検索機能を活用する	67 P
5-6 個別の銘柄の開示情報をチェックする	72 P
5-7 株価の推移の検証	85 P
5-8 個別の銘柄の開示情報をチェックするその2	87 P
5-9 株価の推移の検証その2	93 P

第六章 株式市場全体の過熱感を調べる

6-1	信用評価損率とは？	96 P
6-2	信用評価損率の見方	98 P
6-3	信用評価損率と空売りトレードの関係	99 P
6-4	【重要】大きな流れを掴んで勝負をする	100 P

第七章 個別銘柄の信用データをチェックする！

7-1	個別銘柄の信用残とは？	104 P
7-2	Yahooファイナンスで信用残をチェック	105 P
7-3	Yahooファイナンスの信用残の見方	108 P
7-4	信用期日とは？	112 P
7-5	信用期日向かいで反動をねらう？	113 P

第八章 信用関連ランキングを使いこなす！

8-1	Yahooファイナンスランキング徹底活用	118 P
8-2	信用売り残増加銘柄	120 P
8-3	売り残増加銘柄の真実	121 P
8-4	ランキングを使い下降トレンド銘柄を探す	122 P
8-5	ランキングを使った検索方法	124 P

第九章 新興市場のお宝銘柄で儲ける！

9-1	お宝銘柄の宝庫	128 P
9-2	お宝銘柄（新興市場）	130 P
9-3	下がる銘柄の特徴（新興市場）	131 P

第十章 テクニカル指標を使い、空売りで儲ける！

10-1	テクニカル指標の移動平均乖離率を使う	134 P
10-2	移動平均の乖離率【高乖離】の検索	137 P
10-3	移動平均の乖離率プラス銘柄	141 P
10-4	長期移動平均の乖離率プラス銘柄で儲ける	142 P
10-5	長期・中期移動平均乖離率プラス銘柄で儲ける	144 P
10-6	ゴールデンクロスは上昇の合図	145 P
10-7	デッドクロスは下落の合図	146 P
10-8	株価のブレイクアウトを狙う	147 P
10-9	出来高のブレイクアウトを狙う	148 P
10-10	グランビルの法則を使って売りチャンスを狙う	150 P

10-11 グランビルの法則の売りシグナル 151P

第十一章 自分に厳しく、負け上手に！

11-1 資金管理が大切 155P
 11-2 ロスカット上手が投資上手！ 157P
 11-3 具体的なロスカットを！ 158P
 11-4 トレードは休むことも大切！ 159P

空売り投資解説編

株価の変化率を使った売買ルール1 162P
 株価の変化率を使った売買ルール2 166P
 株価の変化率を使った売買ルール3 169P
 株価の変化率を使った売買ルール4 172P
 株価の変化率を使った売買ルール5 175P
 株価の変化率を使った売買ルール6 178P

株価の変化率（中期）を使った売買ルール1 182P
 株価の変化率（中期）を使った売買ルール2 185P
 株価の変化率（中期）を使った売買ルール3 188P
 株価の変化率（中期）を使った売買ルール4 191P
 株価の変化率（中期）を使った売買ルール5 194P

株価の変化率（短期）を使った売買ルール1 198P
 株価の変化率（短期）を使った売買ルール2 201P
 株価の変化率（短期）を使った売買ルール3 204P
 株価の変化率（短期）を使った売買ルール4 207P
 株価の変化率（短期）を使った売買ルール5 210P
 株価の変化率（短期）を使った売買ルール6 213P
 株価の変化率（短期）を使った売買ルール7 216P

株価の変化率（短期2）を使った売買ルール1 220P
 株価の変化率（短期2）を使った売買ルール2 223P
 株価の変化率（短期2）を使った売買ルール3 226P
 株価の変化率（短期2）を使った売買ルール4 229P
 株価の変化率（短期2）を使った売買ルール5 232P
 株価の変化率（短期2）を使った売買ルール6 235P

株価の変化率（短期２）を使った売買ルール 7	238 P
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール 1	242 P
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール 2	245 P
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール 3	248 P
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール 4	251 P
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール 5	254 P
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール 6	257 P
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 1	260 P
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 2	263 P
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 3	266 P
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 4	269 P
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 5	272 P
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 6	275 P
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール 1	278 P
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール 2	281 P
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール 3	284 P
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール 4	287 P
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール 5	290 P
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール 6	293 P
株価の変化率（中期）と比較を組み合わせた売買ルール 1	297 P
株価の変化率（中期）と比較を組み合わせた売買ルール 2	300 P
株価の変化率（中期）と比較を組み合わせた売買ルール 3	303 P
株価の変化率（中期）と比較 2 を組み合わせた売買ルール 1	307 P
株価の変化率（中期）と比較 2 を組み合わせた売買ルール 2	310 P
株価の変化率（中期）と比較 2 を組み合わせた売買ルール 3	313 P
前日比の下落率を使った売買ルール	316 P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 1	321 P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 2	324 P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 3	327 P

移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール4	．．．．．	330P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール5	．．．．．	333P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール1	．．．．．	337P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール2	．．．．．	340P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール3	．．．．．	343P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール4	．．．．．	346P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール5	．．．．．	349P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール1	．．	353P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール2	．．	356P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール3	．．	359P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール4	．．	362P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール5	．．	365P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール6	．．	368P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール7	．．	371P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール8	．．	375P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール9	．．	377P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール10	．	380P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール11	．	383P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール12	．	386P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール13	．	389P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール14	．	392P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール15	．	395P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール16	．	398P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール17	．	401P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール18	．	404P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール19	．	407P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール20	．	410P

はじめに

この度は、「下落投資パーフェクトマニュアル」のご購読ありがとうございます。

本書は二部構成となっており、第一部では空売りの基本知識、第二部で具体的な売買ルールの検証とシステムの提供と言う形を取っております。

本書は「売り」からの投資を行うことで投資スタイルの幅を広げ、株式投資で大きく資産を増やすことが出来る著者なりの方法を公開しています。

「売り」からの投資方法は一般的ではありませんが、外資系の会社などは多用しており、現代金融には欠かせないシステムでもあります。

「空売り」が無いと、株式市場そのものの売買が極端に低迷してしまうという位に重要な位置づけとなっています。

しかし結果、今の株式の世界では儲けるのは外資ばかり、損をするのは一般の投資家と言う図式になっています。

今回のレポートでは、「空売り」の基本から実践で行うポイントまで公開しています。

是非実践力を身につけ、高確率の投資を目指してください。

また初心者でも極力理解出来るよう、わかりやすい内容の作成に努めていますが、専門用語も出てきます。

相場や経済に関する基本的な用語について、読者は理解しているものとします。

また文中では断言している部分がありますが、一部を除きあくまで確率を意味することを認識して読んでください。

第1章「空売り」の仕組み徹底解剖

「今まで上昇していた銘柄が突然下がる。」

「国外の影響を受け市場全体が停滞する。」

こうなると個人投資家は手も足も出せません。

大きな含み損を抱えたまま、「塩付け」になった銘柄をもっている方も多いのではないのでしょうか？

溢れる情報の中、今の株式投資は非常に難しくなっています。

好業績の銘柄が思うように上がらなかったり、安いと思った銘柄が上がらなかったり。

下がり続ける銘柄が非常に多く見られます。

では何十年に一度あるかないかの上昇市場を待たなければいけないのでしょうか？

もしあなたの株式投資の目的が資産運用、いや圧倒的にお金を儲けたいのなら、そんな事はありません。

株価がたとえ下がっても儲けられるのですから。

それが「空売り」です。

しかし、「空売り」ってちょっと怖いイメージがありませんか？

でも大丈夫です。

あなたの周りにも居ませんか？

顔の怖い人！！

最初は「怖いな！」と思っても、話をしてみると「なんだ、いい人じゃん」と思った事はありませんか？

自分自身で、イメージを勝手に作っているだけです。

深く、面と向かって付き合えば解決できることがたくさんあります。

「空売り」も同じです。

仕組みをちゃんと理解できれば、決して「特別なことじゃない」ということが理解出来ると思います。

まずは「空売り」の仕組みを徹底的に解剖していきましょう。

「空売り」というのはイコール「信用取引」です。

「信用取引」の仕組みをちゃんと理解し、株価が下がっても儲けられる「空売り」を使いこなせるスキルを身につけていきましょう。

1-1 「信用取引」ってなに？現物取引との違いは！

・株式投資の取引は大きく分けて2つ

株式投資の取引には大きく分けて2つの投資方法があります。

一つは「**現物投資**」

もう一つは「**信用取引**」です。

現物取引というのは、既に株式投資を始めている方には説明するまでもないですが、一言で説明すると「**実物の取引**」といえます。

100万の予算があれば、その範囲のみで売買できます。

株価が上がった場合はその分だけ利益になり、株価が下がった場合はその分だけ損失になります。

次に信用取引ですが、信用取引には2通りあります

・信用取引は2通り

信用取引には「**信用買い**」と「**信用売り（空売り）**」の2つの取引があります。

まず「**信用買い**」から説明しましょう・

・「信用買い」とは？

「信用買い」というのは「レバレッジ（てこ）を効かせた」売買をいいます。

簡単にいうと資金の約3倍（証券会社によって若干違いがあります）の取引ができます。

この為、小さな値幅でも大きな利益を手にすることができます。

例ですが仮に100万の資金で1銘柄100万のA社の株を買ったとします。

このA社の株が110万に上がったときに売れば、現物取引の場合は10万のプラスになります。

しかしレバレッジを効かせて3倍の取引をしたとします。

証券口座には100万しかなくても、信用買いをすることによって300万の取引が出来ます。

このA社の株が110万の上昇したときに売れば3倍の信用取引の場合は30万のプラスになります。

他にも小額では組めなかったポートフォリオ（複数の銘柄に分散投資すること）を組む事も可能になります。

しかし注意も必要です。

「利益が3倍になる可能性がある」ということは、「**損失が3倍になる可能性がある**」ということなのです。

自分の資産以上の取引をする「レバレッジを効かせてする取引」は諸刃の剣です。

この事を理解しないと大きな損失を被る可能性がありますので注意が必要です。

次に「信用取引」のもう一つの取引「信用売り（空売り）」について説明しましょう。

・「信用売り（空売り）」とは？

「信用売り（空売り）」とは「ヘッジ機能」と言います

「ヘッジ」というのは「回避」という意味です。

先ほどの「レバレッジ機能」というのは大きな取引をする為のものでしたが、「ヘッジ機能」は「将来発生するかもしれない損失を空売りで補う」という意味です。

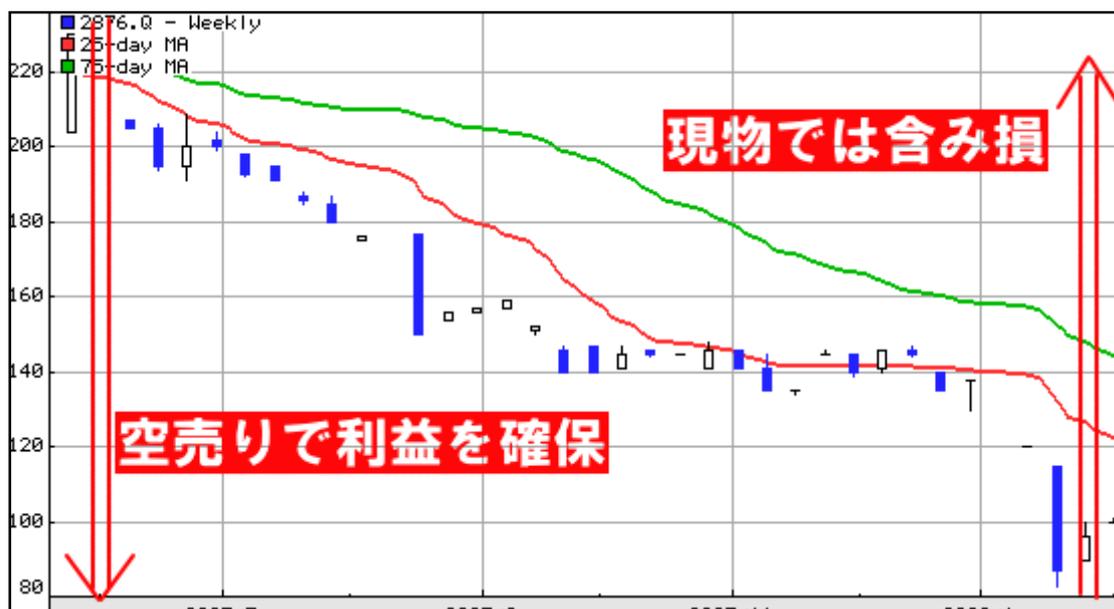
例えば配当もよくて、株主優待も魅力的なB社の銘柄があるとします。

「株価が下がって損するリスクは負いたくない。」

「でも、株も手放したくない」

こんな場合は持っている現物株の枚数と同じ枚数だけ空売りをします。

こうすることによって、現物が損をしても、空売りで利益がでるので相殺できます。



もっとも、この方法では含み損と利益を相殺するのでいつまでたってもお金は増えません。

しかし「空売り」を行うことでリスク管理が出来るということは理解出来たと思います。

現物しかやらない株式投資は投資の幅を狭めて、更にリスクヘッジが難しい取引と言えます。

では次に「空売り」でなぜ儲ける事が出来るのかを解明していきましょう。

1-2 「空売り」で儲ける仕組み

- ・ 「空売り」とは「株を借りて売る」こと

「空売り」とは自分が持っていない株を証券会社から借りて、それをまず売ります。

そして一定期間内にその売って得たお金で同株数を買戻します。

そして株を借りていた証券会社に株券を返す取引です。

返すといっても証券会社に持って行くわけではありませんので、ネット上の取引では「空売り」で売った銘柄を買戻した時点で取引終了となります。

- ・ 「空売り」の成功パターンは株価が下がること

「空売り」で売った銘柄が、最初約定した価格より安い価格で買戻しが出来れば、下がった分だけ利益になります。

逆に「空売り」で売った銘柄が、上昇して売った時より高い価格で買戻した場合は、上がった分だけ損失となります。

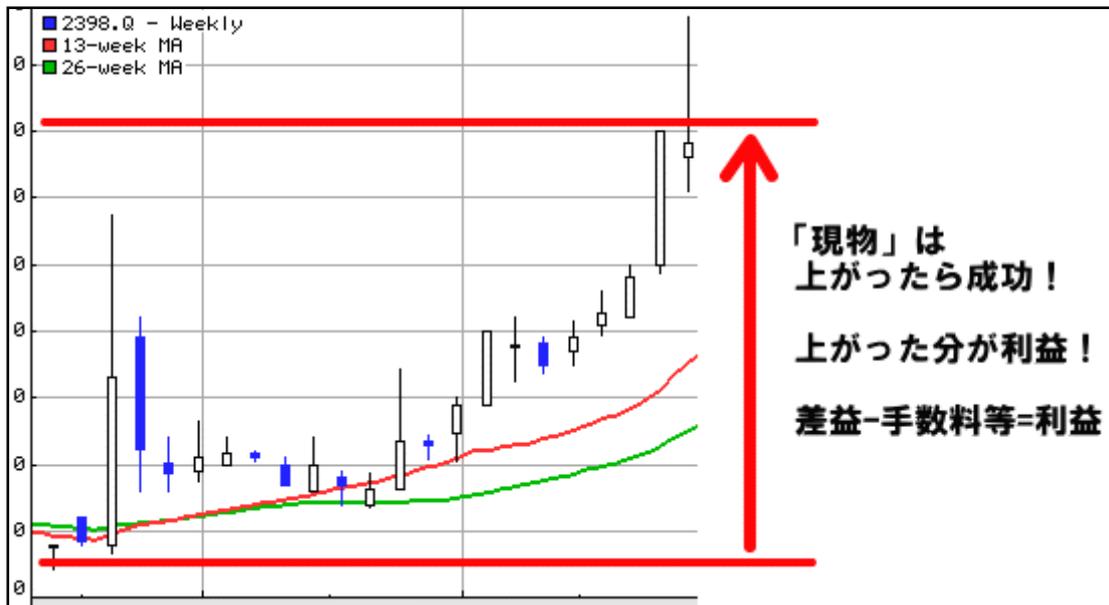
単純に、

「現物買い」は上がったら利益、下がった損失

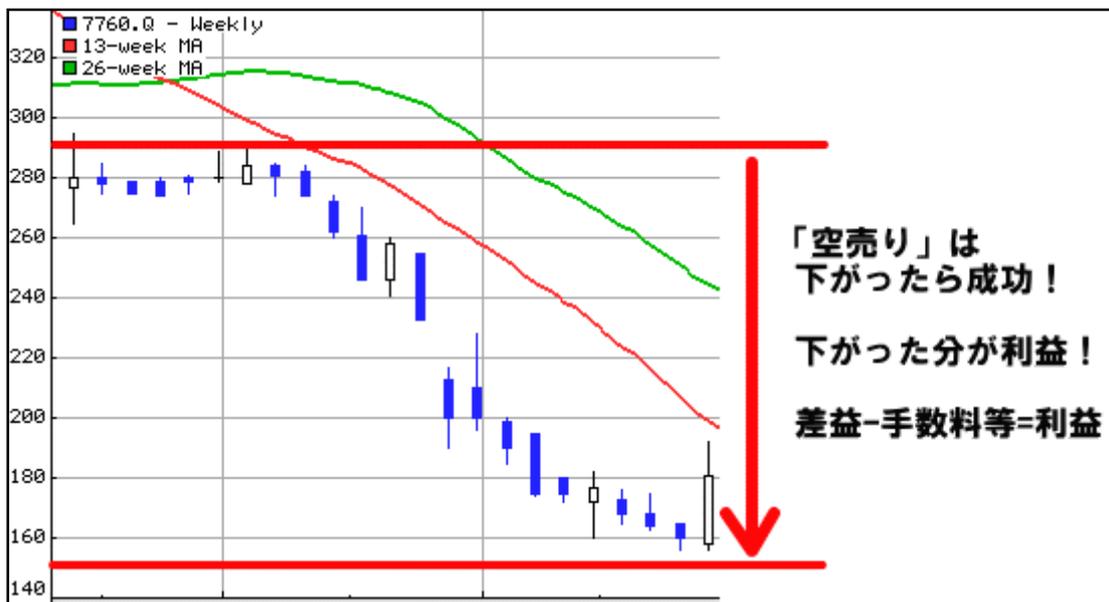
「空売り」は下がったら利益、上がったら損失

と言う事になります。

・「現物買い」は上がったら成功！



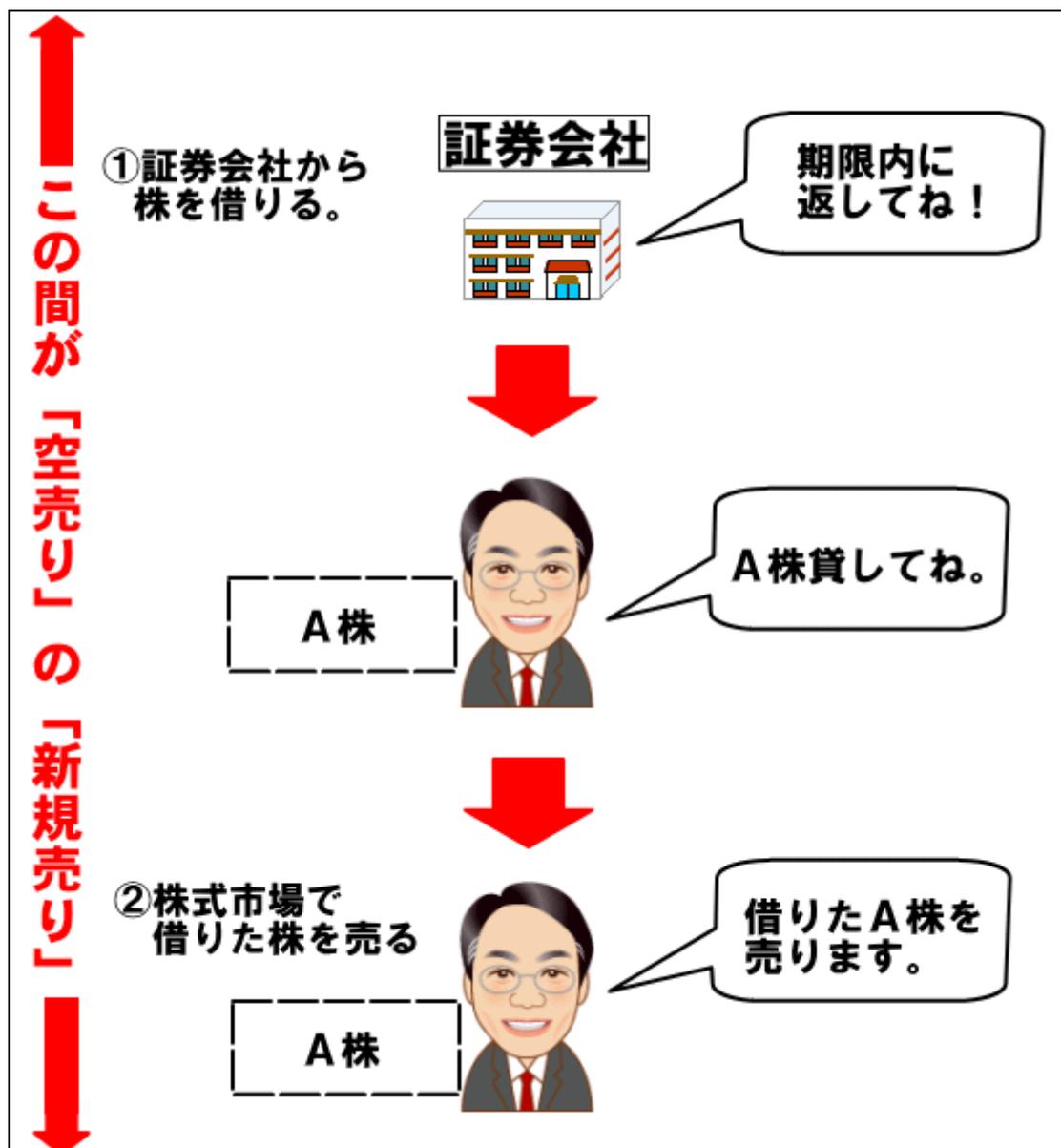
・「空売り」は下がったら成功！



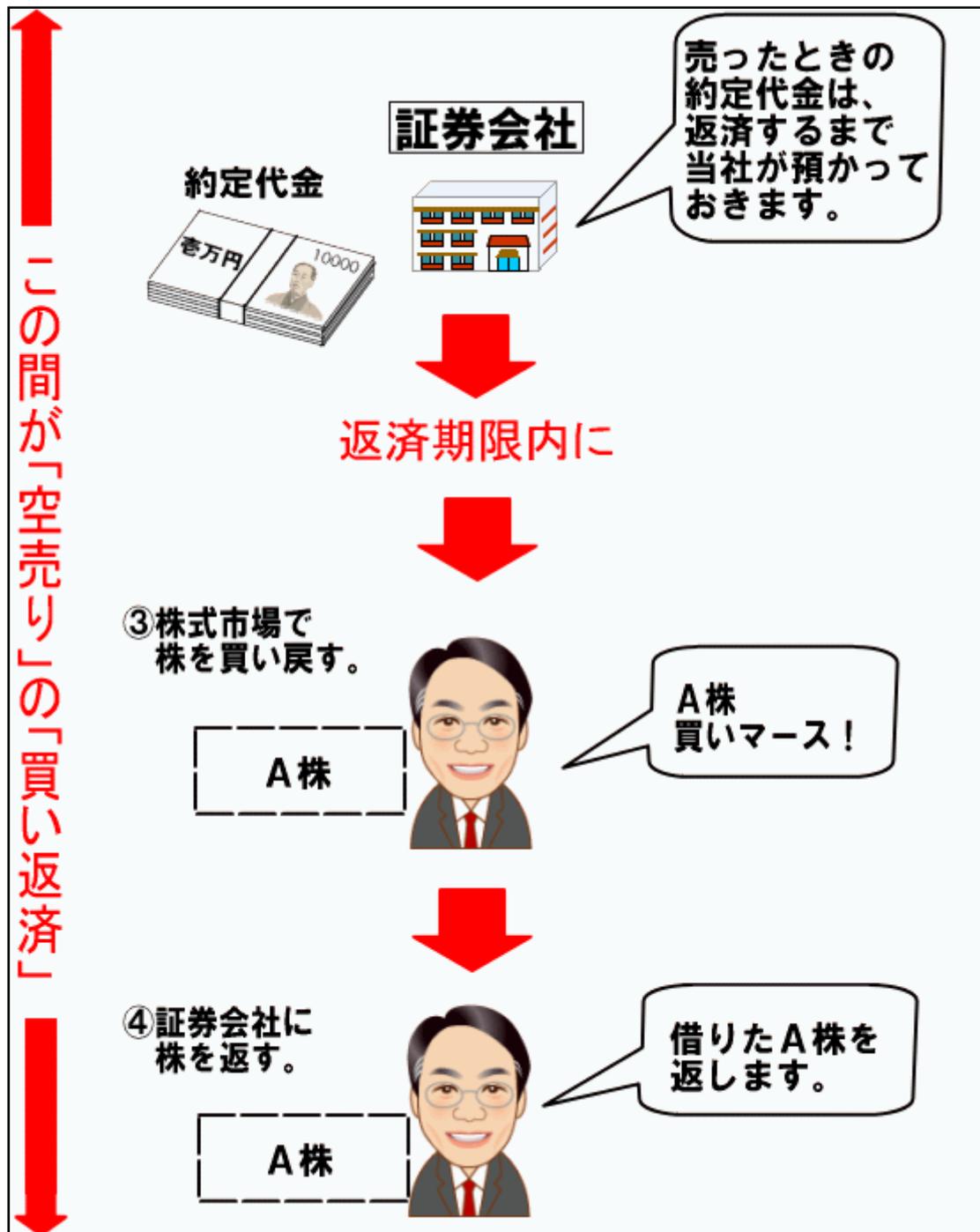
- ・「空売り」の流れをしっかりと確認しましょう。

もう一度しっかりと「空売り」の流れを確認しましょう。

まずは空売りの「新規売り」です。



次に空売りの「新規売り」で売った株を期限内に「買い返済」をします。





株を借りたり返したりと言うとちょっと複雑に感じるかもしれませんが、実際にはネット上で注文画面を見ながらの取引になりますので、通常の株取引の大きな差はありません。

取引画面に慣れてくれば、現物とそれほど違いが無く取引が出来ると思います。

単純に「買い戻し」のときの約定代金が「新規売り」より約定代金より安ければ利益です。



1-3 「信用取引」の期限とは

・ 制度信用（取引）の期限

制度信用（取引）には期限があります。

「買っぱなし」または「売りっぱなし」ということは出来ません。

「現物買い」の場合は良く買ったままずっと持っている株、いわゆる「塩付け株」というものが存在しますが、制度信用（取引）には期限が存在しますので、「塩付け株」というのは基本的には存在しません。

この期限ですが **6ヶ月以内**と決められています。

この期限が制度信用（取引）の大きな特徴です

「信用買い」や「空売り」をした日から6ヶ月以内に反対売買で借りている条約代金や株券を返すことが義務とけられています。

この期限はいかなる理由があっても伸ばすことは出来ませんので、注意が必要です。

・ 一般信用（取引）の期限（＝無期限信用取引）

期限のある制度信用（取引）とは違って、期限の制約の無い信用取引も存在します。

それは一般信用（取引）です。

これは証券取引所の規定に縛られること無く、証券会社が独自にルールを定めて提供する取引です

特徴としては期限が1～3年と長くなっています。

「塩付け」というほど長くは持てませんが、1年以上買ったまま、売ったままにすることが出来ます。

ただ証券会社が独自に条件を決めていますので、「空売り」が出来る銘柄が指定されている場合があります。

また証券会社によっては、一般信用の取引では「空売り」が出来ないところもあります。

証券会社によって環境がまったく異なりますので、各証券会社に確認することが必要になります。

1-4 「空売り」の出来る銘柄・出来ない銘柄

・ 全ての上場銘柄が「空売り」可能？

上場している銘柄は全ての銘柄が買うことが出来ます。

しかし全ての上場銘柄が「空売り」出来る銘柄と言う訳ではありません。

いざこの銘柄を「空売り」しようと思っても出来ない場合もあるわけです。

でも今は新聞を見ても「空売り」出来る銘柄がすぐに分かるようになっています。

ネット等でも簡単に検索する事が出来ますので、ターゲットを絞るにはそれほど苦労は無
いでしょう。

でもどうして「空売り」出来る銘柄と出来ない銘柄があるのでしょうか？

意地悪をしている訳ではありません。

もちろんちゃんとした理由があります。

では実際にどういった銘柄が「空売り」が出来て、逆にどのような銘柄が「空売り」出来
ないのか？

次のページで説明していきます。

・ **制度信用（取引）で「空売り」出来る銘柄とは**

株式証券取引所に上場している銘柄は大きく分けると次の2つに分けられます。

「信用買い」は出来るが「空売り」は出来ない銘柄

「信用買い」も「空売り」も出来る銘柄

以上の2種類になります。

「制度信用（取引）」の対象となる銘柄を制度信用銘柄といいます。

その中で、

「信用買い」しか出来ない銘柄を「**信用銘柄**」（=非賃借銘柄）

「信用買い」も「空売り」も出来る銘柄を「**賃借銘柄**」といいます。

この信用取引の対象銘柄を決めているのは「証券取引所」や「証券業協会」です。

「空売り」も出来る「賃借銘柄」もこれらの団体が決めています。

東証1部に上場している銘柄は、基本的にほとんど「空売り」も出来る「賃借銘柄」です。

東証2部に上場している銘柄は、全体の約2割の銘柄が「空売り」も出来る「賃借銘柄」です。

マザーズ・ヘラクレス・ジャスダック等の新興市場は、「空売り」も出来る「賃借銘柄」は東証2部に比べて更に少なくなっています。

「空売り」も出来る「賃借銘柄」は新聞等を見れば確認することが出来ます。

・一般信用（取引）で「空売り」出来る銘柄

22 ページで一般信用（取引）について説明しました。

もう一度簡単に説明すると、証券取引所の規定に縛られることなく、証券会社が独自にルールを定めて提供する取引です。

「空売り」でも同じことが言えます。

A証券会社ではC株を無期限信用で取引が出来るが、B証券会社ではC株をまったく「空売り」出来ない

といった具合にまったく違う条件がでてくる場合があります。

また、値動きの激しい新興市場の銘柄が「空売り」の対象になっていたりする場合があります。

新興市場の銘柄には上場直後は上がるものの、一旦下がると一方的に下がる銘柄もたくさんあるので、そうした銘柄を「空売り」できるのは非常に魅力的です。

一般信用（取引）で「空売り」出来る銘柄は、各証券会社で異なるので確認が必要です。

慣れてきたら複数の口座を持つことも検討してください。

1-5 「信用取引」に掛かるコスト

何度となく説明していますが、「空売り」というのは株券を借りて、売りから入る投資方法です。

また「信用買い」というのはお金を借りて現物の3倍以上の取引をすることです。

つまり、信用取引というのは株、もしくはお金を借りる取引といえます。

通常「現物取引」の場合は掛かるコストは手数料ですが、信用取引の場合は少し複雑になります。

つまりタダではお金や株を貸してくれないということです。

毎日加算されるものもあれば、条件によって掛かるコストなどもあり結構複雑です。

しかし自分で計算するわけではないので、簡単に頭に入れるくらいで大丈夫です。



・信用取引を使って「買い方」の場合のコスト

信用取引の「買い方」は証券会社からお金を借りて最大約3倍の売買をやる取引です。

・委託手数料

現物取引の場合も掛かる売買手数料で、当然信用取引でも掛かります。

取引を行う場合の売買手数料です。

内容は各証券会社によって異なります

一ヶ月定額制の会社や無期限信用取引（→P22）なら無料というところもあります。

・日歩

お金を借りていますので利息がつきます。

この金利は証券会社によって異なります。

おおよそですが、年率1%台～4%台と幅があります。

日歩の計算の例です。

年率2.3%の場合、1日0.00643%の利息がつきます。

この利息で200円の株を1000株買うと、

$200,000円 \times 0.0052\% = 1日約12円$

の利息が掛かります。

・信用管理費

事務経費です。

建玉をもったまま1ヶ月が経過するごとに発生する費用です。

銘柄に関係なく、1株につき1ヵ月ごとに10銭となっています。

上記の計算でいくと100株の場合は10円ですが、100円に満たない場合は一律100円となり、1銘柄につき上限は1000円となります（別途消費税）。

・名義書換料

信用買いしている場合に掛かるコストです。

「空売り」の場合には掛かりません。

買い建て玉を持ったまま期末決算をまたいでしまうとかかるコストです。

1単元で税込み52.5円掛かります。

1単元が1000株の銘柄を1000株買い建てしている場合も、1単元が100株の銘柄を100株買い建てしている場合も、同じ金額で52.5円となります。

・信用取引を使って「売り方」の場合のコスト

委託手数料と信用管理費は買い方と同じです。

・貸株料

信用取引の「空売り」の場合、株券を証券会社から借りる形になります。

そのレンタル料に当たります。

証券会社によって変わりますが、1%台のところが大部分です。

1株いくらではなく、毎日加算されていきます。

計算の仕方は買い方の日歩（→P24）と同じです。

・配当金調整額

株主が企業から受け取ることが出来る配当金にあたるものです。

配当落日をまたいで「買い建て」している投資家に分配する為に、「売り方」から徴収されます。

ですので、売り方にのみ支払い義務が発生します。

ただし、配当落日前日にまでに売り建玉を決済してしまえば、支払う義務は生じません。

・ **売方金利**

こちらは支払うコストではなく、逆に貰えるものです。

「空売り」した場合、返済するまで株を売った売却代金は証券会社が預かる形になります。

その為お金を預けている金利を証券会社から貰う事が出来ます。

とはいえ今の低金利時代のせいで、短期間の預け入れではほとんど金利がつきません。

その為、実際には貰うことはできません。

今後、高金利時代になればもらえるようになるでしょう。

・ **逆日歩**

株不足の時に追加的に発生する株のレンタル料です。

1-6まとめ

「信用取引」には2通りあります。

① 証券会社からお金を借りて、自分の手持ちの資金以上の取引をする。

② 券会社から株を借りて、「売り」から始める取引。

① は株価が上がると本来の数倍の利益を手に来れます。

逆に本来の取引以上の損をする可能性もあります。

② は「空売り」です。

株価が下がるとその分利益となります。

逆に上がると損失になります。

第一章では「信用取引」とは何かを説明させていただきました。

既に信用取引を始めている方にとっては、「なんだ、そんな事知っているよ」と言った内容だったかもしれませんが、何事も基本は大切ですので、復習のつもりで精読していただければと思います。

また合わせてコストについても説明させていただきました。

計算自体は自分でやるわけではないので憶える必要はないと思いますが、簡単に頭に入れていただければと思います。

一つ一つのコストはさほど大きな金額ではありませんが、長期間持ち続けるとコストが加算されていきます。

信用取引は短期間で利益を狙う取引に使うことが大切です。

第2章 口座を開いて

「空売り」注文をやってみよう

いろいろ判ってきたのではないのでしょうか？

あなたも早く信用取引をやってみたくなったのではないのでしょうか？

それではすぐにでも信用取引をやってみましょう！

・・・と言うわけに残念ながらはいきません。

信用取引を始めるには、普通株を取引出来る「総合口座」だけではなく、信用取引口座を開く必要があります。

第2章では信用口座を開くまでの流れを説明していきます。

2-1 信用口座の開設の流れ

信用口座を開くまでの流れを簡単に説明していきます。



① 信用取引口座の申し込み開始

証券会社のサイトにアクセスし、ホームページ上に用意されている「信用取引口座開設申込」のメニューにアクセス、内容を確認し、指示に従って手続きをします。

② 審査を受ける

Web上で審査を受けます。

質問事項を確認し、回答をします。

③ 必要書類の確認

Web審査を通過すると、証券会社より書類が送られてきます。

通常書類は、

「信用取引に関する説明書」

「信用取引に関する覚書」

「信用取引口座設定約諾書」

等が入っています。

④ 証券会社に書類を返送

「信用取引に関する覚書」、「信用取引口座設定約諾書」に署名、捺印をします。

「信用取引口座設定約諾書」に収入印紙（４，０００円）を貼って割り印、これらをまとめて証券会社に返送します。

証券会社によっては、「信用口座開設キャンペーン」等で収入印紙代を（４，０００円）を負担する場合があります。

もしキャンペーン期間の場合は大変お得です。

⑤ 口座開設完了

証券会社に書類が到着すると、信用取引口座が開きます。

登録したメールアドレスに口座開設通知が届きます。

開いた信用取引口座に入金をしたら取引開始です。

以上が信用取引口座の開設までの流れとなります。

上記の流れは、一般的な流れとなります。

各証券会社によって内容は若干変わりますので、ご利用する証券会社のWebページ等をご確認下さい。

2-2 信用口座の開設には審査がある

信用口座開設時の特徴として、総合取引口座の開設の時には無かった「**審査**」(→P 31)があります。

信用取引はレバレッジを使い大きな取引が出来ます。

大きく利益を取れる可能性もありますが、逆に大きく損をする可能性もあるわけです。

その為、口座開設を希望する人がちゃんと信用取引のルールを理解しているか、チェックする必要が出てきます。

とは言え、昔のように電話審査があるわけではなく、今はネット上で済ます事が出来ますので緊張する必要はありません。

記述式ではなく、質問の内容に対して「はい」「いいえ」と答えを選択し、クリックするだけなので大丈夫です。

例ですが、こんな質問がされます。

「あなたは制度信用取引の建玉の返済期間が6ヶ月以内であると言う事を理解していますか？」

当然ここまで読んでいるあなたは理解していると思います。

「はい」と回答すればOKです。

このマニュアルを読んでいるあなたは、まず審査に落ちることはありません。

・信用取引口座開設基準とは？

また証券会社によっては、**信用取引口座開設基準**を定めているところがあります。
(※証券会社によって基準は変わります)

これは

「金融資産を300万以上有すること」

「株式投資経験が1年以上あること」

と言った内容ですが、証券会社が顧客の資産や取引状況を実際に調べると言った事は無いようです。

ですから「金融資産300万以上有すること」と定めている証券会社であってもその額を証明しなければいけないわけではないので、必要以上に審査を怖がらなくても大丈夫です。

最近では初心向けに信用口座キャンペーンを積極的に行う証券会社もあります。

そんなにビクビクする条件ではないので、心配はいりません。

実際欧米などでは最低残高（2000ドル程度）さえあれば審査自体が無いところがほとんどです。

証券会社により倍率は異なりますが、口座開設早々から資金の2倍、3倍での取引が可能です。

米国の場合、「空売り」に関しては条件すらない場合がほとんどです。

ただ審査の基準が低くなったとしても、しっかりルールを学び、勉強してから取引をすることが大切なのは言うまでもありません。

**第3章 恐怖の追証、
信用取引で怖いのはこれ！**

3-1 信用取引は本当に怖いのか？

もしあなたが「信用取引は怖い」と思っているのであれば、ある意味正解で、ある意味では不正解です。

「信用取引は怖い！」といったイメージの原因は、ズバリ「追証（おいしょう）」のせいだと言っても過言ではないでしょう。

「追証（おいしょう）」が発生する時点で損をしている形になります。

もう少し詳しく説明しましょう。

「追証（おいしょう）」と言うのは証券会社から「お金を入金しなさい」と催促されている状態です。

なぜこの追証（おいしょう）がやってくるのでしょうか？

どうして追証（おいしょう）は怖いのでしょうか？

追証について詳しく説明していきましょう。

3-2 恐怖の追証発生！緊急事態です！

追証というのは「追加保証金」の略称です。

追証が発生していると言う事は、追加で担保（委託保証金）を差し入れなければいけない状況になっていると言う事です。

つまり自分の担保の割合が足りなくなってしまった為に、「あと〇〇円担保として差し出してください」と言う状態になっているわけです。

では具体的にどうなると追証が発生するのでしょうか？

・ 追証（おいしょう）が発生する流れ

利用している証券会社の委託保証金率（レバレッジの大きさ） 33%

利用している証券会社の最低委託保証金維持率（これを下回ると追証発生）30%

200万円を信用取引口座に入金、全てを委託保証金とする

仮に上記の場合として、検証していきましょう。

委託保証金率（レバレッジの大きさ）が33%ですので、次のような計算となります。

$$200万円 \div 33\% = 606万円$$

つまり200万の現金で約3倍の606万円のトレードができます。

この条件で仮にトレードしてみましよう。

① 1 単元 1 0 0 0 株の B 銘柄があったとします。

B 銘柄は 1 株 5 0 0 円です。

この B 銘柄を 8 0 0 0 株新規買いしました。

約定代金は 4 0 0 万円 (5 0 0 円 × 8 0 0 0 株) です。

この時点で 2 0 0 万円の現金で 4 0 0 万円の取引をするので、委託保証金維持率は 5 0 % (2 0 0 万円 ÷ 4 0 0 万円) です。

② 上がると思った B 株ですが、予想に反して 4 5 0 円になりました。

4 0 万の損が出たこととなります。

この 4 0 万を委託保証金 2 0 0 万から差し引き 1 6 0 万となります。
(実際に 4 0 万取られるわけではありません)

2 0 0 万円 (委託保証金) - (4 0 0 万円 - 3 6 0 万円) = 1 6 0 万円

1 6 0 万円 ÷ 4 0 0 万円 = 0. 4 (4 0 %)

委託保証金維持率は 4 0 % となります。

当初 5 0 % だった委託保証金維持率が、株価が下がった為に 4 0 % になってしまいました。

最低委託保証金維持率は 3 0 % ですから、あと 1 1 % 下がると追証が発生します。

単純な考え方としては、仮に 1 0 0 万でレバレッジ目一杯の 3 0 9 万のトレードをします。

株価が下がって最低委託保証金維持率 3 0 % の 3 0 0 万を切ったら追証が発生します。

追証が発生すると、登録したメールアドレスに追証が発生したことを通知したメールが送られてきます。

仮に最低委託保証金維持率30%を切って20%になったとしたら、30%まで回復しなければいけません。

また例えば4日目に追証が発生し最低委託保証金維持率30%を切って20%になりましたが、5日目に株価が回復、30%に戻ったとしても、一旦発生した追証はその後維持率が回復しても差し入れなければいけません。

追証が発生すると追加の請求に苦しい思いをすることになります。

3-3 【重要】信用取引で本当に怖いのはこれ！！

もう一度整理しますと、「信用取引」の大きな特徴は2つあります。

一つは手持ちの約3倍の取引が出来る、「レバレッジを効かせた」取引

もう一つは売り方から入り、株価が下がれば利益になる「空売り」取引

良く

「信用取引は怖い」とか、

「家や家財道具一式が無くなる」

みたいな言われ方をしますが、本当に怖いのは手持ち資金に余裕の無い状態で、レバレッジを目一杯に取引をすることです。

3倍以上の取引をするということは、利益も3倍ですが、損失も3倍です。

あっという間に手持ちの資金が無くなる可能性もあるわけです。

勘違いしないでほしいのは、今回のマニュアルは「信用取引のレバレッジを活用し、3倍以上の取引で大きく儲けましょう」と言うことではありません。

「信用取引の空売り」を利用し「株価が下がっても儲けるスキルを身に付けましょう」と言う提案です。

「現物買い」で株価が上がったら利益、下がったら損失。

「空売り」で株価が下がったら利益、上がったら損失。

リスクはどちらも同じです。

下がる銘柄に投資する方が簡単に儲けられるとしたら、やらない理由は無いと思います。

ただ注意する点もあります。

「現物買い」の場合は、投資金以上の損失はありません。

極端な話、1株100万円の株価が連日のストップ安で下落、極端な話最終的に0円になったとしたら、その株を1株100万円で「現物買い」をしていたら、100万円が0円になってしまいますが、それ以上の損はありません。

つまり株価の下落には底があるということです。

一方、「空売り」の場合は株価上昇が損失ですので、株価の上昇には天井はありません。

つまり損失が投資金以上になる可能性がまったくゼロではないということです。

ですので、何でもかんでも、「空売り」をすればいいというものではありません。

ただ先ほども説明しましたが、米国の場合「空売り」に関しては口座開設の条件すらない場合がほとんどです。

それだけ当たり前のように「空売り」取引をしています。

しっかりと「空売り」の仕組みを身に付ければ大丈夫です。

タイミングさえ間違わなければ、決してリスクの高い取引では無いということが理解出来ます。

次の章では具体的に「空売り」タイミングの仕掛け等の実践について説明していきます。

第4章 「空売り」で儲けるタイミング！

「空売り」に限らず、株式投資で儲ける為にはタイミングが大切です。

利益を大きく狙おうとすれば、リスクが高まる傾向があります。

逆に低リスクの投資を狙えば、利益は低くなる傾向があります。

どっちが優れているというわけではありません。

大切なのはリスクとリターンを理解し、ハイリスクな投資に集中して投資をしないよう資金管理に注意をすることが大切です。

具体的に大きく利益を狙うパターン（但しリスクは高くなります）と、勝率を狙っていくパターン（但し利益は低くなります）を見ていきましょう。

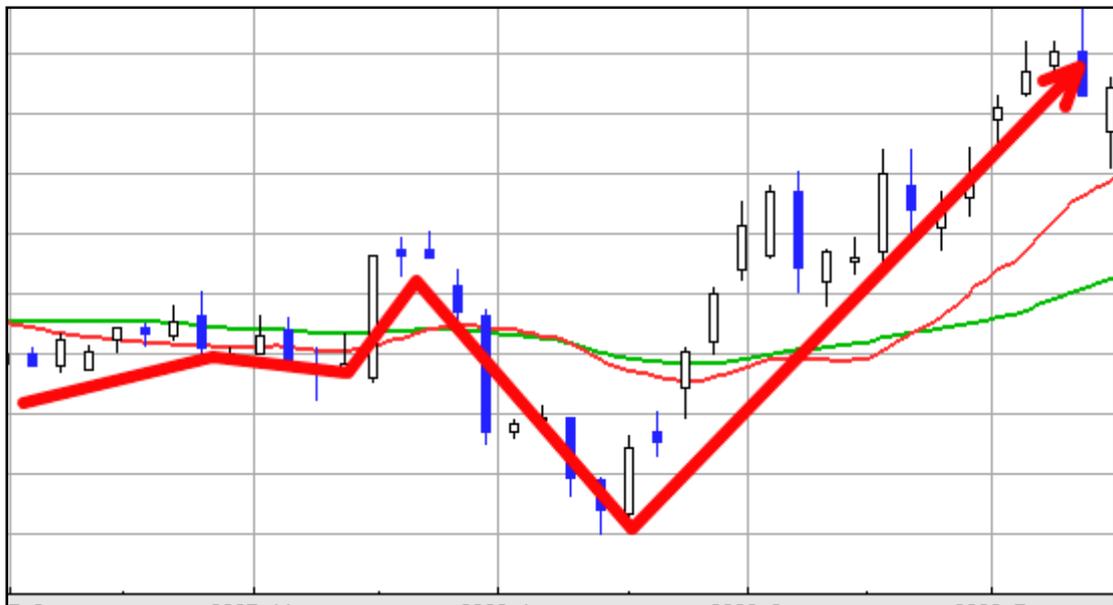
4-1 大きく利益を狙うパターン

大きく利益を狙えるパターンはズバリ「逆張り」です。

「逆張り」というのは株価の流れ、いわゆるトレンドとは逆の流れの投資をすることです。

「空売り」の場合は株価の下落が利益になるわけですから、逆の流れ（トレンド）は上昇している銘柄となります。

チャートの形としては下記のようになります。



チャートを見ると株価がグングン上昇して「上昇トレンド」を形成しているのがわかると思います。

株価が非常に高い位置にあります。

今までの株価位置から見れば上がり過ぎとすることが出来ます。

上がり過ぎた株価と言うのは、いずれ下がります。

この株価が上がったピークの時に「空売り」が出来れば、その後株価が下落しますので、大きな利益を取る事が出来ます。

もっとも株価が上昇している銘柄を売る訳ですから、売った後もそのまま上昇し続ける可能性もあります。

何でもかんでも、上昇している銘柄を売れば「逆張り」投資が成功する訳ではありません。

本当にその株価がその銘柄のピークかどうかを見極める必要があります。

具体的に見極めるテクニックについては別のページで詳しく解説します。

次に勝率を上げるためのトレード方法を説明します。

4-2 勝率を高めるパターン

勝率を高めるパターンはズバリ「順張り」です。

「順張り」というのは株価の流れ、つまりトレンドに沿った投資をすることです。

「空売り」の場合は株価の下落が利益になるわけですから、流れ（トレンド）に沿った銘柄は下降している銘柄となります。

チャートの形としては下記のようになります



チャートを見ると株価がガンガン下がり「下降トレンド」を形成しているのがわかります。

何か問題があったのでしょうか？

決算の状況が悪かったのかもしれません。

こうしてすでに株価が下落し、明らかに下降トレンドを形成すれば、その銘柄を売りで行う投資は「順張り」、いわゆるトレンド（流れ）に沿った投資となります。

こうした株価が下落している銘柄に投資する「順張り」投資は、流れに沿った投資になる
為に、勝率が高くなる傾向があります

ただし一つの投資で大きな利益を狙うのは難しくなります。

ただ勝率をアップさせるには非常に有効な方法です。

とは言え何でもかんでも下降している銘柄を売れば、「順張り」投資が成功するわけでは
ありません。

具体的に見分けるテクニックについては別の章で詳しく解説します。

4-3 「頭やしっぽ」はおいしくない

株式投資の格言の一つに「頭と尻尾はくれてやれ」というのがあります。

「空売り」の場合の理想は天井で売って底で買い戻すことです。

また通常の現物取引の場合の理想は、底で買って天井で売ることです。

しかし神様でもない限り、全ての銘柄で完璧に天井と底でトレード出来ることはありません。

「最低で買ってやろう」、「最高で売ってやろう」と言った欲を捨てなければ、株式投資で勝ち続けるのは難しいと言えるでしょう。

頭と尻尾は捨てて、真ん中の美味しいところだけを貰うつもりで株式投資を行う必要があります。



第5章 業績動向をチェックして 「空売り」で儲ける

通常の株式投資では下方修正や不祥事はマイナス要因になりますが、「空売り」に関してはプラス要因です

まさしく人の不幸が利益に繋がる「空売り」独自の傾向ですが、あなたの目的は株式投資で勝ち続けることだと思います。

ここで躊躇しては、勝ち続けることは難しいでしょう。

遠慮は無用です。

きっちりと利益を頂きましょう。

5-1 業績動向をチェックする。

「企業業績が悪化していないか」

「業績見通しの下方修正がないか」

こうした情報は「空売り」の際の絶好の投資チャンスとなります。

インターネットで、リアルタイムのチェックをすることが可能です。

投資情報サイト東京IPO

<http://www.tokyoipo.com/>

上記のサイト内にある、コンテンツの開示情報検索で、
24時間リアルタイムで情報を調べることが出来ます。

http://post.tokyoipo.com/visitor/search_by_brand/index.php

The screenshot shows the Tokyo IPO website interface. At the top, there are navigation tabs for 'ホーム', 'TactiX', 'TactiX Search', 'FX', 'セミナー情報', 'マネースタイル', 'サービス情報', 'JN Street.com', and 'グリーンシート'. Below this is a promotional banner for a lottery where users can win prizes like a Wii. The main content area is titled '検索結果 過去24時間の開示情報一覧' and displays a list of companies with their stock codes and brief descriptions of their disclosures. The right side of the page has a search bar and a login section with fields for 'メールアドレス' and 'パスワード', and a 'ログイン' button. Below the search bar is a section for '開示情報キーワード検索' with a search button and a description of the search function. At the bottom, there is a section for '検索' with a search button and a description of the search function.

時刻	銘柄	開示情報
16:45 9405	朝日放送	親会社等の主要株主の異動に関するお知らせ
16:40 2318	ビービーネット	新株予約権の行使価額の修正に関するお知らせ
16:40 4220	リケンテクノス	(訂正・数値データ訂正あり)「平成20年3月期 決算短信」の一部訂正について
16:30 2894	石井食品	代表取締役および役員の変動に関するお知らせ
16:30 8134	TOKAI	お客様情報の流出に関するお詫びと報告
16:30 8308	リソナホールディング	乙種第一回優先株式の引換比率の修正に関するお知らせ
16:30 8699	湊田ホールディング	子会社増資に関するお知らせ
16:30 8755	損保ジャパン	人事異動に関するお知らせ
16:30 9382	バンテック・グルー	自己株式の取得状況に関するお知らせ
16:15 8094	中道機械	平成21年1月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)
16:15 8094	中道機械	終値取引(TOSTNet-2)による自己

では実際の活用方法です。

まず

http://post.tokyoipo.com/visitor/search_by_brand/index.php

にアクセスをして下さい。

丸印のところに、限りなくリアルタイムで開示情報が表示されます。

次にキーワードを使って「空売り」の対象になる銘柄を探していきます。

The screenshot shows the Tactix Search website interface. At the top, there is a navigation bar with links like 'ホーム', 'Tactix Search', 'FX', 'セミナー情報', etc. Below the navigation bar is a promotional banner for a lottery. The main content area is titled '検索結果 過去24時間の開示情報一覧'. A table lists search results for various companies, with a red circle highlighting the table. The table has three columns: a date (08/06/09), a company name, and a link to the disclosure information. The right side of the page features a search form with fields for 'メールアドレス' and 'パスワード', and a '検索' button. Below the search form, there are options for '開示情報キーワード検索' and '企業別の検索'.

08/06/09	親会社等に関する事項について
1430 5781 東邦金属	親会社等の決算内容のお知らせ
1430 5781 東邦金属	親会社等の決算内容のお知らせ
1430 8586 コーリス	人事異動のお知らせ
1427 6347 ブラコー	過年度決算短信(非連結)及び過年度中間決算短信(非連結)の一部訂正のお知らせ
1426 6347 ブラコー	過年度有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書提出に関するお知らせ
423 3058 三洋堂書店	(修正)「ストックオプション(新株予約権)の付与に関するお知らせ」の一部修正について
400 1835 東鉄工業	人事異動に関するお知らせ
400 2344 平安レイサービス	代表者の異動等に関するお知らせ
1400 4566 LTTバイオファーマ	PC-SODの第Ⅲ相臨床試験の結果について
1400 7951 ヤマハ	自己株式の取得状況及び取得終了に関するお知らせ
1345 2376 サイネックス	(訂正)「平成20年3月期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ
1330 4099 東邦アセチレン	(訂正)平成20年3月期決算短信の訂正に関するお知らせ
1330 6997 日本ケミコン	(訂正)「平成20年3月期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ
1300 2344 平安レイサービス	(訂正)「平成20年3月期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

次に、右側に開示情報キーワード検索とあるのを確認してください。

The screenshot shows a website interface with a search results table on the left and a search form on the right. The search results table lists various companies and their disclosure information. The search form on the right includes a search bar, a search button, and a date selector. A red circle highlights the search form area.

検索結果	過去24時間の開示情報一覧
08/06/09	
14:30 5781	東邦金属 親会社等に関する事項について
14:30 5781	東邦金属 親会社等の決算内容のお知らせ
14:30 8566	リコーリース 人事異動のお知らせ
14:27 6347	プラコー 過年度決算短信(非連結)及び過年度中間決算短信(非連結)の一部訂正のお知らせ
14:26 6347	プラコー 過年度有価証券報告書及び中期報告書の訂正報告書提出に関するお知らせ
14:23 3058	三洋堂書店 (修正)「ストックオプション(新株予約権)の付与に関するお知らせ」の一部修正について
14:00 1835	東鉄工業 人事異動に関するお知らせ
14:00 2344	平安レイサービス 代表者の異動等に関するお知らせ
14:00 4566	LITバイオファーマ PC-SODの第Ⅲ相臨床試験の結果について
14:00 7951	ヤマハ 自己株式の取得状況及び取得終了に関するお知らせ
13:45 2376	サイネックス (訂正)「平成20年3月期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ
	(訂正)平成20年3月期決算短信の

開示情報のキーワード検索にキーワードを入れて、開示情報を検索することができます。

「空売り」の場合は株価が下がる銘柄を探すこととなりますので、キーワードは、

- 下方修正
- 業績悪化
- 業績不振
- 業績予想修正
- 不祥事
- 利益修正
- 売り上げ低下

などが候補になると思います。

5-2 下方修正銘柄をピックアップする

次に実際に検索してみましょう。

仮に下方修正で検索してみましょう。

【下方修正】と検索窓に入力し、検索窓の向かって右にある検索ボタンをクリックします。

The screenshot shows a webpage with a search bar labeled 'TactiX Search' containing the text '下方修正'. The search button is circled in red, and a red arrow points to it with the word 'クリック' (Click) written in orange. The page also features a list of news items on the left and a login section on the right with fields for 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password), and a 'ログイン' (Login) button.

検索ボタンをクリックすると、開示情報の中に下方修正と書かれた情報の一覧が表示されます。

開示情報 | 検索

フリーワード

下方修正 [? 検索のヒント](#)

企業名 / 証券コード

業種

期間: 2008年5月 ~ 2008年6月

市場

開示情報区分

検索 リセット

2008/05/09 から 2008/06/08 までの開示情報を検索いただけます。
 ※TactIX Searchサービスにお申し込みいただくと、2005/07/07 以降のすべての開示情報が検索可能となります。
 お申し込みはこちら

検索結果

検索結果:合計 65 文書中 1 件目から 20 件目を表示しています

並び替え: [新着順](#) | [証券コード順](#) | [企業名順](#)

ページ: 1 | 2 | 3 | 4 | 5

2008-06-06 15:00 967B カナモト 東京、札幌 中間・期末決算短信	平成20年10月期 中間決算短信 く、5月27日付で発表したとおり、通期業績予想も併せて修正することといたしました。上述のとおり、当初予想値を 下方修正 しておりますものの、現在の厳しい経営環境は、将来的に当社にとって大きなチャンスとも捉えることがで
2008-06-04 20:35 8894 原弘産 大阪2 その他開示情報	株式会社カテリーナ・イノウエからの質問書に対する当社回答書の公表について ます。4.「日本ハウズイング取締役会意見」の「経営管理体制に対する懸念」にあるように、決算短信発表日前後の業績 下方修正 について、何か株主を軽視するような意図があったのでしょうか。<回答>弊社が平成20年2月期の決算において
2008-06-04 19:30 4781 日本ハウズイング 東京(2) その他開示情報	当社主要株主からの質問書に対する回答書の送付について 9月期でございます。なお、ここでは「予想以上に厳しい結果」を、「東京証券取引所の適時開示規目」に則りて業績予想の 下方修正 を行った決算期と理解して記載しております。平成18年9月期におきましては、経常利益段階までいまは計画
2008-06-03 17:38 7602 ソリッド グループ ホールディングス 東京(2) 増資及び株式分割	第三者割当により発行される第4回新株予約権の募集に関するお知らせ するものと考えております。(2)第三者割当による資金調達を選択することとした理由本新株予約権は、行使価額の 下方修正 条項が付されたいわゆるMSフロントではなく行使価額を固定かつ時価の100%としたものであるため市場に過
2008-05-29 15:00 7294 ヨロズ 東京 その他開示情報	中期経営計画における目標値の変更について をもとに、為替レートの前提を1USドル=100円として目標を見直いたしました。その結果、売上高は為替の影響を受け 下方修正 となりましたが、利益面では「ヨロズサクセスプラン」の着実な成果により 上方修正 となりました。以上 2008年5月
2008-05-28 15:00 8107 キムラタン 大阪 中間・期末決算短信	平成20年3月期 決算短信 の払込金額(以下「行使価額」という。)は、当初10.6円(以下「当初行使価額」という。)とする。10.行使価額の修正行使価額の 下方修正 は行わない。但し、当社が第14項(1)及び(2)に定める通知又は公告を行った場合、行使価額は当初行使価額の130%(1円未
2008-05-27 19:20 6819 オメガプロジェクト・ホールディングス JQ, FRA 増資及び株式分割	第三者割当による新株予約権の発行に関するお知らせ 資すると考えます。なお、本新株予約権につきましては、いわゆるMS(ムービングストライク)型とは異なり、行使価額の 下方修正 条項は付されておらず、またコール・オプションが付されており、当社取締役会による決議によって本新株予約

過去1ヶ月の開示情報のなかに、下方修正と書かれた企業の情報が出て行きます。

開示内容の表題のリンクをクリックすると、PDFファイルで見ることが出来ます。

またPDFファイルは保存もできます。

注意点としては、**下方修正**で検索してもピックアップされる銘柄全てが下方修正の開示とは限らないということです。

あくまで開示情報の文書の中に、**下方修正**というテキストが含まれているということです。

こういった内容の開示情報かということは、検索結果で有る程度判断することができます。

2008-05-21 11:00 4723 グッドウィル・グループ 東京 その他開示情報	ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会事前質問に対する回答 グッドウィルの行政処分についての通知を受けたのは平成19年12月22日である6月期の業績及び配当の 下方修正 を発表したのが同月25日であることから、いう2期間の設定の合理性について十分な説明がなさ
2008-05-15 14:00 9411 テレビ東京 東京 中間・期末決算短信	平成20年3月期 決算短信 油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成20年3月の月例経済景気の基調判断を2ヵ月連続で 下方修正 し「回復は足踏み状態にある」として大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態に

上記の赤丸を見てください。

同じ**下方修正**でピックアップされた会社ですが、【4723グッドウィル・グループ】は**その他開示情報**、一方【9411テレビ東京】は**中間・期末決算短信**となっています。

ページ: 1	
2008-05-09 15:00 4337 ぴあ 東京 業績予想修正	平成20年3月期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ 前比厚の計上を行ったこと等から、対前年比大幅減収減益となり、通期業績についても下記の通り期初想定比大幅 下方修正 となりました。この結果、通期の連結業績は、売上高981億96百万円(期初予想1030億円<前年同期1000億28百万円>)、営
ページ: 1	
Powered By WISE EC	
 クリックして検証	 本サイトは、東証TDnet経由で全市場の上場企業開示情報ならびに大量保有報告書情報を配信しています。

もう一つ見てください。

【4337ぴあ】は**業績予想修正**となっています。

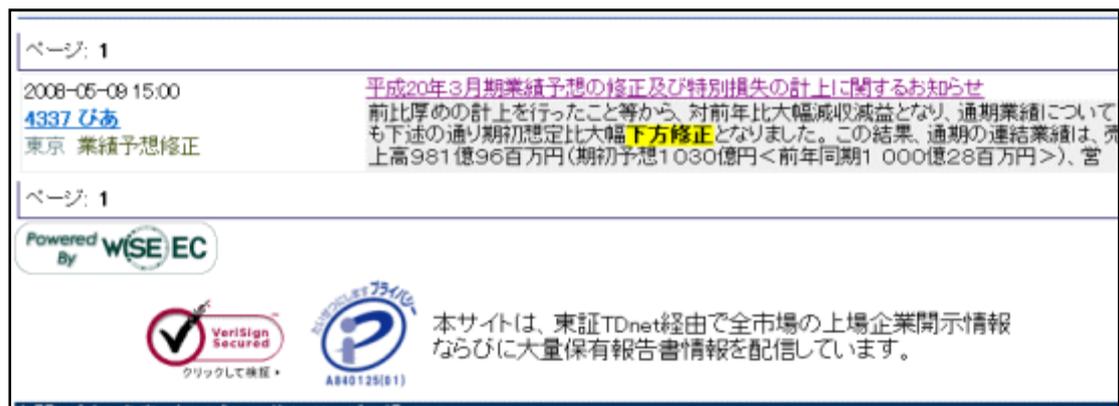
業績予想修正とかは株価にダイレクト反応するので狙い目です。

必ず実際に開示された内容を確認することが大切です。

5-3 開示情報を実際に見てみる

【4337ぴあ】の場合

それでは実際に検索でピックアップされた銘柄の開示情報を見てみましょう。



証券コード(4337)の「ぴあ」が下方修正の検索でピックアップされました。

開示情報の一覧では5/9 (15:00) の発表で、

平成20年3月期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

前比厚めの計上を行ったこと等から、対前年比大幅減収減益となり、通期業績についても
 下記の通り期初想定比大幅**下方修正**となりました。

と発表されています。

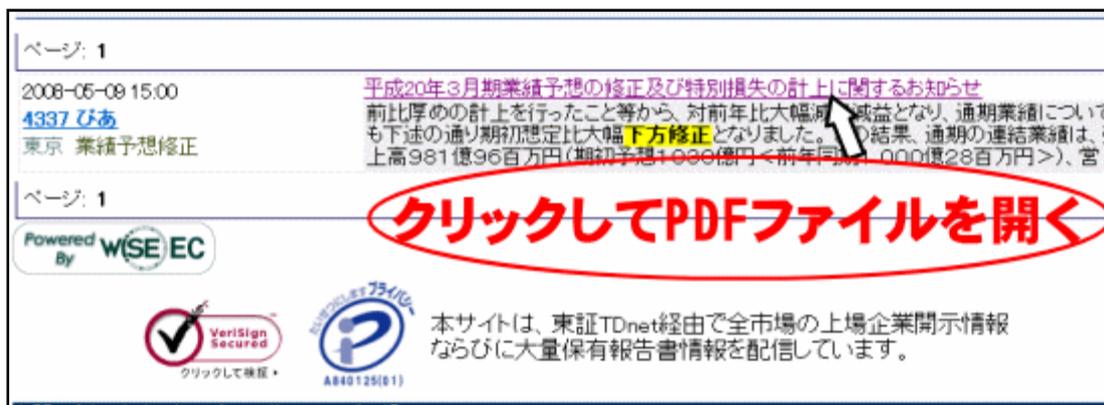
上記のリンクをクリックすると、発表された情報がPDFファイルで詳しく見ることが出来ます。

必ずPDFファイルを開いて、開示情報の全文を見るようにしましょう。

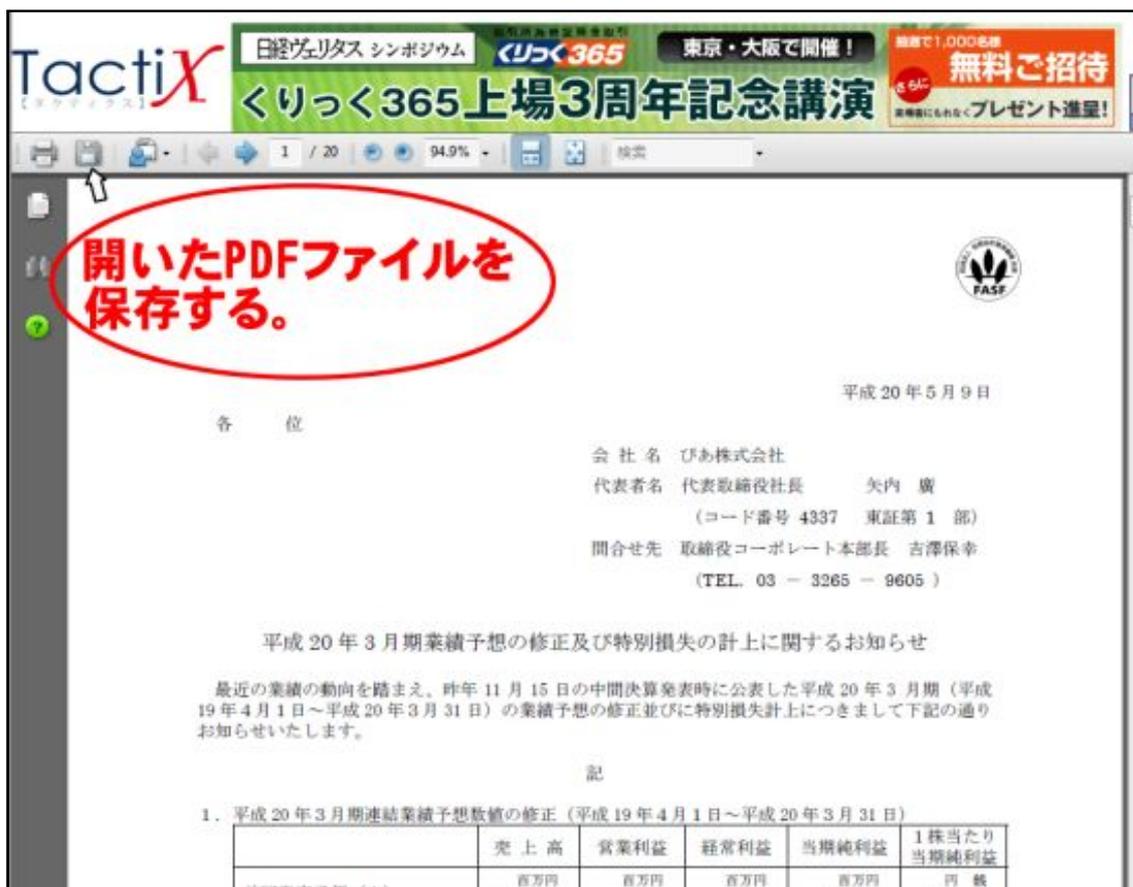
そして、下方修正と言う文字がこういった意味で使われているのかを、きちんと確認しましょう。

では開示情報の見方を説明します。

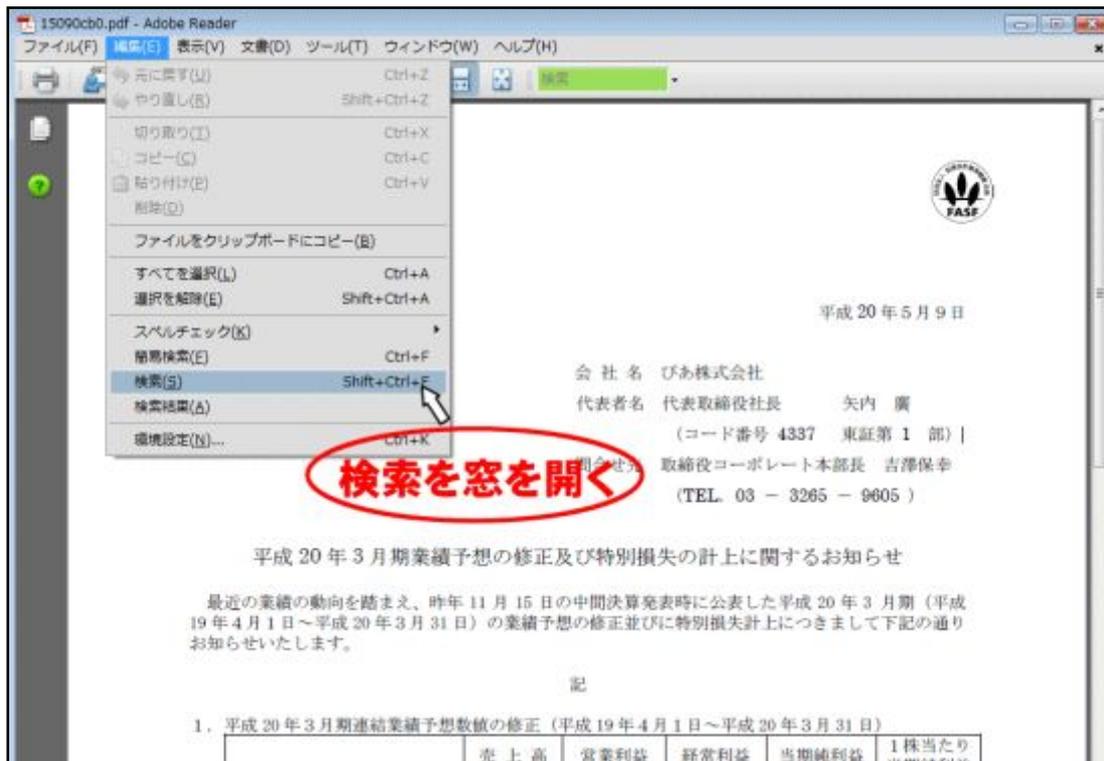
検索で一覧が表示されたら、確認したい開示情報の全文が記載されているPDFファイルを開きます。



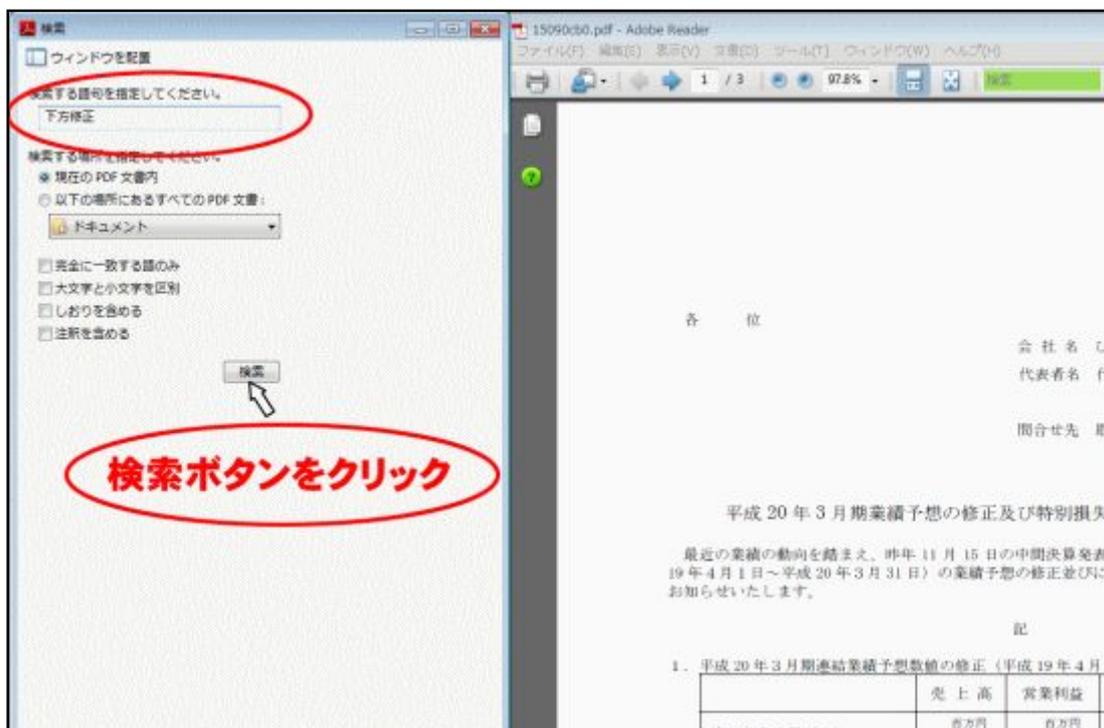
次に開いたPDFファイルを保存します。



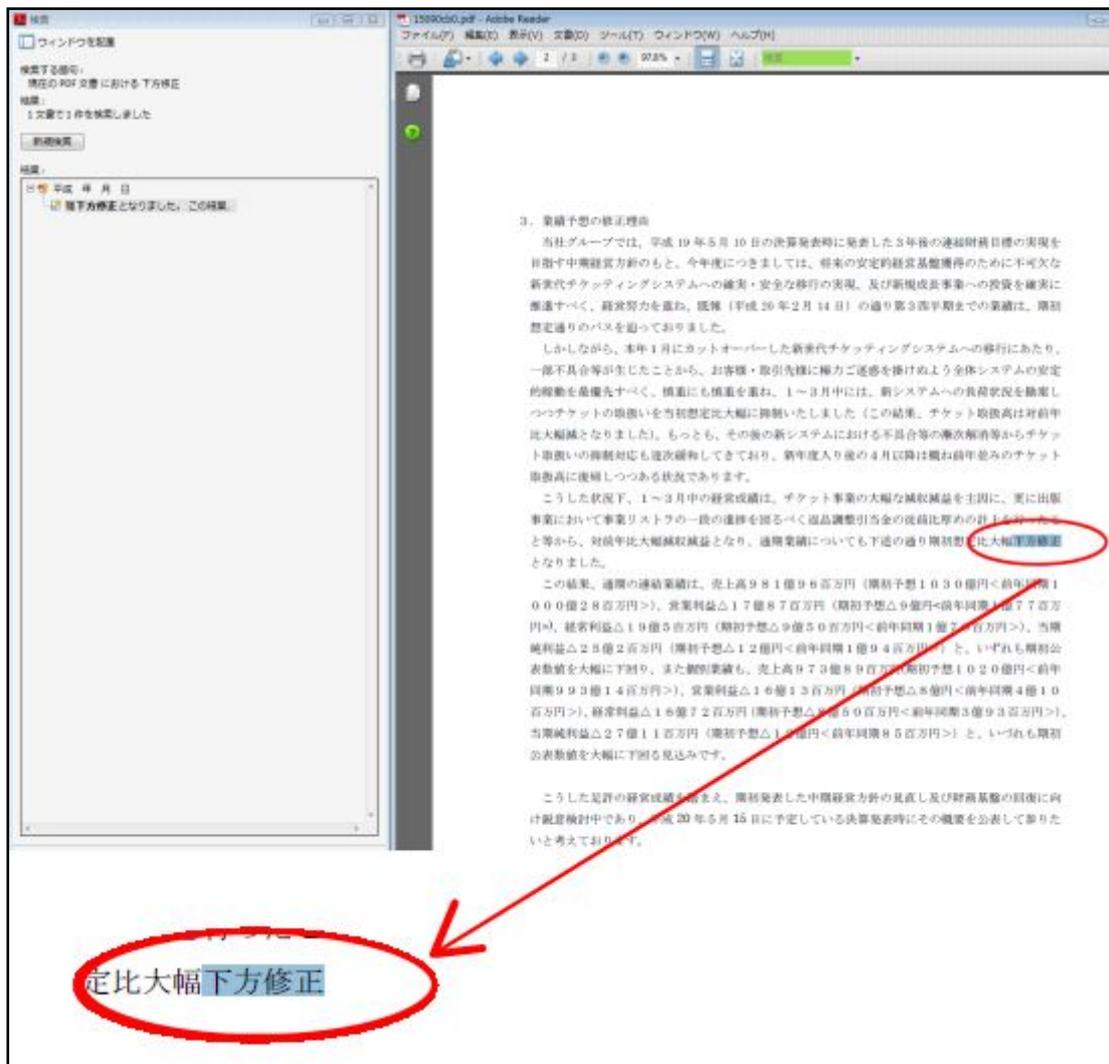
保存したPDFファイルを開いて、検索窓を開きます。



検索窓にキーワードの 下方修正 と入力し検索ボタンをクリック



下方修正 と書かれたテキスト部分が検索されます。



開示情報は多いときには 100 ページ以上になります。

上から順番に全文読んでいってもいいのですが、必要な情報をすばやく見つけたい時には検索機能を使って下さい。

5-4 開示情報を基にした株価の推移

【4337ぴあ の場合】

では実際に開示情報の後、株価はどのように動いていったのか見ていきましょう。

もう一度整理すると、5/9の15:00に【4337ぴあ】は

チケット事業の大幅な減収減益を主因に、更に出版事業において事業リストラの一段の進捗を図るべく返品調整引当金の従前比厚めの計上を行ったこと等から、対前年比大幅減収減益となり、通期業績についても下述の通り期初想定比**大幅下方修正**となりました。

と開示情報を発表しました。

大幅下方修正が発表されたのは5/9の15:00ですので、この日の取引は終わっています。

発表当日の終値は1, 748円でした。

5/9は金曜ですので、翌週月曜の5/12の始値が1, 720円。

その日の高値1, 780円をピークに株価は下がり、5/28には安値1, 505円を付けました。

下方修正の開示をきっかけに株価が下がっているのが判ると思います。



企業から開示情報が公開され、その情報が新聞やメディア、インターネット等に流れていきます。

また開示情報を基に証券会社等が投資判断の格下げ等を行い、その投資判断を基に一般投資家等が売りに動きます。

開示情報が流れても、実際に株価に反映されるのは若干ですがタイムラグ発生します。

もともと割高の銘柄や、本来の予想より大幅に下方修正された銘柄は、絶好の「空売り」対象銘柄となります。

5-5 検索機能を活用する

他にも検索語句の間に論理演算子（検索条件を指定する記号）を入れることで、様々な条件で検索が可能になります。

例えば、**下方修正 AND 業績悪化** と入力すると、両方が含まれるデータを検索する事が出来ます。

他にも様々な検索が出来ますので、詳しくはキーワードの検索後に表示されるサイト内の「検索のヒント」を見てください。

開示情報キーワード検索

フリーワード
 下方修正 ?検索のヒント

企業名 / 証券コード 期間 2008 年 5 月 ~ 2008 年 6 月
 業種 市場 開示情報区分

2008/05/09 から 2008/06/08 までの開示情報を検索いただけます。
 ※TactiX Searchサービスにお申し込みいただくと、2005/07/07 以降のすべての開示情報が検索可能となります。
 お申し込みは[こちら](#)

検索結果

検索結果: 合計 65 文書中 1 件目から 20 件目を表示しています
 並び替え: [新着順](#) | [証券コード順](#) | [企業名順](#)

ページ: [1](#) | [2](#) | [3](#) | [4](#) | [5](#)

2008-06-06 15:00 [平成20年10月期 中間決算短信](#)
 9678 カナモト
 東京、札幌 中間・期末決算短信
 く、5月27日付で発表したとおり、通期業績予想も併せて修正することいたしました。上述のとおり、当初予想値を**下方修正**はしておりますものの、現在の厳しい経営環境は、将来的に当社にとって大きなチャンスとも捉えることがで

それでは次に実際に高度な検索を使って絞込みをしてみましょう。

検索窓に**下方修正 AND 不祥事**と入力し検索ボタンをクリックします。

この方法で検索することによって、**下方修正と不祥事**の両方が含まれるデータを検索することが出来ます。

なお、このANDは省力することも出来ます。

ANDを省略する場合は、複数の語句を半角スペースで区切って指定します。

たとえば、「A B」と指定した場合は、「A AND B」と指定した場合と同様に扱われます。

来場者全員に「ゆらら珈琲」お試しセットプレゼント
豪華プレゼントが当たる抽選会も！
お申込

開示情報キーワード検索

キーワード
下方修正 AND 不祥事 [?検索のヒント](#)

企業名 / 証券コード

業種

期間 2008 年 5 月 ~ 2008 年 6 月

市場

開示情報区分

検索 リセット

2008/05/09 から 2008/06/08 までの開示情報を検索いただけます。
※Tactix Searchサービスにお申し込みいただくと、2005/07/07 以降のすべての開示情報
お申し込みは[こちら](#)

さあ下方修正と不祥事の両方が含まれる開示情報を公開した企業は、どんな企業なのでしょう
か？

具体的に見ていきましょう。

修正と不祥事のキーワードで2008年6月9日現在で検索した結果は、次の3社がピ
ックアップされました（過去1ヶ月の情報が検索できます）。

人気経済アナリスト
田嶋智太郎氏 & 木下晃伸氏出演
日本株・為替「FX」・コモディティなど今話題の金融商品を多数ご紹介します

開示情報キーワード検索

フリーワード

下方修正 AND 不祥事 ? [検索のヒント](#)

企業名 / 証券コード

業種

期間 年 月 ~ 年 月

市場 開示情報区分

2008/05/09 から 2008/06/08 までの開示情報を検索いただけます。
 ※TactiX Searchサービスにお申し込みいただくと、2005/07/07 以降のすべての開示情報が検索可能とお申し込みは[こちら](#)

検索結果

検索結果: 合計 3 文書中 1 件目から 3 件目を表示しています

並び替え: [新着順](#) | [証券コード順](#) | [企業名順](#)

ページ: 1

2008-05-21 11:00 4723 グッドウィル・グループ 東京 その他開示情報	ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会 事前質問に対する回答 グッドウィルの行政処分についての通知を受けたのは平成19年12月22日であり、年6月期の業績及び配当の 下方修正 を発表したのが同月25日であることから、 いう2期間の設定の合理性について十分な説明がなさ
2008-05-15 14:00 9411 テレビ東京 東京 中間・期末決算短信	平成20年3月期 決算短信 油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成20年3月の月例経済 景気の基調判断を2ヵ月連続で 下方修正 し、「回復は足踏み状態にある」として 大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態に
2008-05-09 15:15 4233 プリヴェー ファンド グループ JQ 中間・期末決算短信	平成20年3月期 決算短信 会計年度におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発し 経済の停滞懸念や企業業績の 下方修正 、不安定な為替相場など、景気の先行 不安要因が発生いたしました。また、原油価格の高騰による諸

ページ: 1



簡単に開示内容も記載しておきます。

2008-05-21 11:00

[4723 グッドウィル・グループ](#) 東京 その他開示情報

[ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会における事前質問に対する回答](#)

グッドウィルの行政処分についての通知を受けたのは平成 19 年 12 月 22 日であり、平成 20 年 6 月期の業績及び配当の**下方修正**を発表したのが同月 25 日であることから、ヶ月という 2 期間の設定の合理性について十分な説明がなさ

2008-05-15 14:00

[9411 テレビ東京](#) 東京 中間・期末決算短信

[平成 20 年 3 月期 決算短信](#)

油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成 20 年 3 月の月例経済報告で、景気の基調判断を 2 ヶ月連続で**下方修正**し「回復は足踏み状態にある」としています。大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態に

2008-05-09 15:15

[4233 プリヴェ ファンド グループ](#) JQ 中間・期末決算短信

[平成 20 年 3 月期 決算短信](#)

会計年度におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界経済の停滞懸念や企業業績の**下方修正**、不安定な為替相場など、景気の先行きに対する不安要因が発生いたしました。また、原油価格の高騰による諸

それでは次に個別の銘柄の開示情報を見てきましょう。

3つのピックアップ銘柄の内、東証1部の【4723グッドウィル・グループ】と同じく1部の【9411テレビ東京】を見ていきましょう。

はたして「空売り」で儲けることは出来るのでしょうか？

5-6 個別の銘柄の開示情報をチェックする

【4723グッドウィル・グループ】の場合

4723グッドウィル・グループが【下方修正と不祥事】の両方含まれる検索でピックアップされました。

4723グッドウィル・グループと言え、株式投資に興味ない人でも耳にしたことがあると思います。

4723グッドウィル・グループのグループ会社の一つである介護サービス事業のコムスは、2007年6月6日厚生労働省から業界「退場処分」とも言える、介護サービス事業所の新規及び更新指定不許可処分を受けました。

他にもグループ会社の一つである人材派遣の株式会社グッドウィルが、1995年の創業から2007年4月30日まで、一労働につき200円（創業当時は100円）の「データ装備費」なる費用が、派遣に伴うマージンとは別に天引きされていたとして、返還訴訟が各地で起きています。

株式会社グッドウィルに関しては他にも違法性が指摘されており、労働監督基準省からも是正が求められており、二重派遣等も含め労働者派遣法違反も多数指摘されています。

このように4723グッドウィル・グループは売り材料に事欠かない状況ではありますが、以上のことを踏まえた上で詳細を見ていきましょう。

【下方修正と不祥事】の検索からピックアップされた4723グッドウィル・グループですが、検索一覧を見ると、その他開示情報となっています。

<p>2008-05-21 11:00 4723 グッドウィル・グループ 東京 その他開示情報</p>	<p>ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会事前質問に対する回答 グッドウィルの行政処分についての通知を受けたのは平成19年12月22日であるが、6月期の業績及び配当の下方修正を発表したのが同月25日であることから、この2期間の設定の合理性について十分な説明がなされ</p>
<p>2008-05-15 14:00 9411 テレビ東京 東京 中間・期末決算短信</p>	<p>平成20年3月期 決算短信 油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成20年3月の月例経済景気の基調判断を2ヵ月連続で下方修正し、「回復は足踏み状態にある」として、大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態に</p>

実際には下方修正の開示ではないようです。

実際には下方修正の開示ではなくても、本文に下方修正と文字がはいってればピックアップされます。

では検索でピックアップされた開示情報を実際に見ていきましょう。

【下方修正と不祥事】の検索からピックアップされた今回の2008-05-21の開示情報の全文を次にページに記載します。

全文で10ページになります。

↓↓ここから2008-05-21の開示情報の全文【4723グッドウィル・グループ】↓↓



平成 20 年 5 月 21 日

各 位

会社名 グッドウィル・グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 堀井 慎一
(コード番号 4723 東証第一部)
問合せ先 経営企画本部 I R部長 前田 智之
(TEL. 03-3405-9262)

ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの
当社臨時株主総会における事前質問に対する回答

当社は、当社筆頭株主である、ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社（以下、「UT社」といいます。）より、平成20年5月23日に開催が予定されている当社臨時株主総会に当社が会社提案議案として上程する第1号議案（定款一部変更の件）及び第2号議案（第三者割当てによる募集株式発行の件）の賛否を判断するためとして、「グッドウィル・グループ株式会社 臨時株主総会に対する質問書」を昨日5月20日付にて受領致しました。

当該質問に対する回答に関しては、他の株主様にも議決権行使の参考として頂くため、別紙の通りその内容をお知らせ致します。

以上

別紙

ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社
代表取締役社長兼 CEO 若山陽一殿

グッドウィル・グループ株式会社
代表取締役社長 堀井慎一

ご質問事項に対する回答書

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 20 年 5 月 20 日付で貴社より受領致しました「グッドウィル・グループ株式会社臨時株主総会に対する質問書」について、下記の通りご回答申し上げます。

なお、平成 20 年 5 月 23 日に開催予定の当社臨時株主総会において、当社が会社提案議案として上程する第 1 号議案及び第 2 号議案を含む、今回の財務リストラクチャリングのパッケージ（以下、「本件財務リストラクチャリング」といいます。）は、昨年末から本年始めにかけて当社が直面した財務上の危機を解決するものであるとともに、度重なる不祥事により毀損してしまった当社の事業基盤を回復させる大前提となるものであり、本件財務リストラクチャリングの確実なる遂行は、当社の取引金融機関も注視するところであります。したがって、上記議案が否決された場合、下記ご質問 2 に対する回答に記載しておりますとおり、当社のキャッシュフローが悪化することに加え、金融機関の当社に対する見方がより慎重になり、当社株価が本件財務リストラクチャリングの実現を織り込んで価格形成されていると仮定すると、当社株価が大きく下落し、結果的に当社の株主価値を著しく毀損するおそれがあります。

貴社におかれましては、ぜひ、本件財務リストラクチャリングの必要性をご理解の上、当社の企業価値及び株主価値の維持・向上という観点から、A 種優先株式発行のための第 1 号議案及び第 2 号議案にご賛同下さいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

【ご質問】

1. 155 億円の債務の株式化 (DES) の合理性について

(1) Promontoria からの債務免除の可能性

貴社が財務リストラクチャリングの手段として提案している A 種優先株式の発行による DES は、株式の大幅な希薄化をまねくこととなり、既存株主に不利益の甘受を求めるものであります。

しかしながら、財務リストラクチャリングは、株主への負担を最小限にするべく検討されるべきであり、貴社の最大債権者であり A 種優先株式の割当先である Promontoria Investments I B. V. (以下、「Promontoria」といいます。) から債務免除を受け、DES の対象となる債務の金額をできるだけ小さくすることの検討が第一になされるべきであると考えます。

この点、当社は、貴社の前代表者であり現 GW Premier America, Inc. のアドバイザーである折口雅博氏及び有限会社折口総研 (以下「折口総研」といいます。) が、220 億円の債務免除を受けているとの情報を関係当事者から得ておりますが、事実でしょうか。仮に、折口雅博氏及び折口総研についての債務免除が認められたのであれば、貴社についても同様に債務免除を受けることが十分可能であると思料いたします。

貴社は、Promontoria とこのような債務の減免に関する交渉をこれまでに行っていますでしょうか。行っている場合は、その交渉の経緯及び結果をご説明いただきたく存じます。

【ご回答】

当社は、債務免除の交渉も含め、Promontoria Investments I B. V. (以下、「Promontoria」といいます。) と度重なる交渉の結果、一連の財務リストラクチャリングパッケージの合意に至っております。

当社は、平成 19 年 12 月末時点における当社株主資本が約 194 億円と債務超過ではない状態であったため、債務免除自体は受けておりませんが、平成 20 年 3 月末が借入期限であった 753 億円を含む 795 億円の Promontoria からの借入金について、返済期限について 5 年への長期化を行い、かつ、毎月の弁済額を当初 2 年間は 5 億円、その後、段階的に 10 億円までとし、残額を借入期限の一括返済とすることについて Promontoria と合意することができました。

これは、その当時の当社が置かれた財務状況及び経営環境を踏まえると、当社の財務状態を大きく改善する効果を有するものであります。そして、本件財務リストラクチャリングは、この (i)借入返済条件の緩和に加え、(ii)平成 20 年 4 月 25 日に払込完了の 45 億円の普通株式による第三者割当増資、及び (iii)平成 20 年 5 月 23 日の臨時株主総会でご審議頂く A 種優先株式発行による債務 155 億円の資本転換、という 3 つのパッケージにより構成されており、借入債

務の長期化及びDESによる借入債務削減並びに合計200億円の資本増強を実現し、財務基盤を安定させることを目的としております。

なお、当社の前代表者である折口氏及び同氏の資産管理会社である有限会社折口総研が、何らかの債務免除を受けているか否かについてのご質問については、当社の株主に関するものであり、当社は知る立場にございませんので、この点ご了承下さい。

【ご質問】

(2) 役員の実任負担による債務圧縮の可能性

貴社が財務リストラクチャリングを余儀なくされたのは、介護事業での不正請求問題、派遣事業での二重派遣等の労働者派遣法違反などの重大なコンプライアンス違反による業績悪化の影響が大きく、この責任は、当時の代表者である折口雅博氏を始め旧経営陣が負担すべきであると考えます。

従いまして、貴社が既存株主に対し、A種優先株式の発行によるDESが引き起こす株式の大幅な希薄化という不利益の甘受を求めるのであれば、その前に、まず貴社が折口雅博氏を始め旧経営陣に対して責任を追及し、折口雅博氏を始め旧経営陣から私財の提供を受けることなどにより負債を返済し、DESの対象となる債務の金額をできる限り小さくすることが検討されるべきであるといえます。

155億円もの債務の株式化(DES)を検討する前に、まずは、折口雅博氏及び折口総研が保有するグッドウィル・グループ株を含む資産を売却させることなどによる責任負担を求めることが必要であると思料いたしますが、貴社はこのような行動をとられていますでしょうか。既にこのような行動をとられている場合はその具体的内容及び現状を、とられていない場合はその理由をご説明いただきたく存じます。

【ご回答】

当社グループにおけるたび重なる不祥事については、その当時の代表者である折口雅博氏を始めとする旧経営陣の経営責任は重大なものであり、折口雅博氏は、その責任をとって、当社グループの全企業の役員から退任いたしました。また、今回の退任時において、折口雅博氏に対して役員退職慰労金の支払いも一切行っておりません。

他方、現時点までの検討の結果、当社は、折口雅博氏ら旧経営陣に、社会的責任を超えて違法行為などの法的責任ではなく、旧経営陣に対する損害賠償請求等を行うことはできないと判断しております。

なお、折口氏の当社株式を含む個人資産は、全て担保に供されていると伺っており、折口氏から私財の提供を受けることにより当社負債を減少させることは、そもそも困難であると考えられます。

本件財務リストラクチャリングにより株主の皆様が生ずる負担については、当社は、再び事業面における成長戦略を描き、当社の企業価値・株主価値の向上を図ることこそ、唯一最大の回復方法であると確信しておりますので、当社事業の建て直しに向かい、前役職員一丸となって一層邁進する所存でございます。何卒ご理解下さいますよう、お願い申し上げます。

【ご質問】

(3) 自己資金の活用による債務圧縮の可能性

半期報告書によれば、貴社には596億円¹の現金同等物があり、これらを返済に回すことを優先的に検討すべきであると思料いたしますが、これらの全部又は一部は返済に充てられていますでしょうか。返済に充てられている場合はその金額及びその金額の根拠を、返済に充てられていない場合はその理由をご説明いただきたく存じます。

【ご回答】

ご指摘の通り、当社は、昨年末以後、自己資金により債務圧縮を図っております。

具体的には、平成19年12月末以降、平成20年3月末までに手元資金より329億円を借入金の返済に充当しており、結果として、当社グループ連結の現預金残高は平成20年6月期中間期末（平成19年12月末）時点の580億円より、平成20年6月期第3四半期末（平成20年3月末）時点暫定値で約271億円まで減少しております。

なお、借入金返済額は、当社グループにおける平成20年1月1日より同年3月末までの返済実績額、現預金残高は、同年3月末における当社グループ連結の見込数値となります。

【ご質問】

2. 優先株に付された取得請求権の対象となる普通株式の取得価額について

A種優先株式には、普通株式を対価とする取得請求権が付与され、この取得請求権の当初取得価額は9,000円とされています。

貴社は、平成20年3月11日付のプレスリリースにおいて、当該金額の根拠について、同年4月25日決議の普通株式の発行価額と同様、当該株式発行にかかる取締役会決議の直近取引日までの2ヶ月（平成20年1月11日から平成20年3月10日）の東京証券取引所における貴社株価終値の平均値を参考とし、子会社コムスン等介護・介護関連事業からの撤退や子会社グッドウィルにおける労働者派遣法違反にかかる行政処分を受けている等の貴社を取り巻く事業環境や業績を勘案して決定した旨を説明されております。

¹ 596億円は、平成19年6月末の残高になります。

しかしながら、当該株式発行にかかる取締役会決議のなされた前日終値は 23,400 円であり、当初取得価格は当該価額の 38%と極めて低額であります。また、当該取締役会決議から 1 ヶ月ないし 6 ヶ月について、1 ヶ月ごとに期間をとった場合の貴社株価の終値平均をみても、下表のとおり 2 ヶ月の終値平均だけが格段に低くなっております。

期間	始期	終値平均	9,000 円/終値平均
1 日	3 月 10 日	23,400 円	0.3846
1 ヶ月	2 月 12 日	12,566 円	0.7192
2 ヶ月	1 月 11 日	9,813 円	0.9171
3 ヶ月	12 月 11 日	12,825 円	0.7017
4 ヶ月	11 月 12 日	16,168 円	0.5566
5 ヶ月	10 月 11 日	17,759 円	0.5067
6 ヶ月	9 月 11 日	17,650 円	0.5099

また、介護・介護関連事業からの撤退は、平成 19 年 7 月に方針決定がなされ、同年 12 月 3 日にはコムソンの事業移管が完了したとの公表をしていること、並びに子会社グッドウィルの行政処分についての通知を受けたのは平成 19 年 12 月 22 日であり、平成 20 年 6 月期の業績及び配当の下方修正を発表したのが同月 25 日であることから、2 ヶ月という期間の設定の合理性について十分な説明がなされているとはいえない状況にあります。

以上より、当初取得価額 9,000 円で普通株式の取得請求権を付した A 種優先株式の発行は、既存株主の株式価値を毀損させ、その分 Promontoria を利することになると解さざるを得ませんが、このような取得価額での取得請求権を付した優先株式を発行することとした根拠、及び当該優先株式の発行による既存株主の株式価値への影響についての貴社のお考えを教えてくださいと存じます。また、当該優先株式の価値に関する第三者の評価書等を取得されている場合は、開示をお願いいたします。

【ご回答】

普通株式への取得請求権価額を含む A 種優先株式の発行条件は、当社の外部専門家チームのアドバイスを受けながら Promontoria との度重なる交渉を経て、本件財務リストラクチャリングを構成するパッケージ全体として合意したものであり、当初取得価額（いわゆる普通株式への 1 株当たり転換価額）のみを取り出して、発行条件の合理性を判断することは適切でないと考えております。

ご指摘の通り A 種優先株式には、普通株式を対価とする取得請求権が付されており、この取得請求権の当初取得価額は 9,000 円とされています。この価格は、Promontoria に対する第三

者割当増資の取締役会決議を実施した日である平成 20 年 3 月 11 日の前日から 2 ヶ月間遡った期間、すなわち、平成 20 年 1 月 11 日から平成 20 年 3 月 10 日の東京証券取引所における当社株式の終値の平均値を参考とし、これに対して 8.3%のディスカウント率を掛けた金額であります。

当初取得価額のみに着目したとしても、この価格決定の考え方は、当社が平成 20 年 4 月 25 日に払込を完了した当社普通株式の発行価額の決定に際して採用した考え方と同じであり、日本証券業協会が定めるルールに則ったものであります。この発行価額決定ルールを採用した背景ですが、平成 19 年 12 月 25 日から平成 20 年 3 月 10 日までの間、当社普通株式の株価は多くの売買高を伴いつつ激しく乱高下しており、当社の株主価値を正常に反映したものではないと判断されたため、一時点の株価を発行価額として採用するのではなく、一定期間の当社普通株式の終値の平均値を基準として採用することが適切であるとの結論に至りました。そこで、当社子会社である株式会社グッドウィルに対し東京労働局から業務停止命令及び業務改善命令が出された平成 20 年 1 月 11 日以後の期間の平均値を基準として、当社は、平成 20 年 3 月 11 日、1 株あたり 9,000 円で当社普通株式の発行決議を行いました。

当社は、本件財務リストラクチャリングの実施に先立って、第三者機関であるアイ・アール・ビー株式会社より当社株主資本価値に関する評価報告書を取得しており、総合評価として下限値 4,139 円、上限値 13,020 円、中央値/平均値として 8,253 円との評価を受けており、本評価の妥当性については、早稲田大学大学院商学研究科の花堂靖仁教授及び西山茂教授より意見書を頂いております。当社は、かかる第三者機関による上記評価も考慮した上で、平成 20 年 3 月 11 日の前日から 2 ヶ月間遡った期間の平均値を参考とし、これに対して 8.3%のディスカウント率を掛けた今回の普通株式の発行価額 9,000 円について、妥当であるとの判断を致しました。更に、当社は発行価額 9,000 円での普通株式発行が有利発行に該当しない旨の法律意見書も受領しており、これについては、平成 20 年 4 月 25 日に無事に払込が完了しております。

今回の A 種優先株式に付与されている取得請求権の当初取得価額 9,000 円についても、上記の普通株式発行の発行価額と同様の論拠により決定されており、既存株主の皆様に対して著しく不利な内容ではないものと考えております。

また、本件 A 種優先株式の発行に伴い、株式の希薄化が起きますが、本件財務リストラクチャリングを実行することにより、安定した財務基盤を構築することが出来ることとなり、その結果として、当社の企業価値及び株主価値は向上するものと考えております。つまり、議決権の希薄化はあるものの、発行時点での経済的な希薄化は生じていない、あるいは生じたとしても十分吸収することができると考えております。当社の平成 19 年 12 月期半期報告書で既に開示されているように、平成 20 年 5 月 23 日に予定される当社臨時株主総会において A 種優先株式の発行決議が承認されなければ、本件財務リストラクチャリングのパッケージ合意の一環として毎月 5 億円であった約定返済額が毎月 15 億円に上昇し、事業面で回復途上である当社のキャッシュフローに大きなマイナスの影響をもたらします（ご参考資料参照）。また、財務指標の改善に寄与する A 種優先株式の発行が予定どおり実行されるか否かについて、当社の取引金

融機関は、当社との取引継続の観点から非常に注目しております。したがって、A 種優先株式の発行を可能とする議案が否決された場合、当社のキャッシュフローが悪化することに加え、金融機関の当社に対する見方がより慎重になり、当社株価が本件財務リストラクチャリングの実現を織り込んで価格形成されている仮定とすると、当社株価は大きく下落することは避けられないと予想されます。

さらに、A 種優先株式の発行を含む本件財務リストラクチャリングについては、外部の有識者より構成される第三者機関である特別委員会からも、さる平成 20 年 5 月 20 日に「当社の財務状況及びそのおかれている経営環境を踏まえると、当社が事業の集中と選択による企業再編という企業戦略を遂行するためには、本件財務リストラクチャリングを実施することは合理的な（やむを得ない）選択であると認められ、本件臨時株主総会における第 1 号議案及び第 2 号議案が、原案どおり承認可決されることが要請される。」旨の中間答申を頂戴しております。

【ご質問】

3. 第三者割当による A 種優先株式の募集決議の公正性等について

平成 20 年 5 月 1 日に Promontoria より提出された大量保有報告書には、Promontoria と折口雅博氏及び折口総研との間で議決権の共同行使の合意があることの記載があります。また、当社は、Promontoria の取得・保有する貴社株式について、将来折口雅博氏及び折口総研が第一買取交渉権を持つとの情報を関係当事者から得ておりますが、事実でしょうか。仮に、事実といたしますと、今回の優先株式の発行により利益を受けるのは Promontoria のみならず、折口雅博氏及び折口総研も含まれることとなります。

本総会における Promontoria、折口雅博氏及び折口総研の議決権を合わせると、合計で全体の約 40%となり、優先株の発行により利得を受ける者が株主総会の議決権の多数を保有していることとなりますが、このような状況下で行われる株主総会決議は、その決議の公正性に疑義があると解さざるを得ません。

また、上記の合意を前提といたしますと、将来、優先株式の転換により大量に発行されることになる普通株式についても、折口雅博氏又は折口総研が取得する可能性があるといえます。この場合、貴社が「The Goodwill Group, Inc. “Revival Plan 2012”」にて表明されておられるコンプライアンスの徹底についても、その実効性に疑義が生じます。

以上より、株主総会決議の公正性を確保する観点、及び貴社が目指すコンプライアンスの徹底という観点から、Promontoria と折口雅博氏及び折口総研との間の貴社株式の第一買取交渉権に関する合意を解消させるべきであると考えますが、この点に関する貴社のお考えをご説明いただきたく存じます。

【ご回答】

Promontoriaにより平成20年5月1日に提出された大量保有報告書には、次のような記載があります。そのまま記載いたしますと、「提出者は、平成20年3月11日付けで、共同保有者である有限会社折口総研及び折口雅博氏（以下「折口総研等」）から借入金担保として493,387株、同月28日付けで折口雅博氏から36,000株の提供を受け、また、同月11日付けで、折口総研等との間で、(i)平成20年5月下旬に予定される発行者の株主総会にて、新取締役の選任及び定款変更等の議案について折口総研等が賛成の議決権を行使すること、(ii)その後の発行者の株主総会において、折口総研等が議決権行使について提出者の事前承認を得ること、及び、(iii)一定の要件のもとにおける先買権に関する事項、を合意しております。」となっております。

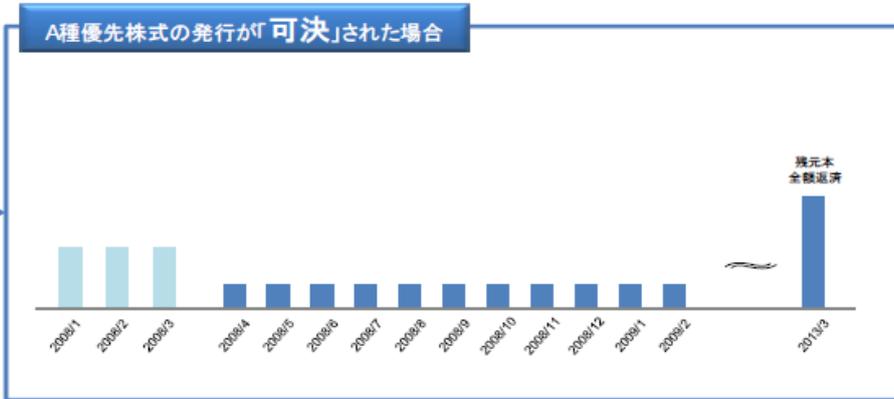
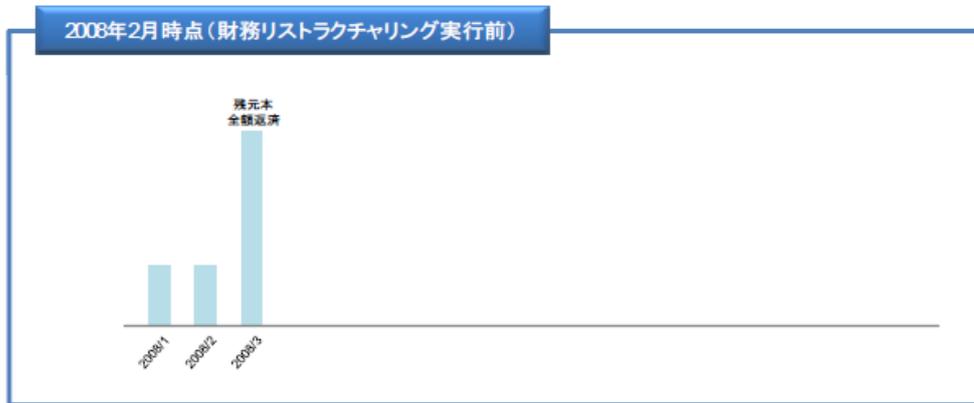
Promontoriaと折口総研等との当社株主間の合意内容については、当社としては知る立場にはないため、上記以上の情報は有しておりません。

しかし、当社は、これまでご説明してきましたとおり、本件財務リストラチャリングは、当社が直面する財務上の危機を解決する唯一の手段であり、その適法性・妥当性については、弁護士や公認会計士など外部の有識者から構成される特別委員会においても、慎重な検討の結果、合理性及び必要性が確認されているものであって、まったく問題ないものと判断しております。そして、このことは、第三者の間でどのような合意がなされていようと、左右されるものではございません。

なお、来る当社臨時株主総会の第1号議案及び第2号議案を決議するにあたり、当社株主であるPromontoria、折口雅博氏及び有限会社折口総研が議決権を行使することが適法であることについては、当社顧問弁護士にも確認済みです。

以 上

ご参考資料：本件財務リストラクチャリング実施による借入元本返済の変更イメージ



仮に A 種優先株式の発行が否決された場合、当社グループは返済する借入元本総額が 155 億円増加するだけでなく、借入元本返済額が毎月 15 億円に増加することにより、当初の 2 年間だけでも合計 240 億円の財務キャッシュフローが悪化することになります。

↑↑ここまでが2008-05-21の開示情報の全文【4723グッドウィル・グループ】↑↑

以上が2008-05-21に【4723グッドウィル・グループ】より開示された情報です。

PDFファイルで保存したい方は下記ファイルを保存してください。

<http://www.kabubroking.com/pdf/goodwill/15150330.pdf>

良く読むと判るのですが、検索で**下方修正 不祥事**でピックアップされましたが、**下方修正の開示**をしたわけではないようです。

簡単に説明すると、不祥事だらけの【4723グッドウィル・グループ】が財務上の危機を乗り越える為に、財務リストラクチャリングつまり、財務の根本的な建て直しを行いたい。

その為次の臨時株主総会で財務リストラクチャリングを確実に遂行する為の可決を株主にお願いしたところ、【4723グッドウィル・グループ】の筆頭株主であるユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社が賛否を判断するためとして、グッドウィル・グループに臨時株主総会に対する質問書を送り、その質問書に対しての回答を他の株主様にも議決権行使の参考として頂くため、内容を開示したと言うことのようにです。

必ず開示情報の本文の中身を確認することが大切です。

では次に今回の開示情報を踏まえ株価の推移を見ていきましょう。

5-7 株価の推移の検証

【4723グッドウィル・グループ】の場合

開示情報が公開されたのが、2008-05-21 11:00 です。

翌日の5/22の始値は12,770円、高値は13,080円でしたが、翌週の5/26からずるずる下がり、6/13には8,000円台まで下がっています。



開示情報が一般に広がるにつれ下がっていることが判ると思います。

とは言えこの【4723グッドウィル・グループ】は不祥事があったこともあり、頻繁に開示情報を出しています。

題名だけですが、5/21以降も次のような開示情報を出しています。

- ・ 2008/6/7  当社株主総会継続会決議結果に関するお知らせ
- ・ 2008/6/5  書類送検に関するお知らせ
- ・ 2008/6/3  当社子会社株式会社グッドウィル従業員の逮捕に関するお知らせ
- ・ 2008/6/2  新経営体制が推進する財務リストラクチャリングを支持する当社グループ労働組合からの声明文受領のお知らせ
- ・ 2008/5/30  平成 20 年 6 月期 第 3 四半期財務・業績の概況
- ・ 2008/5/30  平成 20 年 6 月期（第 14 期）通期連結業績予想の修正についてのお知らせ
- ・ 2008/5/30  固定資産の譲渡に関する日程変更のお知らせ
- ・ 2008/5/28  当社財務リストラクチャリングの補足説明について
- ・ 2008/5/23  当社臨時株主総会決議結果と継続会の開催及び代表取締役の異動に関するお知らせ
- ・ 2008/5/22  ユニテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会における再質問に対する回答について
- ・ 2008/5/21  ユニテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会における事前質問に対する回答

【4723グッドウィル・グループ】の一番の分岐点は、2007年6月6日、関連会社のコムスンが厚生労働省から業界「退場処分」とも言える、介護サービス事業所の新規及び更新指定不許可処分を受けた事です。

これを受け、【4723グッドウィル・グループ】は【厚生労働省老健局よりの指導について】と言う題で開示情報を公開しています。

これに応えるかのように株価は反応、2007/6/6に80,000円を超えていた株価は、ほんの数日の間に50,000円台に下がっています。

ここまで急激に下がると、空売りをしようにも市場で売買出来ない可能性があります、ちょっとした情報でも株価は下がりますので、焦らず行う必要があります。

注意点としては、ある程度下がると必ず買い戻しが入ります。

「空売り」の利益確定や割安と判断しての買い等いろいろ理由はありますが、一本調子で下がり続けると言う事はありませんので、「空売り」を行う際は深追いをせず、勝ち逃げを徹底してください。

5-8 個別の銘柄の開示情報をチェックするその2

【9411テレビ東京】

次に【9411テレビ東京】の開示情報を見ていきましょう。

【下方修正と不祥事】の検索からピックアップされた9411テレビ東京ですが、検索一覧を見ると、中間・期末決算短信となっています。

<p>2008-05-21 11:00 4723 グッドウィル・グループ 東京 その他開示情報</p>	<p>ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社からの当社臨時株主総会 事前質問に対する回答 グッドウィルの行政処分についての通知を受けたのは平成19年12月22日であ 年6月期の業績及び配当の下方修正を発表したのが同月25日であることから いう2期間の設定の合理性について十分な説明がなさ</p>
<p>2008-05-15 14:00 9411 テレビ東京 東京 中間・期末決算短信</p>	<p>平成20年3月期 決算短信 油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成20年3月の月例経済 景気の基調判断を2ヵ月連続で下方修正し「回復は足踏み状態にある」として 大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態に</p>

どうやら決算に関する下方修正なのでしょうか？

これだけでは判りませんので、検索でピックアップされた開示情報を実際に見ていきましょ

【下方修正と不祥事】の検索からピックアップされた今回の2008-05-15の開示情報を次のページに記載しますが、全文で80ページになりますので、重要と思われる部分を抜粋して紹介します。

↓↓ここから2008-05-15の開示情報の抜粋【9411テレビ東京】↓↓

平成20年3月期 決算短信										平成20年5月15日	
上場会社名 株式会社テレビ東京				上場取引所 東証第1部							
コード番号 9411				URL http://www.tv-tokyo.co.jp							
代表者 (役職名)代表取締役社長		(氏名)島田 昌幸		問合せ先責任者 (役職名)取締役経理局長		(氏名)高島 政明		TEL (03)3432-1212			
定時株主総会開催予定日 平成20年6月20日				配当支払開始予定日 平成20年6月23日							
有価証券報告書提出予定日 平成20年6月23日											
(百万円未満切捨て)											
1. 20年3月期の連結業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)											
(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)											
		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益			
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期		121,645	△2.0	3,041	△31.6	2,819	△41.2	1,055	△56.7		
19年3月期		124,069	3.6	4,446	△37.3	4,797	△31.4	2,440	△45.4		
		1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率		総資産経常利益率		売上高営業利益率	
		円	銭	円	銭	%	%	%	%	%	%
20年3月期		51	12	—	—	2.1	—	3.6	—	2.5	—
19年3月期		118	20	—	—	4.8	—	5.9	—	3.6	—
(参考) 持分法投資損益				20年3月期 △643百万円		19年3月期 34百万円					
(2) 連結財政状態											
		総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産			
		百万円		百万円		%		円	銭		
20年3月期		78,982		50,942		63.3		2,421	84		
19年3月期		78,839		51,529		64.3		2,457	02		
(参考) 自己資本				20年3月期 49,998百万円		19年3月期 50,724百万円					
(3) 連結キャッシュ・フローの状況											
		営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高			
		百万円		百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期		3,059		△4,095		954		8,627			
19年3月期		4,599		△657		△7,516		8,711			
2. 配当の状況											
		中間期末		期末		年間		配当金総額(年間)		純資産配当率(連結)	
(基準日)		円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%	%
19年3月期		15	00	15	00	30	00	619	25.3	1.2	
20年3月期		15	00	15	00	30	00	619	58.7	1.2	
21年3月期(予想)		15	00	15	00	30	00	—	34.4	—	
3. 21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)											
(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)											
		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間		61,200	3.5	0	—	100	△95.0	100	△90.3	4	84
通期		126,800	4.2	3,100	1.9	3,400	20.6	1,800	70.5	87	18

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- 〔注〕 詳細は、29ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年3月期 20,645,000株 19年3月期 20,645,000株
- ② 期末自己株式数 20年3月期 331株 19年3月期 250株

〔注〕 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、53ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	110,184	△0.9	1,343	△49.7	2,384	△31.7	1,529	△21.5
19年3月期	111,200	2.6	2,673	△49.6	3,490	△38.3	1,948	△42.8

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期	74	06	—	—
19年3月期	94	36	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
20年3月期	75,263		44,785		59.5	2,169	34	
19年3月期	75,501		45,023		59.6	2,180	85	

(参考) 自己資本 20年3月期 44,785百万円 19年3月期 45,023百万円

2. 21年3月期の個別業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	54,900	1.8	△900	—	△100	—	△100	—	△4	84
通期	114,500	3.9	1,300	△3.3	2,100	△11.9	1,400	△8.4	67	81

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①業績の概況

(a)業績の概況

当連結会計年度（平成19年4月～平成20年3月）の日本経済は、企業部門にけん引された緩やかな回復が続きました。ただし年度後半は、サブプライム住宅ローン問題を背景とするアメリカ経済の減速や株式・為替市場の動揺、原油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成20年3月の月例経済報告で、景気の基調判断を2ヵ月連続で下方修正し「回復は足踏み状態にある」としています。大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態にある」と表明しました。

㈱電通の調査によりますと、広告市場はインターネット広告が拡大していることから全体的には回復基調にあり、テレビ広告は、低迷の続くマスコミ四媒体の中では健闘し、おおむね横ばいで推移しました。

このような状況の中、当連結会計年度の売上高は1,216億4千5百万円、前年同期比2.0%減、営業利益は30億4千1百万円、前年同期比31.6%減となりました。また、持分法適用関連会社の事業見直しによる損失を計上したため経常利益は28億1千9百万円、前年同期比41.2%減、当期純利益は10億5千5百万円、前年同期比56.7%減となりました。

(b)セグメント別の状況

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高		営業利益	
	当連結会計年度	前年同期比(%)	当連結会計年度	前年同期比(%)
放送事業	105,502	△3.5	1,746	△52.0
ライツ事業	17,717	7.6	1,522	36.4
消去又は全社	△ 1,575		△ 227	
合計	121,645	△2.0	3,041	△31.6

(放送事業)

放送収入のうちタイム収入は、ローカル部門の売上が好調となったものの、ネット部門が、夕方のアニメ番組の減少等により前年度を下回り、特番部門も前年にサッカーW杯があったことの反動により前年度割れしたことから、全体としては578億2百万円、前年同期比8.2%の減収となりました。一方、スポット収入は「フレンドシップ・プロジェクト」等の企画セールスを積極的に展開し、健闘しましたが、自動車業界の出稿の減少等により275億7百万円、前年同期比2.1%の減収となりました。タイム・スポットトータルでは、853億9百万円、前年同期比6.3%の減収となりました。BS収入は20億6千9百万円、前年同期比6.7%の増収となりました。

国内番組販売は、金曜時代劇がシリーズ化してベルト編成の提案ができるようになったことや、深夜番組のセールスが好調に推移したこと等から、46億5千2百万円、前年同期比1.2%の増収となりました。

以上の結果、放送事業の売上高は1,055億2百万円、前年同期比3.5%の減収となりました。

費用面では、売上減少に伴う代理店手数料の減少等により、営業費用全体では1,037億5千6百万円、前年同期比1.8%の減少、営業利益は17億4千6百万円、前年同期比52.0%の減益となりました。

3 ページの【1 経営成績>①業績の概況>(a) 業績の概況】の項に**下方修正**の言葉が出てきました。

この項の全文を下記に記載します。

(1) 経営成績に関する分析

①業績の概況

(a) 業績の概況

当連結会計年度（平成19年4月～平成20年3月）の日本経済は、企業部門にけん引された緩やかな回復が続きました。ただし年度後半は、サブプライム住宅ローン問題を背景とするアメリカ経済の減速や株式・為替市場の動揺、原油価格の高騰等から、景気は停滞しました。政府は平成20年3月の月例経済報告で、景気の基調判断を2ヵ月連続で**下方修正**し「回復は足踏み状態にある」としています。大田弘子経済財政担当大臣は記者会見で「景気は踊り場的な状態にある」と表明しました。

（株）電通の調査によりますと、広告市場はインターネット広告が拡大していることから全体的には回復基調にあり、テレビ広告は、低迷の続くマスコミ四媒体の中では健闘し、おおむね横ばいで推移しました。

このような状況の中、当連結会計年度の売上高は1,216億4千5百万円、前年同期比2.0%減、営業利益は30億4千1百万円、前年同期比31.6%減となりました。また、持分法適用関連会社の事業見直しによる損失を計上したため経常利益は28億1千9百万円、前年同期比41.2%減、当期純利益は10億5千5百万円、前年同期比56.7%減となりました。

良く読むと判りますが、

政府は平成20年3月の月例経済報告で、景気の基調判断を2ヵ月連続で**下方修正**し「回復は足踏み状態にある」としています。

となっています。

つまり政府が景気判断を下方修正したと言う事が書かれているのであって、テレビ東京が下方修正したと言うことではないようです。

しかしその後の文書に注目してください。

このような状況の中、当連結会計年度の売上高は1,216億4千5百万円、前年同期比2.0%減、営業利益は30億4千1百万円、前年同期比31.6%減となりました。また、持分法適用関連会社の事業見直しによる損失を計上したため経常利益は28億1千9百万円、前年同期比41.2%減、当期純利益は10億5千5百万円、前年同期比56.7%減となりました。

売上げが**前年比2.0%減**、営業利益が**前年比31.6%減**、また持分法適用関連会社の業績見直しによる計上をした為、経常利益は**前年比41.2%減**、当期純利益は**前年比56.7%減**となりましたと発表しています。

まるで売上げが下がったのは、「景気が悪いから」だと言いたいのかのような言い訳じみた内容となっていますが、我々が判断するのは「売上げ及び利益が下がった」と言う事実と、開示情報をもとに株価がどのように動いたかということです。

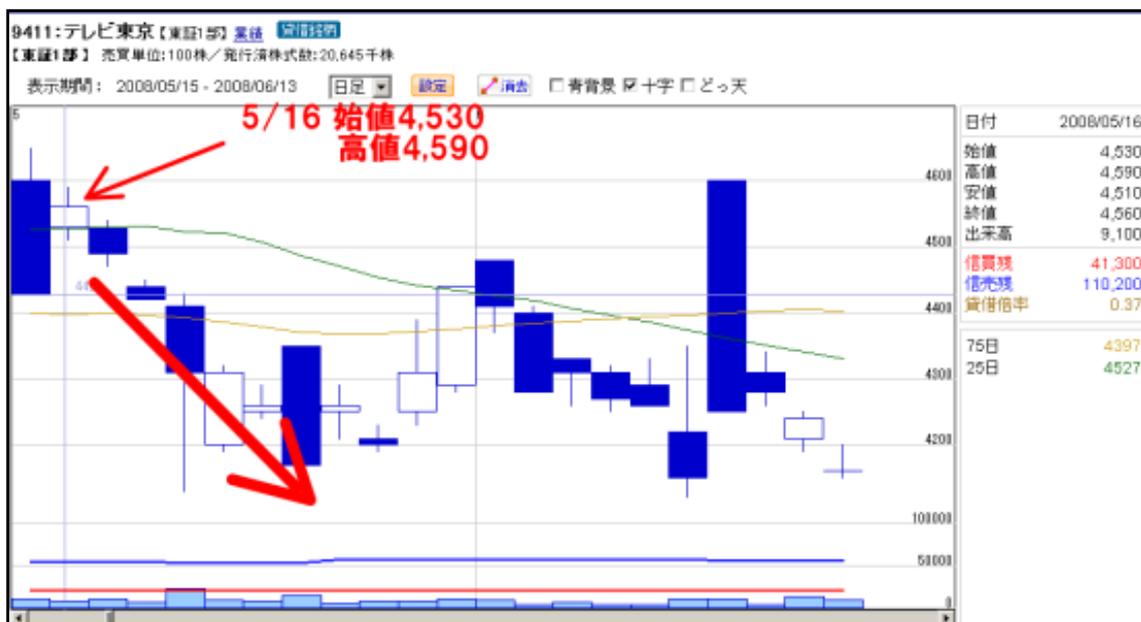
次のページで5/15の開示情報後の株価の推移をチェックしていきましょう。

5-8 株価の推移の検証その2

【9411テレビ東京】

開示情報が公開されたのが、2008-05-15 14:00 です。

翌日の5/16の始値は4,530円、高値は4,590円でしたが、翌日の5/17からずるずる下がり、5/26には4,150円まで下がっています。



売上げに関するマイナス情報は、すぐに株価に反映されます。

【9411テレビ東京】の近日の大きな動きは、2/5に

[08中期経営計画の計数目標について](#)

[2008年3月期 第3四半期業績の概要](#)

の開示情報が出されました。

内容は前年同期に比べて大幅に営業利益、経常利益が下がったといった内容で株価は大きく反応し、2/5には高値で4,790円をつけていましたが、翌日には始値4,210円を付け、2/13には3,980円まで下落しました。

第6章 株式市場全体の過熱感を調べる

株式投資で成功するためには、個々の銘柄だけではなく株式市場全体の方向性も考える必要があります。

今の株式市場が上昇局面なのか、はたまた下降局面なのか。

なんとなくでは無く、客観的に判断する必要があります。

判断材料として使える指標の一つが、**信用評価損率**です。

では、信用評価損率について説明していきます。

6-1 信用評価損率とは？

信用評価損率とは、信用取引によってどれくらいの含み損を抱えているのかを率（％）で表したものです。

一般的に信用取引は短期投資に使われることが多いのですが、信用取引は利益が発生すると、反対売買をして利益確定をさせたりする傾向があります。

つまり残高として残っている多くの信用取引は含み損を抱えている状態が大半で、その為信用評価損率と呼ばれています。

常は0％から－20％の範囲を動き、マイナス10％を下回りマイナス20％に近づけば相場の底打ちが近いサインとなり、逆にマイナス3％を超えて0％に近づけば相場の天井が近いサインと言われています。

中長期的なトレンド転換点を探る上で比較的信頼性の高い指標と言われ、木曜日の日経新聞朝刊のマーケット総合欄で確認する事が出来ます。

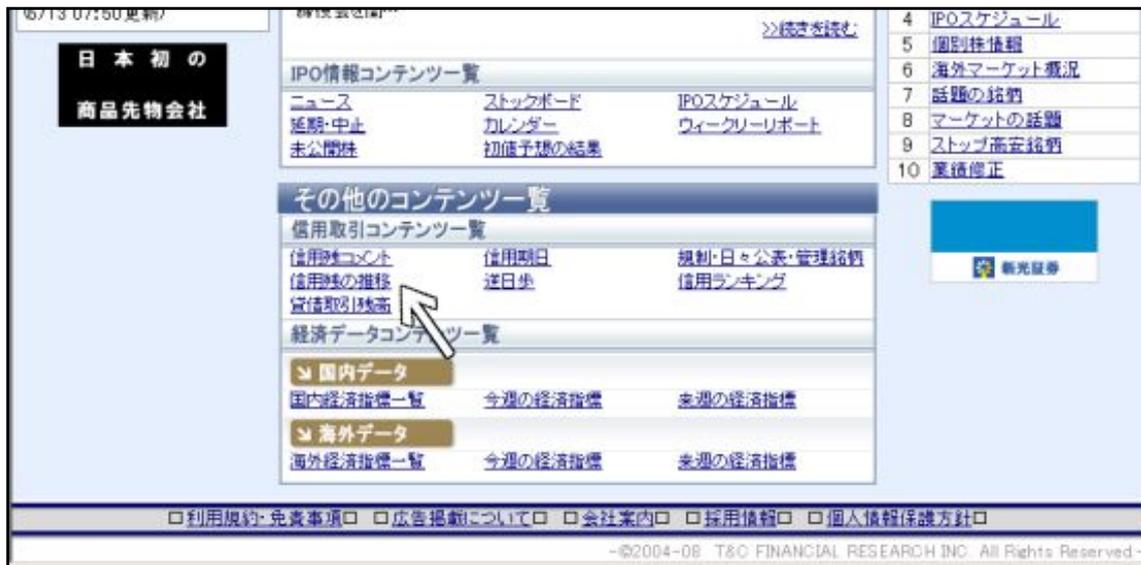
またこちらのサイトも参考になります。

株式情報 - 株式情報満載のサイト - トレーダーズ・ウェブ

<http://www.traders.co.jp/>

トップページの下の方に、その他のコンテンツ一覧があります。

そこにある信用取引コンテンツ一覧の信用残の推移をクリックして下さい。

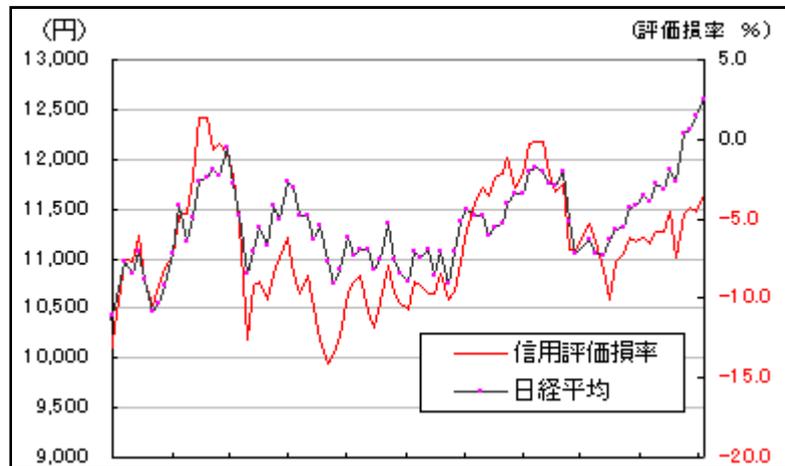


信用残の推移が一覧で出てきます。

下記のように、評価損益率を確認できます。

信用残の推移										
3市場信用取引残高（一般信用と制度信用の合計）										
申込日	売り				買い				評価 損益率(%)	信用 倍率
	株数	前週比	金額	前週比	株数	前週比	金額	前週比		
2008/06/06	1,443	+3.00	12,495	-167.60	2,780	+97.10	19,562	+584.30	-11.57	1.57
2008/05/30	1,440	+12.80	12,663	+259.60	2,683	-16.80	18,978	-558.50	-11.40	1.50
2008/05/23	1,427	-21.50	12,403	-325.70	2,700	+1,580.00	19,536	+1,825.90	-11.58	1.58
2008/05/16	1,449	+83.10	12,729	+201.50	2,542	-48.40	17,710	-517.50	-12.76	1.39
2008/05/09	1,416	-0.50	12,527	-178.50	2,591	+62.90	18,228	+1,004.60	-14.99	1.46
2008/05/02	1,416	+18.00	12,706	+358.20	2,528	-101.50	17,223	-1,085.90	-15.12	1.36
2008/04/25	1,398	+41.40	12,348	+711.20	2,629	-56.10	18,309	-897.50	-17.04	1.48
2008/04/18	1,357	+23.80	11,636	+273.60	2,685	-63.90	19,207	-914.00	-18.00	1.65
2008/04/11	1,333	+5.30	11,363	+134.00	2,749	+17.10	20,121	-101.30	-19.77	1.77
2008/04/04	1,327	+32.50	11,229	+690.80	2,732	-127.20	20,222	-1,583.50	-20.02	1.80
2008/03/28	1,295	-2.00	10,538	-82.30	2,859	-84.70	21,806	-702.90	-20.24	2.07
2008/03/21	1,297	-9.90	10,620	-293.60	2,944	-103.20	22,508	-1,038.10	-21.95	2.12
2008/03/14	1,307	-76.60	10,914	-729.10	3,047	-51.00	23,547	-590.90	-24.32	2.16
2008/03/07	1,384	+1.70	11,637	+116.00	3,098	+43.90	24,138	+491.20	-21.01	2.07
2008/02/29	1,982	+11.80	11,521	+47.70	3,054	+59.90	23,646	+301.70	-16.18	2.05
2008/02/22	1,370	-13.40	11,473	-199.40	2,994	+93.50	23,345	+751.40	-17.07	2.03

6-2 信用評価損率の見方



信用評価損率は、概ね0%からマイナス20%の間で推移しており、マイナス10%を下回りマイナス20%に近づけば相場の底打ちが近いサインとなり、逆にマイナス3%を超えて0%に近づけば相場の天井が近いサインと言われています。

このグラフをみると日経平均が上昇するにしたがって信用評価損率も0に近づき、一時はプラスとなりました。

その後日経平均が下がるにつれて信用評価損率もマイナスに突入し、日経平均の下げ幅が拡大するほど、信用評価損率もマイナス幅を広げています。

注意点としては、信用評価損率は日本経済新聞社が算出していますが、この算出する信用評価損率の数字にはタイムラグが生じます。

約1週間遅れの数字ですので、その点を考慮して見るようにしてください。

また単純にマイナスだから下げ基調だという判断ではなく、**前週に比べてマイナス幅が広がったから下げ基調、前週に比べてプラスに上昇しているから上げ基調**というように、前週、前々週との比較により、大きな流れを見極めるようにしてください。

6-3 信用評価損率と「空売り」トレードの関係

信用評価損率というのはどういった指標かと言うのは判ったと思います。

では実際に「空売り」する場合はどのような使い方をすれば良いのでしょうか？

もう一度整理すると、

マイナス3%を超えて0%に近づけば相場の天井に近いサイン

とされています。

つまり、天井をピークに下がる始める可能性が高いということです。

「空売り」でいうと「逆張り」投資で挑むと言う事です。

どんどん上がって上がり過ぎたと思われる銘柄に「空売り」を仕掛ければ、天井付近で「空売り」を出来る可能性が高くなります。

逆に信用評価損率のマイナス幅が広がっている状態は下げ基調です。

「空売り」では「順張り」投資で挑む事になります。

これは「空売り」に限ったことではありませんが、全体の大きな流れを掴みトレードすることが大切です

特に短期で売買し、儲けようと思うならとても重要です。

重要なポイントですので、次のページでももう少し詳しく説明します。

6-4 【重要】大きな流れを掴んで勝負をする

「空売り」の話はちょっと置いておきましょう。

良く「どの株が上がりますか？」と質問されることがありますが、そういった質問をされる方で、株式投資で成功している人を見たことがありません。

私自身、勝ち組といわれるトレーダーの方と話す機会が多いのですが、そこで話すことは

「この下げ基調はあと何パーセントくらいの下げで一旦盛り返すと思います。」

とか

「このところ下げ基調がつづいたので、底においしいそうな銘柄が集まってきたね、あとは仕掛けのタイミングだけだね」

と言った全体的な流れとタイミングの話ばかりで、個別の銘柄の会話ほとんどしません。

一方思うように勝てない方は、

「この銘柄がテクニカル指標の〇〇から見ると割安なので買おうと思います。」

と言います。

勘違いしないでほしいのは、テクニカル指標が駄目だと言っている訳ではありません。

実際私はシステムトレーダーです。

テクニカル指標の乖離率、ボリュームレシオ、株価変動率、などを参考にトレードをしています。

じゃあ何が駄目なのか？

それは全体の流れを考えない、つまりタイミングを無視してトレードをしようしていることです。

全ての相場状況に対応できるシステムは存在しません。

状況に合わせたトレードをすることが大切です。

今回は信用評価損率を使い全体の流れを掴む方法を説明しました。

必ず個別の銘柄の検討に入る前に、全体の流れを掴むようにしてください。

逆にいえば全体の流れがはっきりしない場合は、トレードを見送るべきです。

わざわざ流れが掴みづらく、トレードが難しい時期にやる必要はありません。

個人投資家の一番のポイントは、トレードをしなくても良いと言うことです。

これが機関投資家なら、自信が無くてもトレードをしなければいけません。

でも個人投資家は勝てる時だけ投資すればいいのです。

もう一度いいます。

この銘柄が「上がる 下がる」といった検討の前に、全体の流れを掴んでください。

この全体の流れを掴んで個別の銘柄に投資することは、短期・中期売買のトレードには非常に大切です。

具体的なテクニック等につきましては、今後このマニュアルを読み進めていけば判るように説明しています。

まずは『木を見て森を見ず』という格言に嵌ることなく、視野を広く見ることを心掛けてください。

**第7章 個別銘柄の信用データを
チェックする！**

全体の大きな流れを、信用評価損率を使ってチェックする方法はわかったと思います。

次に個別の銘柄の信用残の見方、使い方について説明していきましょう

買いが多いのか？

売りが多いのか？

個別銘柄のバランスをチェックすることが大切です。

7-1 個別銘柄の信用残とは？

信用取引は期間限定の取引です。

返済期間の長い無期限取引にしろ、通常の6ヶ月以内の取引にしろ、期間内に決済をしなければいけません。

投資家が「買い建て」、「売り建て」をしたままにしている株式市場に残っている建玉の総数を、「信用取引残高」といいます。

通常は「信用残」と略して呼ばれています。

「信用残」は2つに分かれます。

・ 買い建玉 → 「買い残」

・ 売り建玉 → 「売り残」

となります。

通常の推移ですが、買い残は株価が上昇すると徐々に増え、株価の下降によって減少していきます。

・ 「買い残（売り残）が整理される」

利益確定売りやロスカット、返済期限の到来による決済を行うことにより、増えていた「買い残」や「売り残」が減少することを言います。

7-2 yahooファイナンスで信用買い残、信用売り残をチェックする

この「買い残」、「売り残」はyahooファイナンスで簡単に検索することができます。

ヤフーファイナンスのトップページの株式ランキングをクリックしてください。

ヤフーファイナンス <http://quote.yahoo.co.jp/>

The screenshot shows the Yahoo! Finance Japan homepage. At the top, there is a navigation bar with 'トップ', '株・投資', 'お金', and '企業情報'. Below this, there are several news headlines and a 'ピックアップ' section. On the left side, there is a '株・投資' menu with '株式ランキング' circled in red. On the right side, there is a 'マーケットサマリー' section with a line chart and a table of market indices.

株・投資 メニュー

- マーケット概況
- 株式ランキング**
- 為替 | 米ドル | ユーロ
- 株式ニュース [株式新聞 | ロイター]
- 投資家のきもち
- 株のネタ帳
- 銘柄別投稿数ランキング
- IPO(新規上場)
- 株主優待
- 決算スケジュール

マーケットサマリー

TOPIX	1,400.54	-1.15
日経平均株価	14,315.22	-39.15
ジャスダック指数	63.24	---
TOPIX先物1限月	1,402.00	+4.50
日経平均先物1限月	14,350.00	+10.00
米国\$	107.8100	

次に株式ランキングの「信用取引関連ランキング」をクリックします。

YAHOO! JAPAN ファイナンス ログイン IDでもっと便利に[[新規取得](#)] Yahoo! JAPAN - ヘルプ

トップ 株・投資 お金 企業情報 証券窓口 - 外為 - 保険 - ネットバンク - Yahoo!カード

最新株価検索 銘柄コードまたは企業名を入力 検索 基本情報 (コード検索)

株式ランキング

トップ > 株・投資 > 株式ランキング

[PR]保有株が暴落してて、どうしよう？皆さんはどうしていますか？

マーケット関連ランキング **信用取引関連ランキング** テクニカル関連ランキング

種類: [値上がり率](#) | [ストップ高](#) | [年初来高値更新](#) | [値下がり率](#) | [ストップ安](#) | [年初来安値更新](#) | [出来高](#) | [時価総額上位](#) | [時価総額下位](#) | [単元株価格上位](#) | [単元株価格下位](#) | [配当利回り](#) | [高PER](#) | [低PER](#) | [高PBR](#) | [低PBR](#)

市場: [全市場](#) | [東証1部](#) | [東証2部](#) | [大証1部](#) | [大証2部](#) | [名証1部](#) | [名証2部](#) | [札証](#) | [福証](#) | [JASDAQ](#) | [マザーズ](#) | [ヘラクレス・スタンダード](#) | [ヘラクレス・グロース](#) | [セントレックス](#)

期間: [デイリー](#) | [週次](#) | [月次](#)

値上がり率ランキング: 全市場 [デイリー] 毎営業日9:30~20:30の間、10分ごとに更新
最終更新日時: 2008年6月17日13時30分 [前の50件 | 次の50件]

1 / 33 ページを表示 (合計:1614件)

順位	コード	市場	名称	業種	取引値	前日比	出来高	関連情報
1	6811	JASDAQ	(株)クオンツ	その他金融業	13:06	11 +2 +22.22%	661,000	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
2	1871	東証1部	(株)ピーエス三菱	建設業	13:08	417 +66 +18.80%	1,156,800	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
3	7633	JASDAQ	(株)NESTAGE	卸売業	13:07	33 +5 +17.86%	1,566,000	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
4	3259	JASDAQ	(株)グローバル住販	不動産業	10:50	134,000 +20,000 +17.54%	1,475	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
5	3840	マザーズ	イー・キャッシュ(株)	通信業	13:08	150,000 +20,000 +15.38%	3,328	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
6	5931	東証1部	川田工業(株)	金属製品	13:08	208 +27 +14.92%	1,450,000	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業

信用買残増加ランキングが表示されます。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類: 信用買残増加 信用買残減少 信用売残増加 信用売残減少 信用倍率上位 信用倍率下位									
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース									
信用買残増加ランキング: 全市場 [週間]				毎週火曜日20:30に更新					
1 / 34 ページを表示 (合計: 1692件)				最終更新日時: 2008年6月17日13時30分 [前の50件 次の50件]					
順位	コード	名称	業種	終値	買残	増減	売残	信用倍率	関連情報
1	7211	三菱自動車(株)	輸送用機器	201 (6/13)	74,901,000	+15,359,000	65,292,000	1.1472	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業
2	6674	(株)ジーエス・ユアサコーポレーション	電気機器	481 (6/13)	17,483,000	+6,670,000	11,485,000	1.5222	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業
3	1334	(株)マルハニチロホールディングス	水産・農林業	185 (6/13)	12,684,000	+5,323,000	8,585,000	1.4775	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業

信用買残減少をクリックすると、信用買残減少ランキングが表示されます。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類: 信用買残増加 信用買残減少 信用売残増加 信用売残減少 信用倍率上位 信用倍率下位									
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース									
信用買残減少ランキング: マザーズ [週間]				毎週火曜日20:30に更新					
1 / 3 ページを表示 (合計: 109件)				最終更新日時: 2008年6月17日13時50分 [前の50件 次の50件]					
順位	コード	名称	業種	終値	買残	増減	売残	信用倍率	関連情報
1	4740	ニューディール(株)	サービス業	6 (6/13)	11,467,700	-1,094,000	25,000	458.7080	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業
2	2149	アジア・メディア	サービス業	101 (6/13)	534,000	-22,000	3,000	178.0000	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業
3	4749	(株)アドバックス	サービス業	32 (6/13)	1,199,000	-9,000	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業
4	8925	(株)アルデプロ	不動産業	7,630 (6/13)	269,268	-5,789	261,390	1.0301	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち おんがら 企業

7-3 yahooファイナンスの信用買い残、信用売り残の見方

「買い残」と「売り残」の比較は**信用倍率**をみます。

信用倍率とは、買い残数を売り残数で割った数字をいいます。

例 1

42,353,400（買い残数）÷2,791,700（売り残数）=15.1712（倍）

買い残が圧倒的に多い

1 / 34 ページを表示(合計:1692件) [前の

順位	コード	名称	業種	終値	買残	増減	売残	信用倍率	関連
1	7211	三菱自動車(株)	輸送用機器	201 (6/13)	74,901,000	+15,359,000	65,292,000	1.1472	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
2	6674	(株)ジーエス・ユアサ コーポレーション	電気機器	481 (6/13)	17,483,000	+6,670,000	11,485,000	1.5222	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
3	1334	(株)マルハニチロホール ディングス	水産・農林 業	185 (6/13)	12,684,000	+5,323,000	8,585,000	1.4775	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
4	6955	FDK(株)	電気機器	224 (6/13)	7,453,000	+4,164,000	97,000	76.8351	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
5	5401	新日本製鐵(株)	鉄鋼	622 (6/13)	63,288,000	+3,609,000	23,943,000	2.6433	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
6	6703	OKI	電気機器	166 (6/13)	13,402,000	+3,517,000	8,589,000	1.5604	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
7	6502	(株)東芝	電気機器	871 (6/13)	17,411,000	+3,473,000	7,788,000	2.2356	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
8	6361	荏原	機械	354 (6/13)	8,148,000	+3,362,000	9,687,000	0.8411	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
9	2768	双日(株)	卸売業	364 (6/13)	42,353,400	+3,157,300	2,791,700	15.1712	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業
10	8031	三井物産(株)	卸売業	2,400 (6/13)	10,970,000	+3,106,000	2,124,000	5.1448	チャート 時系列 ニュース 値 きもち みんなの 企業

買い残は売り残の約15倍ある。

例2

6,114,000 (買い残数) ÷ 5,294,400 (売り残数) = 1.1549 (倍)

買い残と売り残が同じくらい。(1に近い)

順位	コード	名称	業種	終値	買残	増減	売残	信用倍率	関連情報
1	5401	新日本製鐵(株)	鉄鋼	622 (6/13)	75,404,000	+12,116,000	21,000,000	3.5907	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの企業
2	3529	アツギ(株)	繊維製品	157 (6/13)	10,320,000	+6,423,000	4,680,000	2.2051	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの企業
3	8111	(株)ゴールドウイン	繊維製品	380 (6/13)	6,114,000	+5,621,000	5,294,000	1.1549	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの企業
4	8306	(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1,054 (6/13)	29,399,100	+4,613,300	11,984,600	2.4331	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの企業
5	6764	三洋電機(株)	電気機器	259 (6/13)	46,155,000	+4,201,000	20,502,000	2.2412	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの企業
6	2768	双日(株)	卸売業	364 (6/13)	46,221,600	+3,868,200	2,540,600	18.1132	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの企業

買い残と売り残が同じくらい。

例3

910 (買い残数) ÷ 181,30 (売り残数) = 0.0645

買い残より売り残の方が多い

順位	コード	名称	業種	終値	買残	売残	信用倍率	関連情報
1	1911	住友林業(株)	建設業	910 (6/13)	11,700	181,300	0.0645	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち みんなの 企業
2	8905	イオンモール(株)	不動産業	3,230 (6/13)	32,700	491,200	0.066	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち みんなの 企業
3	2897	日清食品(株)	食料品	3,590 (6/13)	42,900	631,500	0.0679	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち みんなの 企業
4	4530	久光製薬(株)	医薬品	4,240 (6/13)	23,000	338,800	0.0679	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち みんなの 企業

買い残より売り残が多い。

例4

非貸借銘柄の為、売り残が少ない。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類: 信用買残増加 信用買残減少 信用売残増加 信用売残減少 信用倍率上位 信用倍率下位									
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース									
信用買残減少ランキング:マザーズ [週間]				毎週火曜日20:30に更					
1 / 3 ページを表示(合計:109件)				最終更新日時: 2008年6月17日13時50					
				[前の50件 次の50件]					
順位	コード	名称	業種	終値	買残	増減	売残	信用倍率	関連情報
1	4740	ニューディール(株)	サービス業	6 (6/13)	11,467,700	-1,094,000	25,000	458.7080	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 相示板 株ネタ きもち みんなの 企業
2	2149	アジア・メディア	サービス業	101 (6/13)	534,000	-22,000	3,000	178.0000	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 相示板 株ネタ きもち みんなの 企業
3	4749	(株)アドバックス	サービス業	32 (6/13)	1,199,000	-9,000	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 相示板 株ネタ きもち みんなの 企業
4	8925	(株)アルデプロ	不動産業	7,630 (6/13)	269,268	-5,789	261,890	1.0301	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 相示板 株ネタ きもち みんなの 企業

非貸借銘柄の為、売り残がない

「買い残」と「売り残」のバランスを信用倍率で確認することが出来ます。

例1のように「買い残」が多い場合は、信用倍率が10倍以上になる事も決して珍しい事ではありません。

逆に例3のように「売り残」が増えてくると、1倍以下になる場合もあります。

信用倍率が高い場合には信用買いを解消しようとする潜在的な需要が多く、その分だけ売り圧力が強くなる傾向があります

逆に信用倍率が低い場合には、その分だけ買い圧力が強くなる傾向があります。

例2のように、買い残と売り残が拮抗していくと、信用倍率は1に近づいていきます。

この拮抗している状態は「好取組」といわれます。

株価が「上がってほしい」という「買い残」と、株価が「下がってほしい」という「売り残」がほぼ同じという事は、株価がどちらにも動きやすい状態といえます。

「空売り」をする場合の注意点としては、「買い残」が増えてきたときよりも、「売り残」が増えてきたとき（信用倍率が1倍以下になったとき）は注意が必要です。

必要の無いコスト（逆日歩）が発生したり、また上げ相場に発展する可能性が出てきます。

「売り残」が膨らんでいて株価もかなり下落していた状態だと、「そろそろ下げ止まりかな？」と「空売り」をしている人が利益確定に入り、その後の下落が期待出来ない場合が出てきます。

逆に同じ様に下落していても、信用倍率が2倍、3倍以上と多くの「買い残」が残っていれば、これから買い方のロスカットが出て更なる株価の下落が期待出来るかも知れません。

必ずしも信用倍率が〇〇倍になったらこうなるといった性質のものではありませんので、それほど神経質になる必要はありませんが、新規建てをする場合はチェックするようにしましょう。

7-4 信用期日とは？

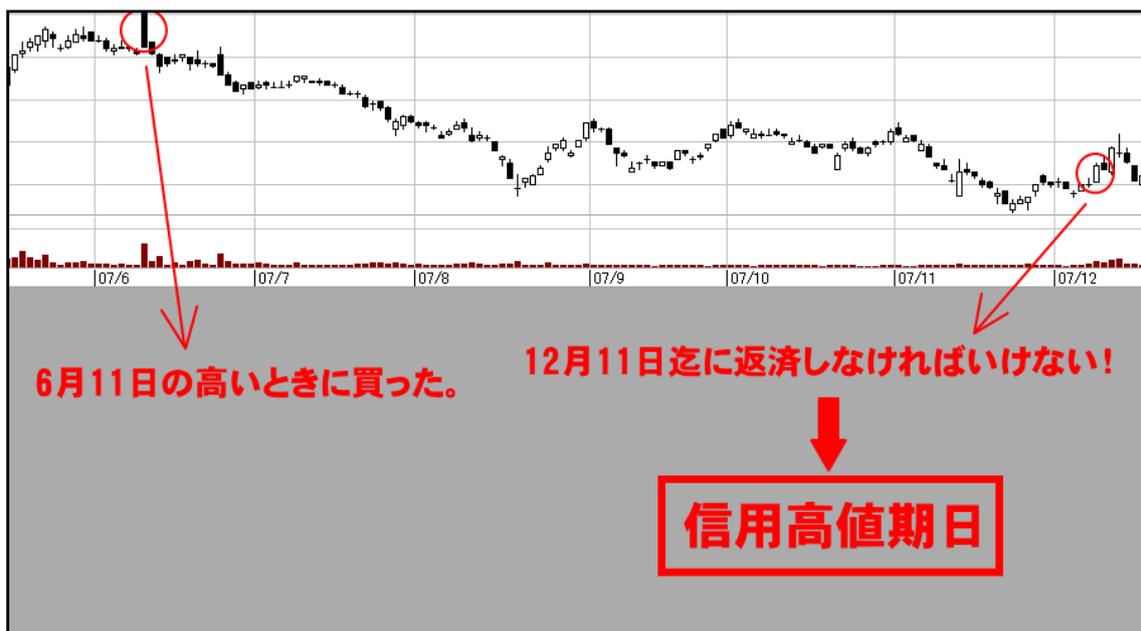
信用制度には、「6ヶ月以内に返済しなければいけない」という決まり事があります。

つまり、信用取引を行ったら6ヶ月以内に反対売買をしなければいけないということです。

信用期日とは、新規建てしてから6ヶ月後の返済期限のことをいいます。

また株価が高値を付けた後に下落した場合、その高値を付けた日から6ヵ月後を他の信用期日と区別して、「信用高値期日」と呼びます。

下記の図を見て下さい。



6月11日に信用取引で買った銘柄が一番高くなっています。

ここで買い建てをした投資家は6ヵ月後の7月11日迄に返済しなければいけません。

この12月11日が6月11日の「信用高値期日」といいます。

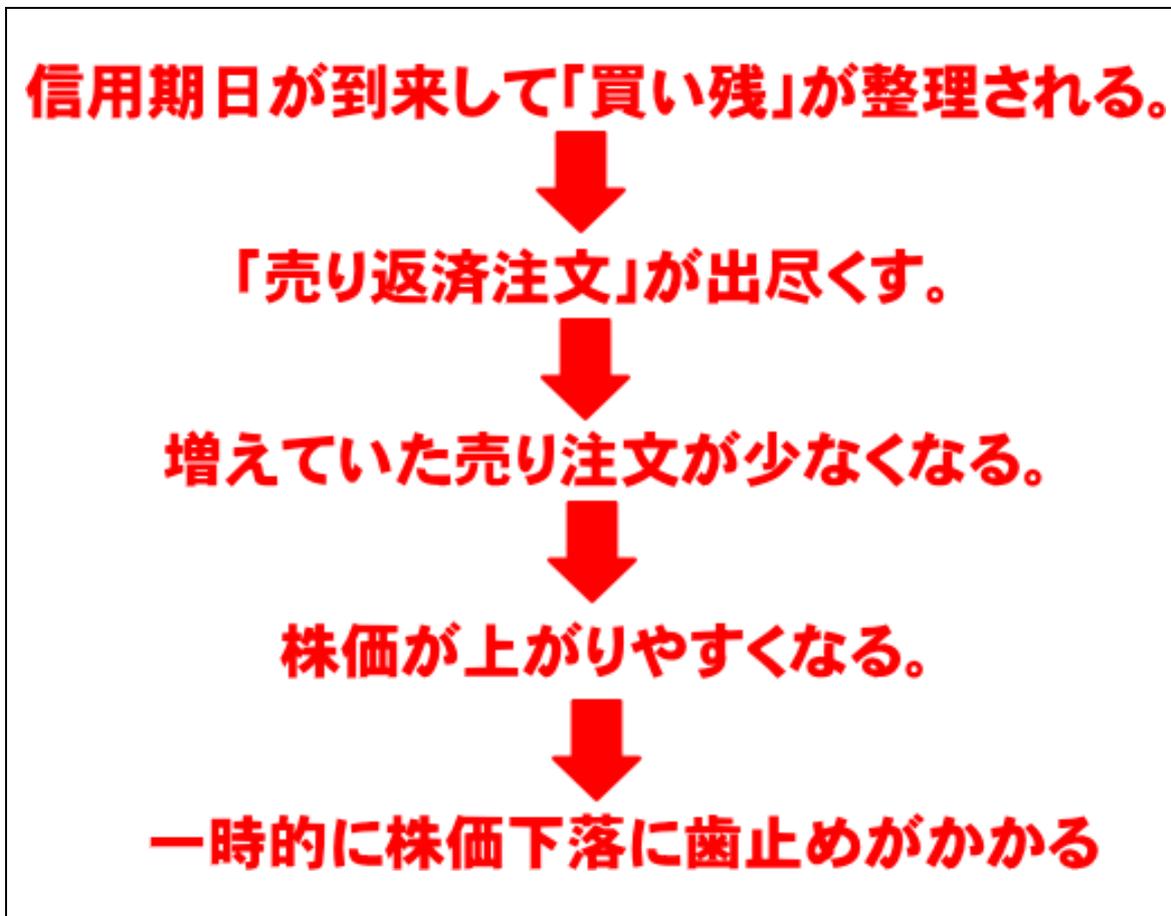
買い建て後下落し続けているので途中でロスカットしていれば良いのですが、「いつかは戻るだろう」とずっと待っていても、期日が来たら強制的に証券会社によって返済されてしまいます。

7-5 信用期日向かいで反動をねらう？

信用取引には「6ヶ月以内に返済する」というルールがある為に、「買い残」が増加していれば、それが6ヶ月以内に売り圧力になります。

逆に「売り残」が増加していれば、それが6ヶ月以内に買い戻し圧力となります。

ここでポイントですが、信用期日が到来し「買い残」が整理されると、下記のような流れが予想できます。



こうした信用期日到来時期に見られる傾向を利用して、株価の反動を狙う買い建ての投資方法を「期日向かい」といいます。

非常に簡単な投資方法ですが、効果があります。

しかし注意点があります。

「期日向かい」投資法の注意点は、ズバリ**超短期**に徹することです。

あくまで一時的な反動を狙う投資法方です。

深追いは厳禁、超短期に徹してください。

基本は下げ続けている銘柄です。

信用期日到来で一時的に上がったただけなので一巡したらまた下がり続ける事が多く、深追いはリスクがありますので注意してください。

次に信用期日の調べ方です。

トレーダーズ・ウェブ <http://www.traders.co.jp/> にアクセス

The screenshot shows the homepage of Traders' Web, a financial research website. The browser window title is "株式情報 - 株式情報満載のサイト - トレーダーズ・ウェブ - Windows Internet Explorer". The address bar shows "http://www.traders.co.jp/". The website features a navigation menu with categories like "国内株式", "海外株式", "IPO情報", "信用取引", "経済データ", "サービス情報", and "ショップ". A search bar is present with the text "銘柄マルチ検索" and "株価情報". The main content area is divided into several sections: "インフォメーション" (Information) with links to "投資主体別売買動向", "市場スケジュール", "マーケットの話題", and "海外マーケット概況"; "ピックアップ株式情報" (Pickup Stock Information) with links to "市場スケジュール", "海外マーケット", "国内マーケット", and "個別銘柄の情報"; and "トレーダーズ・プレミアム" (Traders' Premium) with a login form and "FAQ" link. The footer includes "プレミアム会員向け毎朝寄付き前" and "国内指標".

トップページの下のほうにある **信用期日** をクリック

年間スケジュール
2008年の年間スケジュールを
更新しました
(12/27)

海外株式
概況
上昇
(6/20 07:50更新)

SBI Futures
SBIフューチャーズ株式会社

米国主要銘柄
中国主要銘柄
韓国主要銘柄
台湾主要銘柄

IPO情報
ジャスダック、天下り一掃で大証と統合へ
ジャスダック証券取引所は10日、株主総会で新取締役を選出。直ちに取
締役会を開…
[>>続きを読む](#)

IPO情報コンテンツ一覧
ニュース
延期・中止
未公開株
ストックボード
カレンダー
初値予想の結果
IPOスケジュール
ウィークリーレポート

その他のコンテンツ一覧
信用取引コンテンツ一覧
信用取引コメント
信用取引の推移
貸借取引残高
信用期日
規制・日々公表・管理銘柄
信用ランキング

経済データコンテンツ一覧
国内データ
国内経済指標一覧
今週の経済指標
来週の経済指標
海外データ
海外経済指標一覧
今週の経済指標
来週の経済指標

人気情報ランキング
1 外資系動向
2 注目レーティング
3 国内市場スケジュール
4 IPOスケジュール
5 個別株情報
6 海外マーケット概況
7 話題の銘柄
8 マーケットの話題
9 ストップ高安銘柄
10 業績修正

ネット取引なら、
新光ダイレクトコース

利用規約・免責事項
広告掲載について
会社案内
採用情報
個人情報保護方針

©2004-08 T&C FINANCIAL RESEARCH INC. All Rights Reserved.

信用期日の情報を一覧でチェックすることができます。

TOP 国内株式 海外株式 IPO情報 信用取引 経済データ サービス情報 ショップ

銘柄マルチ検索 株価情報 検索

情報の壁を打ち破る量・量・スピード
トレーダーズ・プレミアム

信用取引

信用取引
信用取引コメント
信用取引の推移
貸借取引残高
逆日歩
信用期日
規制・日々公表・管理銘柄
信用ランキング
その他
HELP

売買手数料が
全銘柄一律

信用期日

期日	コード	銘柄名	期間内高値	期間内 高値日	現在値	買残	売残
06/20	8568	シンキ	199	12/20	121	1,550,200	186,500
06/20	9902	日伝	2,920	12/20	2,740	4,100	5,900
06/20	2914	日本たばこ産業	708,000	12/21	451,000	12,473	5,432
06/20	4971	メック	1,396	12/21	853	113,500	75,200
06/20	9722	藤田観光	895	12/21	734	133,000	668,000
06/25	2809	キュービー	1,182	12/25	943	308,900	123,400
06/25	5204	石塚硝子	250	12/25	207	288,000	32,000
06/25	6406	フジテック	685	12/25	611	96,000	313,000
06/25	6436	アマノ	1,373	12/25	1,053	356,300	388,600
06/25	6728	アルバック	5,270	12/25	4,260	585,500	47,500
06/25	7241	フタバ産業	3,210	12/25	2,475	35,100	81,600
06/25	7278	エクセディ	3,920	12/25	3,080	32,700	258,300

第8章 信用関連ランキングを使いこなす！

ヤフーファイナンス

⇒ <http://quote.yahoo.co.jp/>

の信用関連ランキングについては

【7-3 yahooファイナンスの信用買い残、信用売り残の見方】

の項で説明しましたが、とても使い勝手のいい情報ですので、もっと詳しく説明していきます。

他にも使えるランキングがありますので、ヤフーファイナンスを中心に説明していきます。

8-1 yahooファイナンス信用取引関連ランキング徹底活用

ヤフーファイナンスの「信用取引関連ランキング」で、「買い残」「売り残」があることは説明しました。

このランキングは様々な検索が出来ます。

ヤフーファイナンスのランキングは「信用関連ランキング」の他に「マーケット関連ランキング」、「テクニカル関連ランキング」があります。

「マーケット関連ランキング」、「テクニカル関連ランキング」の期間は「デイリー・週次・月次」がありますが、「信用関連ランキング」は「週次」だけですので注意してください。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類:	信用買残増加 信用買残減少 信用売残増加 信用売残減少 信用倍率上位 信用倍率下位								
市場:	全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース								
信用買残増加ランキング: 東証1部 [週間]									
毎週火曜日20:30に更新									
最終更新日時: 2008年6月20日14時30分									
[前の50件 次の50件]									
1 / 19 ページを表示(合計:942件)									
順位	コード	名称	業種	終値 (6/13)	買残	増減	売残	信用倍率	関連情報
1	5401	新日本製鐵(株)	鉄鋼	622 (6/13)	75,404,000	+12,116,000	21,000,000	3.5907	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
2	3529	アツギ(株)	繊維製品	157 (6/13)	10,320,000	+6,423,000	4,680,000	2.2051	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
3	8111	(株)ゴールドウイン	繊維製品	380 (6/13)	6,114,000	+5,621,000	5,294,000	1.1549	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
4	8306	(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1,054 (6/13)	29,399,100	+4,613,300	11,984,600	2.4531	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業

上記のランキングは「東証1部」の中で「信用買残増加」した銘柄のランキングです。

この条件で検索する目的は、

【信用買い残が急増】

多くの投資家が「株価が上がる」と予測して一斉に買いに向かった銘柄

を探す為です。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類: 信用買残増加 信用買残減少 信用売残増加 信用売残減少 信用倍率上位 信用倍率下位									
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース									
信用売残増加 ランキング: 東証1部 [週間]				毎週火曜日20:30に更新					
				最終更新日時: 2008年6月20日14時40分					
1 / 14 ページを表示(合計:698件)				[前の50件] 次の50件					
順位	コード	名称	業種	終値	買残	売残	増減	信用倍率	関連情報
1	5491	日本金属(株)	鉄鋼	317 (6/13)	4,735,000	5,481,000	+5,196,000	0.8639	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
2	8111	(株)ゴールドウイン	繊維製品	380 (6/13)	6,114,000	5,294,000	+5,086,000	1.1549	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
3	6674	(株)ジーエス・ユアサコーポレーション	電気機器	481 (6/13)	18,809,000	15,938,000	+4,453,000	1.1801	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業
4	3529	アソギ(株)	繊維製品	157 (6/13)	10,320,000	4,680,000	+3,666,000	2.2051	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんな 企業

上記のランキングは「東証1部」の中で「信用売残増加」した銘柄のランキングです。

この条件で検索する目的は、

【信用売り残が急増】

多くの投資家が「株価が下がる」と予測して一斉に売りに向かった銘柄

を探すがです。

ここで注意していただきたいのが、このデータは個人投資家だけの建玉ではないと言う事です。

証券会社も建てている枚数もあります。

単純に、

「買い残」が増えたら株価が上がる。

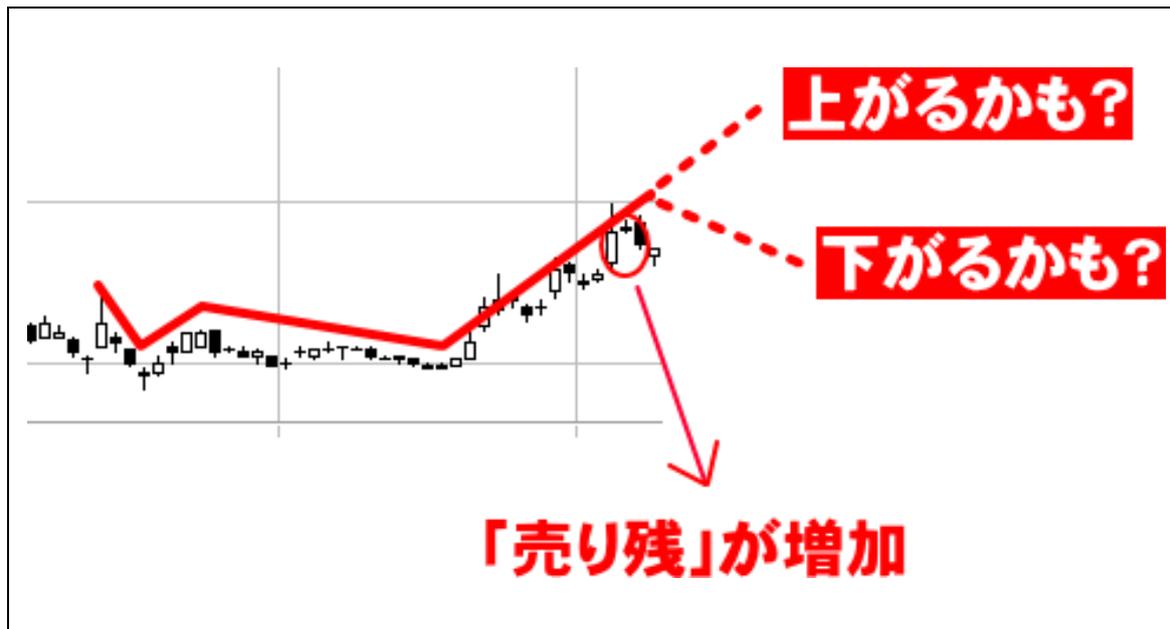
「売り残」が増えたら株価が下がる。

と言った訳ではありません。

検索してピックアップされた銘柄を検証して、エントリーする必要があります。

8-2 信用売り残増加銘柄

「空売り」をすることを考えると、「信用売り残」が増加した銘柄が基本的にはターゲットとなります。



なだらかな動きをしていた株価が上昇に転じました。

「上昇トレンド」を形成しています。

上がり過ぎの銘柄の調整を期待しての売りの増加と思われます。

結果どうなったかという、この銘柄は一瞬下がりましたが、その後もみあい、しばらくしてなだらかに上昇しました。

確かに今までの株価からすれば高いと言えます。

その為下落を期待し売りが入ったと考えられます。

上がり過ぎた銘柄の上の方で売ることが出来ればその後大きなターンを期待できますが、初心者は「売り残」が増えたからという理由だけで、上昇銘柄に売りを仕掛けるのはお勧め出来ません。

8-3 「売り残」増加銘柄の真実

実はランキング等を使い、「売り残」増加銘柄を検索すると株価上昇中の銘柄が多くピックアップされます。

これは多くのトレーダーが株価が上がったというだけで、「そろそろ下がるだろう」と言う期待感を基にトレードしているからだと思われます。

もちろん、上がり過ぎた銘柄をその後の下落を期待し「空売り」するのは間違っていない。

しかし「売り残」増加だけでピックアップするのは危険です。

テクニカル指標を組み合わせるとか、ロスカットを厳密にしてトレードするなどの工夫が必要です。

特に初心者は上昇銘柄の「空売り」は大きなリターンを得られる代わりに、リスクも高くなるので注意が必要です。

8-4 ランキングを使い「下降トレンド」銘柄を探す

いわゆるズルズルと下がり続ける「下降トレンド」銘柄はどうやって探せばいいのでしょうか？

「売り残」の増加では、実は株価上昇中の銘柄が多くピックアップされる事は判ったと思います。

では逆に「売り残」の減少ではどうでしょうか？

普通に考えると、株価が下がるだけ下がってしまい「売り方」が手仕舞いして「売り残」が減少した、と考えるのが普通ですが、実はこれもちょっと違います。

多くのパターンは、株価が上昇してしまい慌ててロスカット、結果「売り残」が減少してしまった、というパターンです。

実際、「売り残」減少で検索してピックアップされる銘柄は、株価上昇中の銘柄がほとんどです。

では「買い残」の増減ではどうでしょうか？

まず「買い残」増加はたいてい上昇銘柄です。

また同時に「売り残」増加でランクインするパターンが多いのも特徴です。

株価が上がっている為「買い残」が増加、その反面上がり過ぎた銘柄の、その後の下落を期待して売り建てる投資家も増える為、「売り残」も増加する、と言った理由です。

では「買い残」が減っている場合はどうでしょうか？

実はこれも株価が上昇中の銘柄が多くランキングします。

「早く手仕舞いして、利益確定してしまおう」と考える投資家が多い為だと思われます。

意外と信用銘柄の「信用残」を使ったランキングでは、「下降トレンド」銘柄を探すのが難しいことが判ると思います。

「下降トレンド」銘柄を探すには、マーケット関連のランキングが有効です。

次の項でマーケット関連のランキングを使い、「下降トレンド」銘柄を探す方法について説明していきます。

8-5 ランキングを使った検索方法

ヤフーファイナンスのマーケット関連ランキングは、様々な動きを検索出来ます。

値上がり率、ストップ高、年初来高値更新、値下がり率、ストップ安などが検索出来ます。

「空売り」でのトレードを考えれば下がる銘柄に投資をするわけですから、単純に「値下がり」での検索がお勧めです。

下の図の検索結果は、東証1部の値下がり率ランキングです。

期間は「デイリー」、つまり1日の下落ランキングです。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類: 値上がり率 ストップ高 年初来高値更新 値下がり率 ストップ安 年初来安値更新 出来高 時価総額上位 時価総額下位 単元株価上位 単元株価									
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セ									
期間: デイリー 週次 月次									
値下がり率ランキング: 東証1部 [デイリー]									
毎営業日9:30~20:30									
最終更新日時: 200									
1 / 25 ページを表示(合計:1247件)									
順位	コード	名称	業種	取引値	前日比	出来高	関連情報		
1	5998	(株)アドバネクス	金属製品	15.00	190	-52	-21.49%	7,380,000	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業
2	6793	山水電気(株)	電気機器	15.00	7	-1	-12.50%	1,441,000	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業
3	6937	古河電池(株)	電気機器	15.00	1,384	-177	-11.34%	6,348,000	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業
4	8037	カメイ(株)	卸売業	15.00	452	-54	-10.67%	126,000	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業
5	8882	(株)ゼファー	不動産業	15.00	28,990	-3,360	-10.39%	9,927	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業
6	1871	(株)ビーエス三菱	建設業	15.00	369	-42	-10.22%	1,829,300	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業
7	4003	コープケミカル(株)	化学	15.00	231	-26	-10.12%	13,260,000	チャート 簡易ニュース 風待 レポート 企業

デイリーはたまたまその日だけ下がった銘柄等も含まれます。

上昇中の銘柄が一時的に下がった銘柄も含まれるので、「下降トレンド」銘柄と決めてしまうのは危険と思われます。

下の図の検索結果は、東証1部の値下がり率ランキングです。

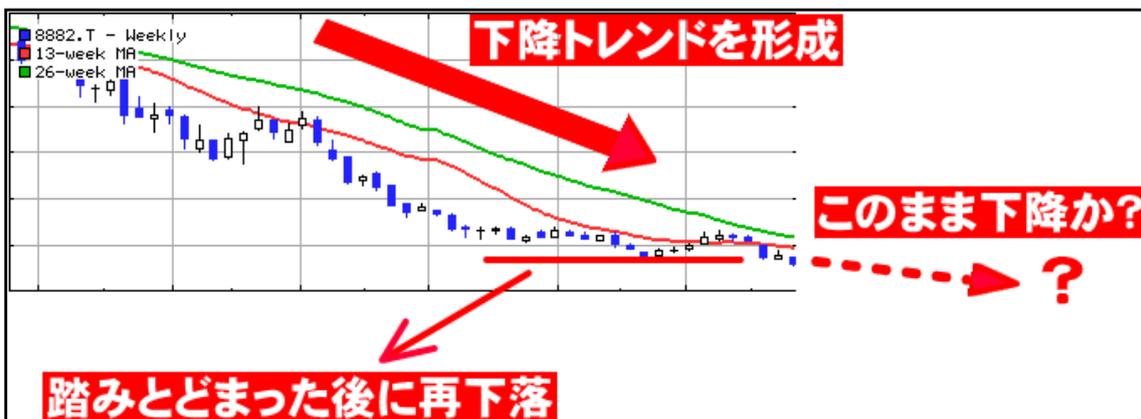
期間は「週次」、つまり週間の下落ランキングです。

マーケット関連ランキング			信用取引関連ランキング			テクニカル関連ランキング		
種類: 値上がり率 値下がり率 出来高 時価総額上位 時価総額下位 単元株価格上位 単元株価格下位 配当利回り 高PER 低PER 高PBR 低PBR								
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セント								
期間: デイリー 週次 月次								
値下がり率ランキング: 東証1部 [週間]								毎週最終
								最終更新日時: 2008年
1 / 23 ページを表示 (合計: 1109件)								[前頁]
順位	コード	名称	業種	6/20終値	6/13終値	値幅(週)	出来高(週)	関連情報
1	4848	(株)フルキャスト	サービス業	46,750	66,400	-19,650 -29.59%	104,755	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
2	8882	(株)ゼファー	不動産業	28,990	38,100	-9,110 -23.91%	29,331	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
3	5017	AOCホールディングス(株)	石油・石炭製品	1,145	1,358	-213 -15.68%	3,378,500	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
4	7968	田崎真珠(株)	その他製品	232	269	-37 -13.75%	3,280,000	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
5	8921	シーズクリエイティブ(株)	不動産業	8,620	9,900	-1,280 -12.93%	4,898	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
6	8918	(株)ランド	不動産業	32,750	37,550	-4,800 -12.78%	16,628	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
7	6839	船井電機(株)	電気機器	2,950	3,380	-430 -12.72%	17,800	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業
8	8511	日本証券金融(株)	その他金融業	892	1,020	-128 -12.55%	4,587,300	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 銘柄 企業

1週間で下がった銘柄は「下降トレンド」に入った可能性があると言えるでしょう。

今の株価等のバランスもありますが、非常に「空売り」銘柄としては有効です。

お勧めのパターンは長期間の「下降トレンド」に入っており、一旦踏みとどまった後に、再度、大きく下げた銘柄です。



こうした銘柄は力が無く、「空売り」のターゲットとしてお勧めです。

下の図の検索結果は、東証1部の値下がり率ランキングです。

期間は「月次」、つまり月間の下落ランキングです。

マーケット関連ランキング			信用取引関連ランキング			テクニカル関連ランキング			
種類: 値上がり率 値下がり率 出来高 時価総額上位 時価総額下位 単元株価格上位 単元株価格下位 配当利回り 高PER 低PER 高PBR 低PBR									
市場: 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セン									
期間: デイリー 週次 月次									
値下がり率ランキング: 東証1部 [月間]								毎月最終	
								最終更新日時: 2008	
1 / 12 ページを表示(合計:574件)								[前]	
順位	コード	名称	業種	5/30終値	4/30終値	値幅(月)		出来高(月)	関連情報
1	4028	石原産業(株)	化学	161	216	-55	-25.46%	171,781,000	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業
2	8921	シーズクリエイト(株)	不動産業	11,010	14,600	-3,590	-24.59%	35,474	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業
3	6877	OBARA(株)	電気機器	1,649	2,160	-511	-23.66%	3,431,100	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業
4	8871	(株)ゴールドクレスト	不動産業	2,300	3,000	-700	-23.33%	7,290,470	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業
5	2395	(株)新日本科学	サービス業	1,400	1,792	-392	-21.88%	1,722,300	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業
6	8915	タクトホーム(株)	不動産業	33,750	43,100	-9,350	-21.69%	17,724	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業
7	8564	(株)武富士	その他金融業	1,999	2,465	-466	-18.90%	34,877,920	チャート 時系列 ニュース 価格 レポート 銘柄別 企業

月次は1ヶ月間の下落ランキングです。

「下降トレンド」を形成しているものがほとんどです。

既に株価が下がった銘柄と思われるかもしれませんが、そんなことはありません。

半年以上に渡って下がり続ける銘柄は多数あります。

もちろん過去の最安値等のチェックは必要ですが、「空売り」のターゲットとして非常に有効です。

ある程度既に下がっている銘柄がターゲットになるので、一回のトレードで大きく儲けると言うのは難しいのですが、勝率を上げるには、こうした銘柄を対象にする方が有効です。

「大きく負ける」といったリスクが少ないのも特徴です。

第9章 新興市場のお宝銘柄で儲ける！

新興市場とは、ベンチャー企業など若い新興企業が多く上場している市場のことです。

ジャスダック市場、東証マザーズ、大証ヘラクレスなどがその代表、その他に札幌市場のアンビシャス市場、名古屋市場のセントレックス市場などがあります。

新規公開株（IPO株）などの新規上場が盛んになっており、個人投資家からもプロの投資家からも大いに関心が持たれて盛り上がっています。

東証1部などの既存の市場よりも値動きが非常に大きく、投機的な動きが出やすいことも特徴です。

新興市場銘柄で「空売り」が出来る貸借銘柄に指定されているものは少ないのですが、大きく下がる銘柄も珍しくありません。

ターゲットとして外すのはもったいない。

新興市場でのトレードの可能性を追求していきましょう。

9-1 お宝銘柄の宝庫（新興市場）

ジャスダックやヘラクレスといった新興市場では、「空売り」が出来る貸借銘柄指定されている銘柄は少ないです。

しかし、使っている証券会社が一般信用で「空売り」可能にしていれば、貸借銘柄でなくとも「空売り」は可能になります。

新興市場には「空売り」から見たお宝銘柄、つまり下落していく銘柄がたくさんあります。

「上場したときは連日ストップ高だったのに、今じゃ下がる一方の銘柄」

「上場初期の将来の業績予想はよかったのに、実際は売り上げが伸びず、株価も5分の1以下に下がったままの銘柄」

新興市場の銘柄の特徴として、上場直後や上場初期は株価が高いものの、その後は下がり続ける銘柄がたくさんあります。

良く「塩漬け株」を抱えて身動き取れなくなった投資家は、この新興市場で失敗した投資家が多いのが特徴です

このお荷物株も我々信用取引をするトレーダーにとっては、「お荷物」が「お宝」に変わります。

こうした銘柄は、「制度信用の6ヶ月」または「一般信用の無期限信用で数年」の間、「空売り」を建てているだけで、利益が勝手に転がり込んでくることになります。

9-2 お宝銘柄（新興市場）

ヤフーファイナンスで、信用取引の出来る新興市場の銘柄を検索することが出来ます。

信用取引のランキングで種類を選んで、ジャスダックやマザーズといった新興市場を選べば一覧でピックアップされます。

下の図は信用関連ランキング内の信用買増加率（種類）でジャスダック（市場）を選択した結果です。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類： 信用買残増加 信用買残減少 信用売残増加 信用売残減少 信用倍率上位 信用倍率下位									
市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース									
信用買残増加ランキング: JASDAQ [週間]									
1 / 4 ページを表示(合計:188件)									
最終更新日時: 200									
順位	コード	名称	業種	終値	買残	増減	売残	信用倍率	関連情報
1	9712	トランスデジタル(株)	通信業	10 (6/20)	17,210,800	+1,507,700	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート
2	3587	(株)アイビーダイワ	卸売業	19 (6/20)	7,555,000	+674,000	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート
3	8844	(株)コスモスイニシア	不動産業	259 (6/20)	1,031,000	+162,000	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート
4	6837	(株)京写	電気機器	184 (6/20)	239,000	+56,000	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート
5	7415	(株)新星堂	小売業	115 (6/20)	380,000	+39,000	0	-	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート

新興市場は値動きの激しい銘柄が多いので、今まで下がり続けていた銘柄がいきなり上昇を始めるという事も珍しくありません。

その場合は早めに手仕舞いをする事が大切です。

勝ち続ける投資家と負ける投資家の違いは、手仕舞い・ロスカットに現れます。

自分なりのルールを決めるようにしましょう。

9-3 下がる銘柄の特徴（新興市場）

新興市場の下がる銘柄には特徴があります。

上場以来上昇を続けても、その後大きく下降トレンドに突入していくパターン



その他、

「上場時が一番高く、その後下落する銘柄」

他にも下がるパターンとして、

「途中に株式分割を行い、以来下降トレンドに突入する銘柄」

打ち出の小槌のように行われた株式分割ですが、極端な100分割とかは出来なくなりました。

上場後に行う株式分割は株主の保有株数が増えるのでその点では良いことですが、「空売り」を行うトレーダーとしては格好のターゲットとなります。

そのままズルズル下がる銘柄が多いのが分割銘柄です。

**第10章 テクニカル指標を使い、
「空売り」で儲ける！**

最初に言っておきますが、テクニカル指標は万能ではありません。

しかし使い方によっては、誰でもプロ並みのトレードが出来る可能性を秘めています。

テクニカル指標を使ってトレードするということは、それこそ昔は一部のプロだけのもの
でした。

しかし今はインターネットやパソコンの普及で、プロと同等の情報を手に入れる事が出来
ます。

客観的な投資判断をする為には、テクニカル指標は非常に有効です。

しかし何でもかんでもテクニカル指標を使えば良いというものではありません。

ちゃんと理解し使っていく事が大切です。

テクニカル指標を使い「空売り」で儲けるテクニックを身に付けていきます。

10-1 テクニカル指標の「移動平均の乖離率」を使う

移動平均線は、過去の一定期間の株価の平均値から求めます。

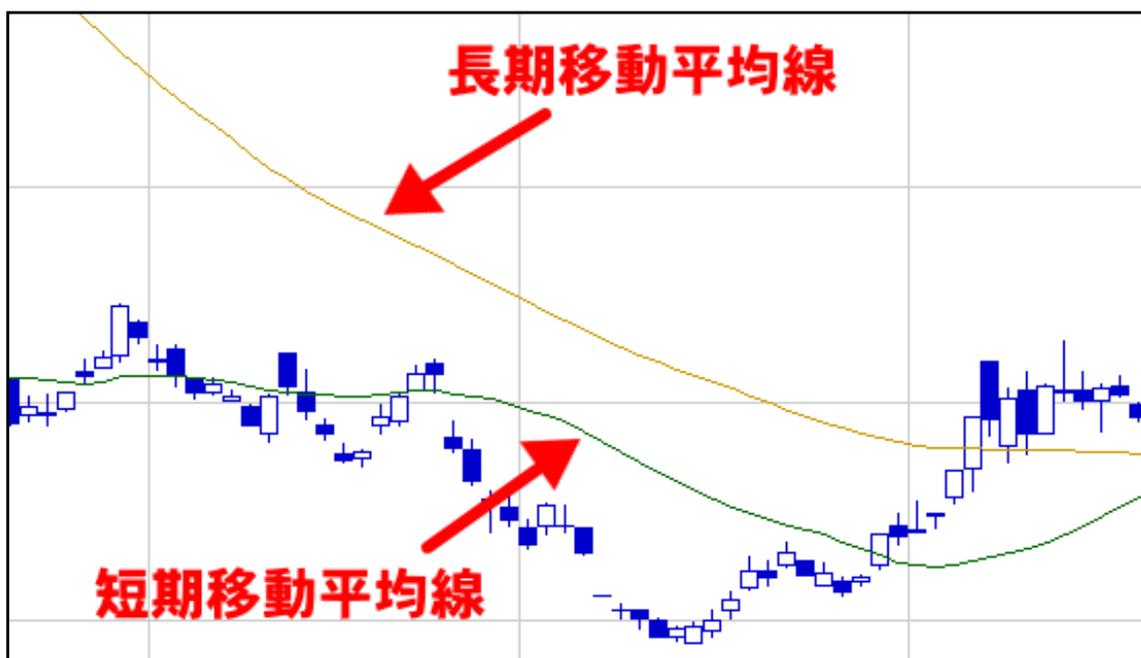
25日移動平均線であれば過去25日間の終値の平均値となり、テクニカル分析の指標として最も基本的なものであり、多くの投資家によって用いられています。

・長期移動平均線と短期移動平均線

一般的に、チャートには長期と短期の2種類の移動平均線が表示されます。

- ・長期移動平均線は、週足では26週線、日足では25日線、日中足では4時間線を示すことが多い。
- ・短期移動平均線は、週足では13週線、日足では5日線、日中足では1時間線を示すことが多い。

特に長期移動平均線は株価のトレンド（基調）を暗示する場合が多く、これが上を向いているか、下を向いているかを見るだけで、株価の今後の変動を予測することが可能です。



・ 移動平均の乖離率

「移動平均乖離率」とは、株価が「移動平均線」からどれくらい離れているか（乖離しているか）を見る指標です。

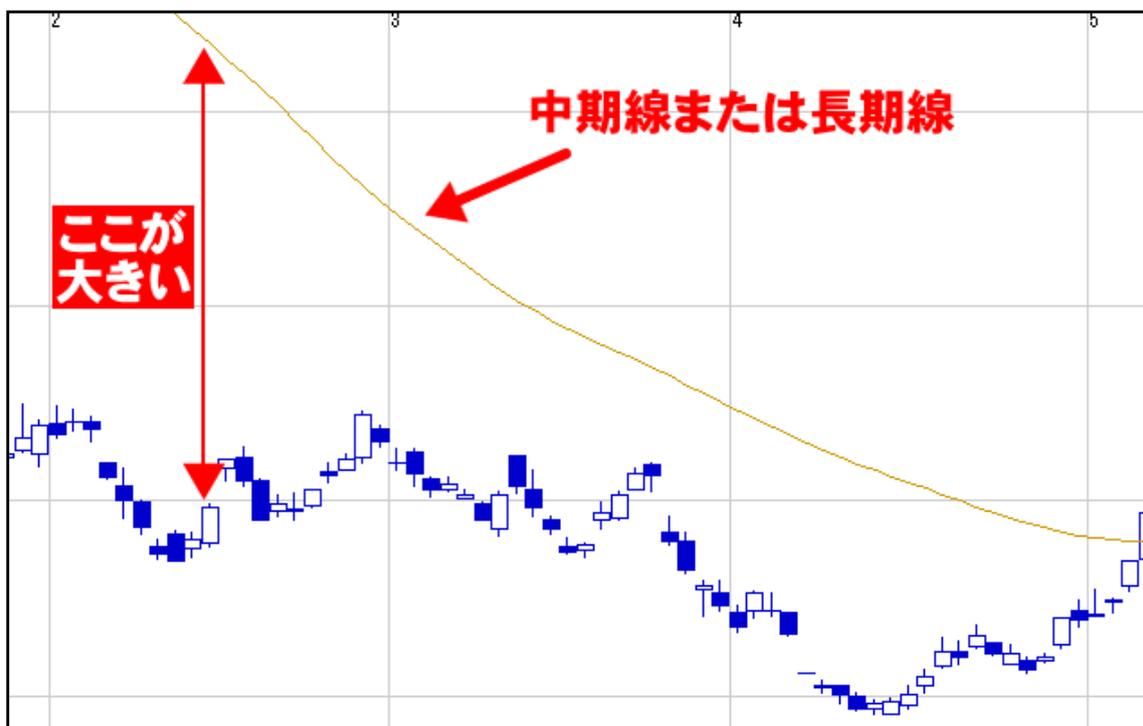
「移動平均線」自体は、株価が「移動平均線」に「近づいた時」、「くっついた時」にどうするか、という方法で利用する場合がありますが、「移動平均乖離率」は「株は上がり過ぎれば下がり、下がり過ぎれば上がる」という考え方にに基づき、

株価が「移動平均線」から大きく離れたら、「上げ止まる」、または「下げ止まる」という“転換するタイミングを計る”

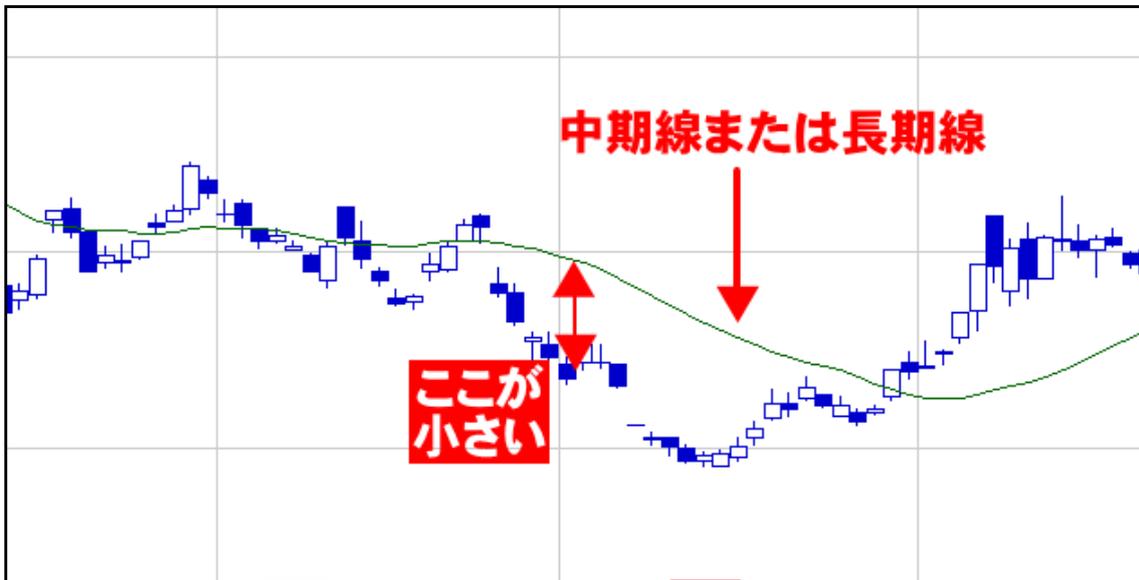
と言う目的で使用します。

表現の方法としては、移動平均の乖離率が高乖離率・低乖離率という言い方をします。

移動平均の乖離率（高乖離率）



移動平均の乖離率（低乖離率）



具体的には、株価が「移動平均線」の下にある場合には、株価が「移動平均線」からどのくらい下に離れると投資家が「この株は売られすぎて割安だ」と考えて買いを入れるのか？

反対に、株価が「移動平均線」の上にある場合は、株価が「移動平均線」からどのくらい上に離れると、投資家が「上昇し過ぎて割高だ」と判断して売ることか？

これらを過去のチャートの動きから読み取り、売買タイミングを計る際の参考にします。

つまり、株価が移動平均線からどのくらい上や下に離れているかによって、株価の買われ過ぎや売られ過ぎを判断するのが「移動平均乖離率」です。

乖離率にはプラスとマイナスがあり、移動平均より今の価格が高いのがプラス、逆に移動平均より今の価格が低いのがマイナスとなります。

一般的には25日の移動平均乖離率がプラス10%以上となると天井をつける「売りサイン」、マイナス10%以下になると底になる「買いサイン」と言われますが、銘柄ごとに上昇する勢いや、人気の度合いが違います。

10-2 テクニカル指標「移動平均の乖離率【高乖離率】」の検索

乖離率のランキングを検索するのは、ヤフーファイナンスで検索出来ます。

高乖離率というのはそれだけ大きく乖離している銘柄になります。

- ・高乖離率（25日・プラス）＝日足が中期移動平均乖離率の上に大きく乖離した状態

下記の図はテクニカル関連ランキングの25日の高乖離率（プラス）【種類】を東証1部【市場】のデイリー【期間】で検索した結果です。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類： 高かい離率(25日・プラス) 高かい離率(25日・マイナス) 高かい離率(75日・プラス) 高かい離率(75日・マイナス) 低かい離率(25日・プラス) 低かい離率(25日・マイナス) 低かい離率(75日・プラス) 低かい離率(75日・マイナス)									
市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セントレックス									
期間： デイリー 週次 月次									
高かい離率(25日・プラス)ランキング:東証1部 [デイリー]				毎営業日9:30~20:30の間、30分					
1 / 9 ページを表示(合計:444件)				最終更新日時：2008年6月23日 [前の50件]					
順位	コード	名称	業種	取引値	単元株数	25日 移動平均	かい離率	関連情報	
1	6937	古河電池(株)	電気 機器	15.00	1,529	1,000	851	+79.67	チャート 時系列 ニュース 優待 株ネタ きもち みんな 企業
2	4614	(株)トウベ	化学	15.00	184	1,000	115	+60.00	チャート 時系列 ニュース 優待 株ネタ きもち みんな 企業
3	1871	(株)ピーエス三 菱	建設 業	15.00	364	100	268	+35.82	チャート 時系列 ニュース 優待 株ネタ きもち みんな 企業
4	5981	東京製綱(株)	金属 製品	15.00	350	1,000	264	+32.58	チャート 時系列 ニュース 優待 株ネタ きもち みんな 企業

・高乖離率（25日・マイナス）＝日足が中期移動平均乖離率の下に大きく乖離した状態

下記の図はテクニカル関連ランキングの25日の高乖離率（マイナス）【種類】を東証1部【市場】のデイリー【期間】で検索した結果です。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング				
種類： 高かい離率(25日・プラス) 高かい離率(25日・マイナス) 高かい離率(75日・プラス) 高かい離率(75日・マイナス) 低かい離率(25日・プラス) 低かい離率(25日・マイナス) 低かい離率(75日・プラス) 低かい離率(75日・マイナス)								
市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セントレックス								
期間： デイリー 週次 月次								
高かい離率(25日・マイナス)ランキング:東証1部 [デイリー]				毎営業日9:30~20:30の間、30分ご				
				最終更新日時：2008年6月23日				
1 / 26 ページを表示(合計:1274件)				[前の50件 次				
順位	コード	名称	業種	取引値	単元株数	25日 移動平均	かい離率	関連情報
1	8882	(株)ゼファー	不動産業	15.00 27,010	-	46,597	-42.03	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
2	4848	(株)フルキャスト	サービス業	15.00 44,500	-	70,258	-36.66	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
3	8918	(株)ランド	不動産業	15.00 31,300	-	44,570	-29.77	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
4	8423	(株)フィデック	その他金融業	15.00 62,400	-	85,136	-26.71	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
5	8921	シーズクリエイト(株)	不動産業	15.00 7,970	-	10,666	-25.28	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業

・高乖離率（75日・プラス）＝日足が長期移動平均乖離率の上に大きく乖離した状態

下記の図はテクニカル関連ランキングの75日の高乖離率（プラス）【種類】を東証1部【市場】のデイリー【期間】で検索した結果です。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類： 高かい離率(25日・プラス) 高かい離率(25日・マイナス) 高かい離率(75日・プラス) 高かい離率(75日・マイナス) 低かい離率(25日・プラス) 低かい離率(25日・マイナス) 低かい離率(75日・プラス) 低かい離率(75日・マイナス)									
市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セントレックス									
期間： デイリー 週次 月次									
高かい離率(75日・プラス)ランキング:東証1部 [デイリー] 毎営業日9:30~20:30の間、30分ご									
最終更新日時：2008年6月23日									
1 / 20 ページを表示(合計:962件)				[前の50件 次					
順位	コード	名称	業種	取引値	単元株数	75日 移動平均	かい離率	関連情報	
1	6937	古河電池(株)	電気機器	15:00	1,529	1,000	553	+176.49	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
2	6674	(株)ジーエス・ユアサ コーポレーション	電気機器	15:00	593	1,000	346	+71.39	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
3	4614	(株)トウベ	化学	15:00	184	1,000	109	+68.81	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
4	6934	新神戸電機(株)	電気機器	15:00	1,095	1,000	651	+68.20	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業
5	5981	東京製綱(株)	金属製品	15:00	350	1,000	210	+66.67	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 株ネタ きもち おんか 企業

・高乖離率（75日・マイナス）＝日足が長期移動平均乖離率の下に大きく乖離した状態

下記の図はテクニカル関連ランキングの75日の高乖離率（マイナス）【種類】を東証1部【市場】のデイリー【期間】で検索した結果です。

マーケット関連ランキング		信用取引関連ランキング		テクニカル関連ランキング					
種類： 高い乖離率(25日・プラス) 高い乖離率(25日・マイナス) 高い乖離率(75日・プラス) 高い乖離率(75日・マイナス)		種類： 高い乖離率(25日・プラス) 高い乖離率(25日・マイナス) 高い乖離率(75日・プラス) 高い乖離率(75日・マイナス)		種類： 高い乖離率(25日・プラス) 高い乖離率(25日・マイナス) 高い乖離率(75日・プラス) 高い乖離率(75日・マイナス)					
市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セントレックス		市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セントレックス		市場： 全市場 東証1部 東証2部 大証1部 大証2部 名証1部 名証2部 札証 福証 JASDAQ マザーズ ヘラクレス・スタンダード ヘラクレス・グロース セントレックス					
期間： デイリー 週次 月次		期間： デイリー 週次 月次		期間： デイリー 週次 月次					
高乖離率(75日・マイナス)ランキング:東証1部 [デイリー]				毎営業日9:30~20:30の間、30分ごと					
				最終更新日時：2008年6月23日16時					
1 / 16 ページを表示(合計:751件)				[前の50件 次の					
順位	コード	名称	業種	取引値	単元株数	75日 移動平均	乖離率	関連情報	
1	8882	(株)ゼファー	不動産業	15.00	27,010	-	50,183	-46.18	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
2	8918	(株)ランド	不動産業	15.00	31,300	-	53,664	-41.67	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
3	4723	グッドウィル・グループ(株)	サービス業	15.00	8,180	-	13,166	-37.87	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
4	8921	シーズクリエイティブ(株)	不動産業	15.00	7,970	-	12,793	-37.70	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業
5	2453	ジャパンベストレスキューシステム(株)	サービス業	14.59	37,200	-	54,992	-32.35	チャート 時系列 ニュース 優待 レポート 掲示板 株ネタ きもち みんなの 企業

10-3 テクニカル指標「移動平均の乖離率」プラス銘柄

移動平均の乖離率がプラスの銘柄を使って、「空売り」をする時の銘柄を検証していきましょう。

「空売り」で利益を出すということは、当たり前ですが今後下がる事を前提にトレードすると言う事になります。

移動平均の乖離率が高乖離でプラスの場合というのは、基本的に上昇銘柄です。

この場合投資パターンは2つのパターンが考えられます。

一つは本来の価格以上に上がった銘柄を天井付近で狙うパターン、つまり「逆張り」投資です。

もうひとつは一旦上昇したものの、その後下落し「下降トレンド」に突入してから投資するパターン、つまり「順張り」投資です。

「空売り」の場合、下がると利益になる訳ですから、

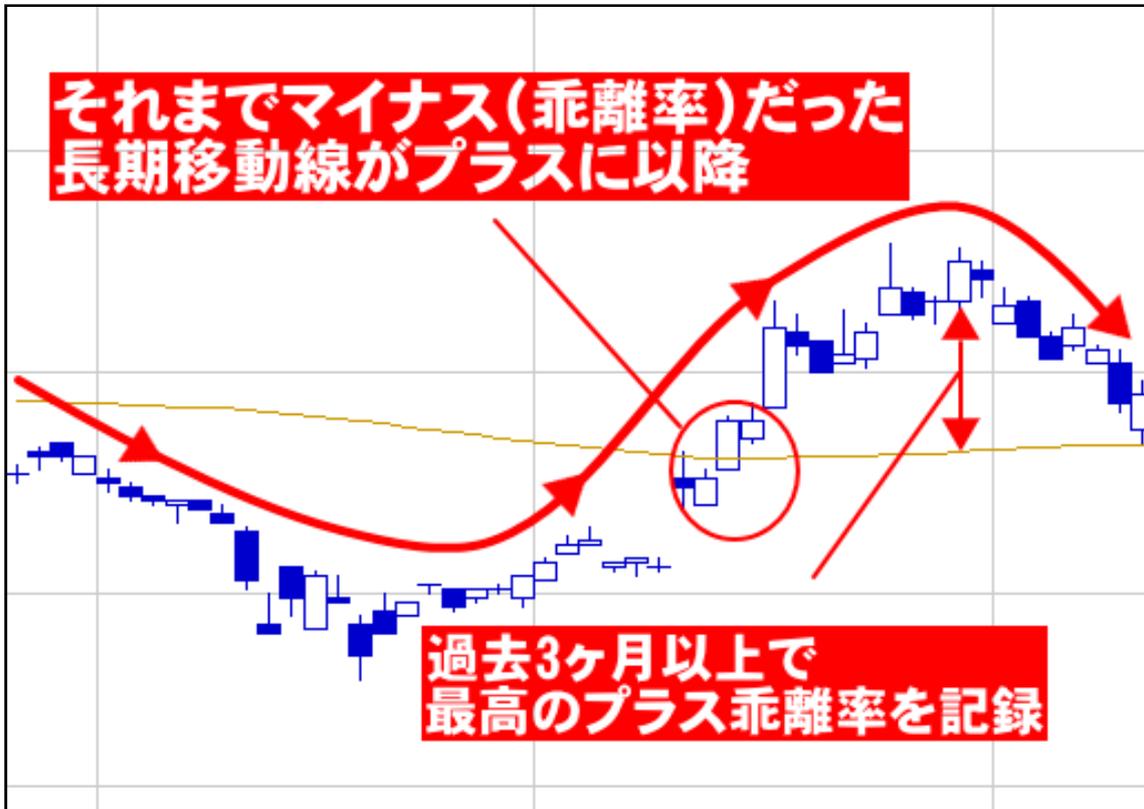
「逆張り」は「上昇トレンド」の銘柄に投資して、その後の下落を期待し投資します。

大きなリターンを狙える反面、そのまま上昇し続ける可能性もある為、リスクは高くなります。

一方、「順張り」は「下降トレンド」に突入したのを確認してから投資するのでリスクは少ない反面、既に下がり始めているため、リターンは少なくなる傾向があります。

特に初心者の方や、リスクを軽減させたい方等は「順張り」がお勧めです。

10-4 「長期移動平均の乖離率」 プラス銘柄で儲ける



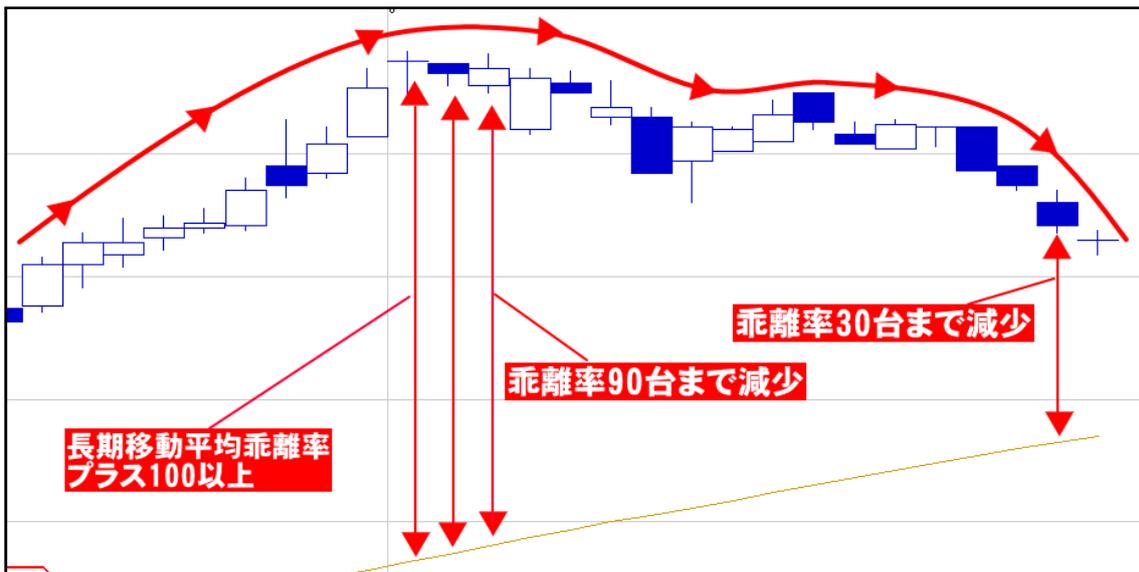
長期移動平均乖離率（75日）が30を突破、その時点での高値が178円、その後8営業日で20%以上下落しました。

注意点は、乖離率がプラスいくつになったら必ず下がるという性質のものでは無いということです。

上記の例では鬼怒川ゴム工業（5196）の長期移動平均乖離率（75日）が30を突破した時点で下がり始めましたが、40・50・60と上がり続ける銘柄も多数あります。

下がった銘柄を買う、通常（現物取引）の「逆張り」投資の場合は損失が限定されますが、「空売り」の場合は損失が青天井になる可能性がありますので注意が必要です。

下がり始めを確認してから投資する等の工夫は必要です。



上記のチャートの日本調剤（3341）は長期移動平均の乖離率がプラス100を超えた時点で株価は3,920円でしたが、その後乖離率は減少、株価も下落し3週間ちょっとで30%以上の下落となりました。

利益目標をどのくらいに置くかによって変わりますが、プラス乖離率の減少及び株価の下落を確認してからトレードしても、十分に大きな利益を取れるのが判ると思います。

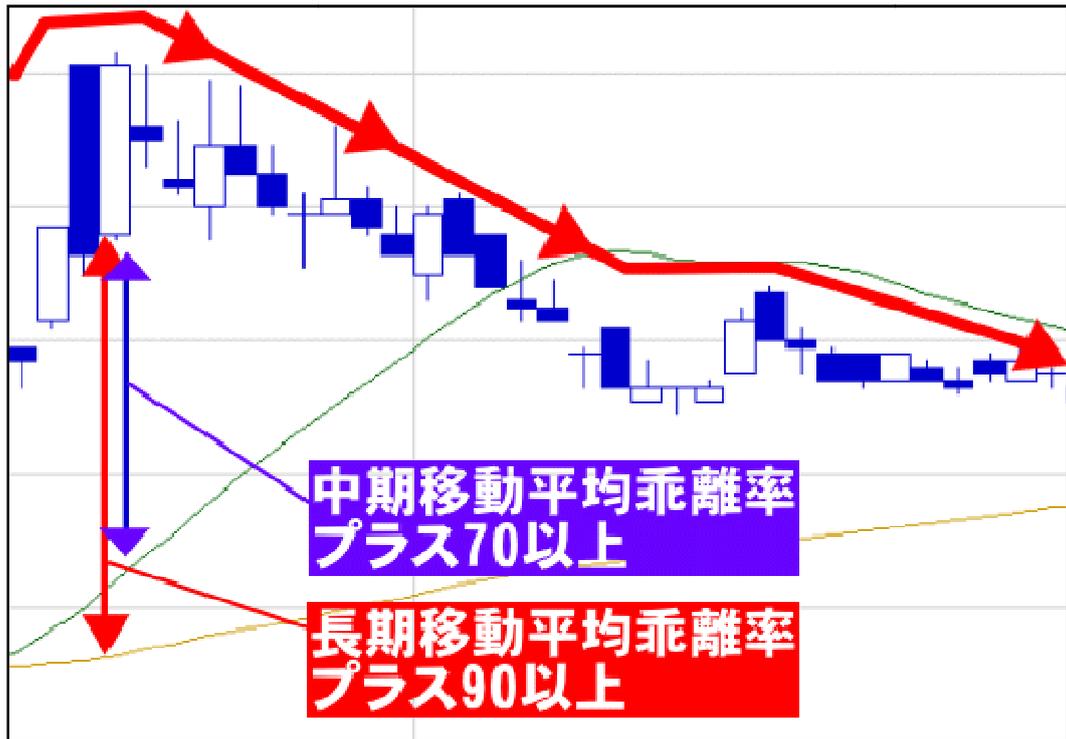
当たり前のことですが、利益率を低めに設定すると勝率は高くなります。

1回のトレードで大きく狙うよりも、小さく勝って複利で運用した方が、長い目で見たら資産は大きく増えていきます。

決して1回のトレードで、大きなリターンを狙わないで下さい。

10-5 「長期・中期移動平均の乖離率」 プラス銘柄で儲ける

長期と中期、2つの移動平均線を組み合わせる事で、より信頼出来る「空売り」銘柄のピックアップをすることが可能となります。



上記のチャートのドリームインキュベータ (4310) は長期移動平均の乖離率がプラス90を、中期移動平均乖離率は70を越えました。

この超えた時点で株価は5/19には183,000円でしたが、その後乖離率は減少、株価も下落し、6/12には約30%下落の129,000円になりました。

長期と中期、2つの移動平均線を組み合わせる事で、より信頼出来る「空売り」銘柄をトレードする事が可能になります。

10-6 「ゴールデンクロス」は上昇の合図



上記チャートを見てください。

チャートの赤丸の部分を見ると、短期移動平均線と長期移動平均線の2つの移動平均線が交差しているのがわかると思います。

このように、短期の移動平均線が、長期の移動平均線を下から上に突き抜ける形に交差（クロス）している状態を、「ゴールデンクロス」といいます。

上のチャートの場合は、25日（短期）の移動平均線が75日（長期）の移動平均線を突き抜けています。

このゴールデンクロスが出ることは、その銘柄はこれから上がっていく兆候だと言われ、「買いのサインが出ている」ということになります。

10-7 「デッドクロス」は下落の合図



チャートの赤丸の部分を見ると、短期移動平均線と長期移動平均線の2つの移動平均線が交差しているのがわかると思います。

このように、短期の移動平均線が、長期の移動平均線を上から下に突き抜ける形に交差（クロス）している状態を、「デッドクロス」といいます。

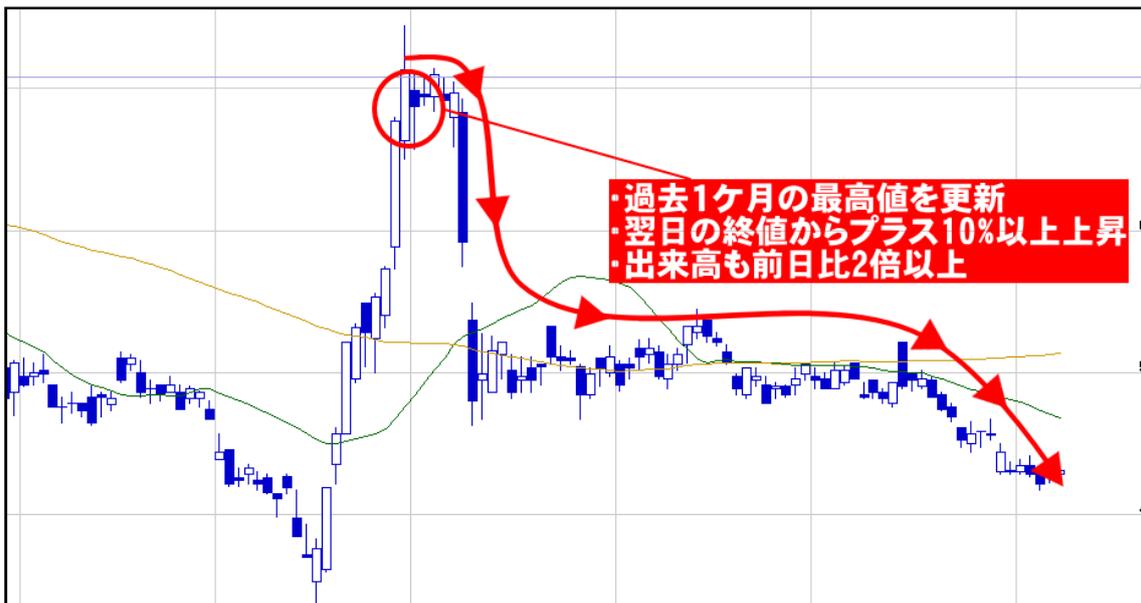
上のチャートの場合は、25日（短期）の移動平均線が75日（長期）の移動平均線を突き抜けています。

このデッドクロスが出るとその銘柄はこれから下がっていく兆候だと言われ、「売りのサインが出ている」と言うことになります。

10-8 株価のブレイクアウトを狙う

必要以上に上がった銘柄はその後下がる可能性が高いといえます。

このケースは「空売り」の格好のターゲットとなります。



上記のチャートは、(8168) ケーヨー【東証1部】です。

過去1ヶ月の最高値を更新し、翌日比もプラス10以上、出来高も急増しています。

過去の株価から見ても、買われ過ぎの判断が出来ます。

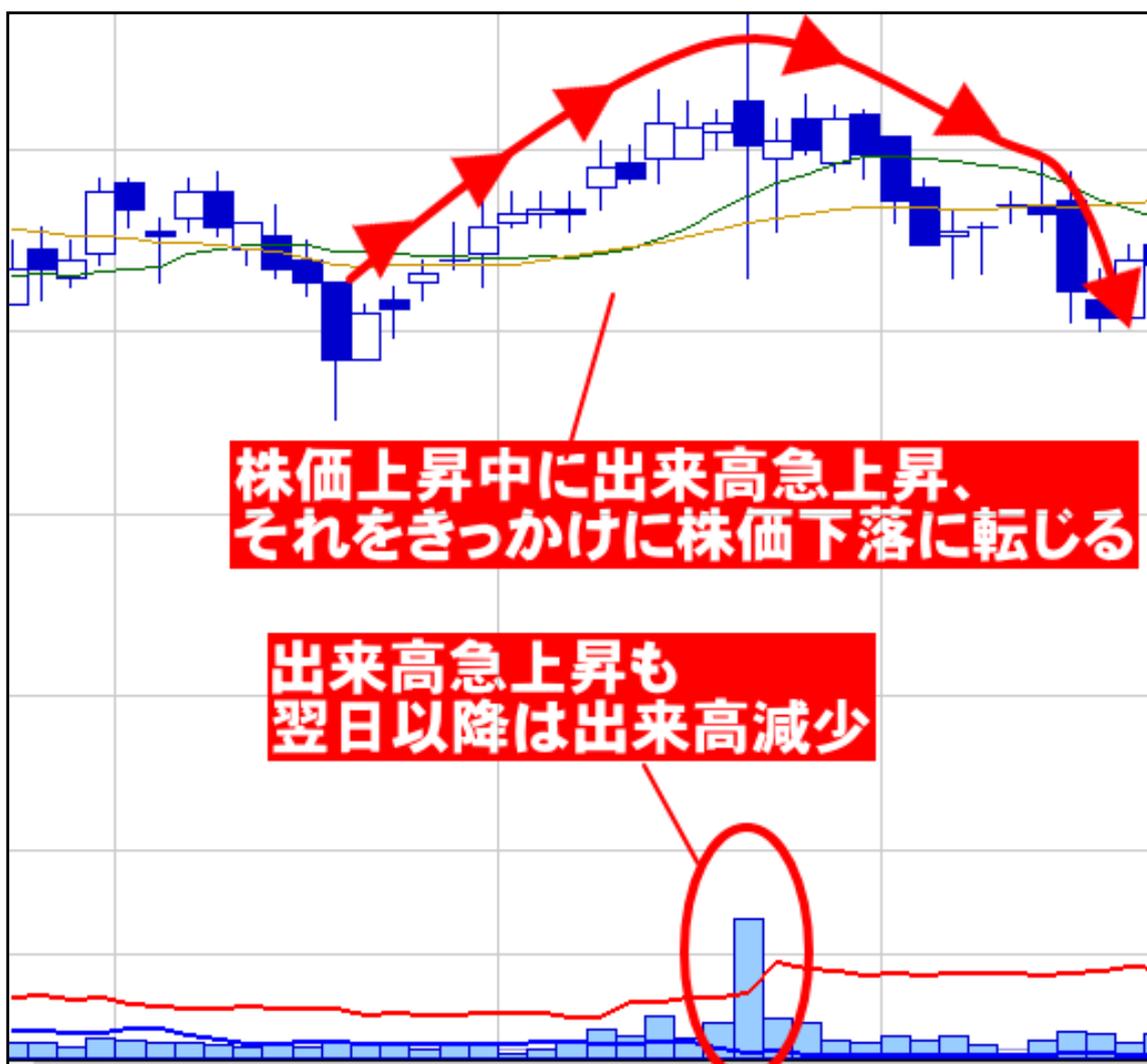
実際に700円以上あった株価は、一週間後には500円台後半に、その後も下がり続け、3ヶ月後には500円前半まで下がっています。

下がり始めるのを確認してからでも、十分に利益が出ることが判ると思います。

10-9 出来高のブレイクアウトを狙う

出来高と株価は非常に密接な関係にあります。

長い間出来高が小さかった銘柄が、出来高が大きくなった時はたいてい株価が急騰している場合が多く、その後出来高が小さくなる時は、たいてい株価は急落している場合が多くなります。



上記のチャートは、(4092) 日本化学工業【東証1部】です。

株価上昇中に出来高が急増、その後上昇中の株価は下落にトレンドをかえました。

出来高急増時には394円を付けた株価が、1ヶ月後には340円台に下がっています

出来高はトレンドの変化のきっかけになることが多いのが特徴です。

「空売り」をする場合の注意点は、必ず下降トレンドを確認してからトレードして下さい。

そのまま出来高急増、更なる上昇というパターンもたくさんあります。

単純に出来高だけを見て、「空売り」するのは危険です。

10-10 グランビルの法則を使って売りチャンスを狙う

「グランビルの法則」と言うのは、テクニカル分析を勉強した人は一度は聞いた事があると思います。

それくらいメジャーな法則です。

「空売り」のタイミングを掴む為にも使える法則なので検証していきましょう。

「グランビルの法則」を知らない人の為に簡単に説明しますと、**長期移動平均線とローソク足の位置関係や向きを使って「買い局面」と「買いを見送る局面」を判断するもので、**ジョー・グランビルが考案しました。

グランビルの法則には「買い局面」「買いを見送る局面」についてそれぞれ4パターン、8種類あります。

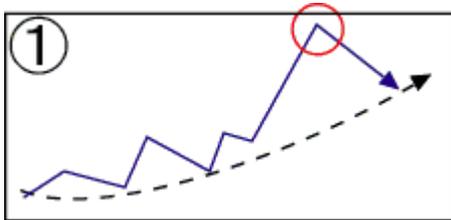
今回は「空売り」となるので、「買いを見送る局面」場面をイコール下落に向かう場面、つまり「空売り」のチャンスという考えで検証していきます。

10-11 グランビルの法則の売りシグナル

ここでは、**グランビルの法則**の売りシグナル4つを紹介します。

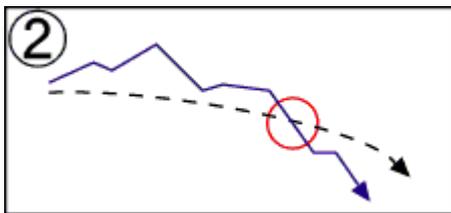
売りのタイミング、つまりチャートが以下のようなになったら、株価が下がるケースが多いというパターンです。

--- 移動平均線
— 株価



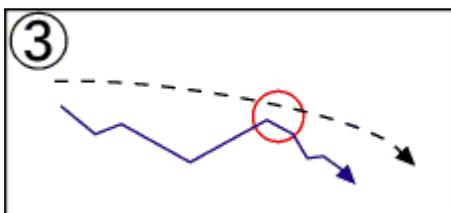
① 上昇中の移動平均線を、株価が上に大きく離れた（乖離した）時。

上昇トレンド中の短期的な調整に入ると判断出来ます。



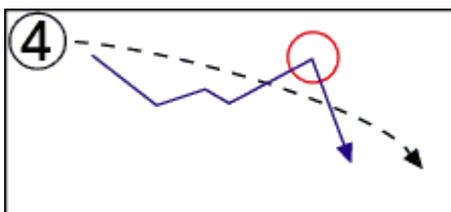
② 移動平均線が横ばいまたは下降しているときに、株価が平均線を下回った時。

下降トレンドに転換したと判断出来ます。



③ 移動平均線が下降している時に株価が上がってきたが、平均線より下で上げ止まりの動きを見せた時。

下降トレンドが継続されると判断出来ます。



④ 移動平均線が下降しているとき、株価が平均線より少し上回ったが、すぐに平均線を割り込んで下落した時。

下降トレンドが継続されると判断出来ます。

この4つの中では②が一番強い売りサインで、デッドクロスと呼ばれています。
(下降トレンドの初期の段階で現れます)

①は上昇トレンド中の買われ過ぎといったニュアンスで、調整(短期的な下降トレンド)が入る可能性が高まっている状態です。

このケースでは、売るにしても、また買うことを前提にした売りになります。

③は下降トレンド中に株価が上がってきたが、「今のうちに売っとけ」という投資家心が表れたケースになります。

市場がまだ下降トレンドが継続すると捉えている状態です。

④は移動平均線を抜いている分、③よりも悲観的な見方は薄いですが、それでも市場がまだ下降する見方が強いと判断できます。

グランビルの法則はテクニカル指標やチャートパターンの基となるような基本的な物なのです。

是非押さえておきたいところです。

グランビルの法則に限ったことではありませんが、上がっている最中に売り建てるのは、上手くいった時は大きな利益を狙えますが、リスクが高くなります。

「上がっている最中は、どんなに条件が揃っていても売りたいでない」

くらいの慎重なトレードを心がけてください。

第11章 自分に厳しく、負け上手に！

信用取引に限ったことではありませんが、損失を最小限に抑えることは大切です。

1回のトレードで一喜一憂するのではなく、トータルで勝つことを考えていかなければなりません。

しかし実際には、「勝つときは小さく、負けるときは大きく」と言うパターンが多いようです。

人間の心理として、負けを認めるのは難しいというのがあります。

「想像して見て下さい」

ある銘柄の下落を予想し、「空売り」を仕掛けました。

ところが予想に反して株価は上昇、ここで反対売買をしてしまうと損が確定です。

しかし待っていれば、株価は下がって損を取り返すことが出来るかもしれません。

結果どうなるかという、損失が拡大し、仕方なくロスカットすることになります。

損失を抑えることで、トータルの利益が大きく変わっていきます。

11-1 資金管理が大切

一番リスクが高まることは、レバレッジを使い「新規建て可能額一杯にトレードする」ことです。

もう一度基本に戻って説明しますが、信用取引の特徴は大きく2つあります。

- ① 「自分の手持ち以上のトレードできること」
- ② 「空売りが出来る」

① については、具体的にはレバレッジを使い約3倍のトレードが出来ます。

つまり100万円の資金で300万のトレードが出来ると言うことです。

② につきましては「空売り」、つまり下がる株でトレードして儲けることが出来ると言うことです。

今回このマニュアルで信用取引について説明していますが、勘違いして欲しくないのですが、レバレッジを使い大きく儲けましようと言うことを提唱している訳ではありません。

「空売り」を使って、今までの【株価が上がったら儲かる「買い建て」のトレード】だけじゃなく、【株価が下がっても儲かる「売り建て」のトレード】も身に付けて行きましよう、という提案です。

信用取引口座を開いてその後順調に儲かってくると、「レバレッジを使い2倍、3倍の取引をしたらもっと儲かるなあ」「せっかくレバレッジを使えるんだから有効活用しなきゃ」と言う考えになってきます。

もちろん勝ち続けることが出来れば問題ないのですが、実際には必ず波があります。

負けが続く事も必ずありますので、追証がやってくるようなトレードは控えるようにしてください。

人間、儲かりたいという欲を抑えるのは難しいと思いますが、実際にトレードで勝ち続けている人は、あまり欲をかかずに淡々とトレードする人がほとんどです。

もし自分がイケイケの性格で、熱くなりやすい性格だとしたら特に注意して下さい。

冷静な判断の出来ない投資家は、一時的に儲かることはあっても、最終的には市場から姿を消すこととなります。

11-2 ロスカット上手が投資上手！

勝ち組と言われる投資家は、ほぼ例外なくロスカット上手です。

100%勝つトレードをするのは不可能に近いでしょう。

不可能なことに挑むより、負けることを前提に、いかに被害を少なくして負けるかを考えていきましょう。

ロスカット=負け

この考えは正しいのでしょうか？

私自身10トレードして10勝すると不安になってきます。

統計的にも勝率はある程度予想が出来ます。

そろそろ負けるはずだと思えば不安になってきます。

大きく勝ったときほど、次のトレードは慎重にやります。

極端なときは、実際のトレードを休みます

そして本来やるはずのトレードを架空で行います。

そして架空のトレードで負けたら実際のトレードを開始します。

実際にここまでやる必要は無いのかも知れませんが、間違っても投資金額の全額を1回のトレードにつき込んだりするのは厳禁です。

また感覚だけでロスカットをするのもお勧め出来ません。

11-3 具体的なロスカットを！

ロスカットの設定はそれぞれがどの位儲けたいのかと言う点やトータルのトレード資金によって変わって来るとは思いますが、ある程度分かり易いように決める必要があります。

- ・ 建値より〇〇%逆に動いたらロスカットする。
- ・ 建値より〇〇円逆に動いたらロスカットする。

または

- ・ 建値より〇〇%逆に動いたらロスカット、賞味期間は〇〇日。
- ・ 建値より〇〇円逆に動いたらロスカット、賞味期間は〇〇日。

上記のようなロスカトルールです。

他にテクニカル指標やチャート使いロスカットを設定する場合は

- ・ 移動平均が〇〇%乖離したらロスカットする。
- ・ 高値が直前〇〇日の最高値を抜けたらロスカットする。
- ・ 短期移動平均の下にあったローソクが、中期移動平均の上に出たときにロスカットする。

ロスカットを設定したら都合よく変更するのは厳禁です。

感情が入ると、都合のいい解釈をしてしまいがちです。

結果、損失を拡大してしまう結果となります。

11-4 トレードは休むことも大切！

ギャンブル依存症と言うのはりっぱな病気です。

パチンコ好きの人は毎日でもしたくなります。

冷静な判断も出来ず、お金を借りてまでもパチンコを繰り返します。

ギャンブルと言うのは基本的に負けるように出来ています。

毎日ギャンブルを繰り返している人で、勝っている人を見た事はありません。

トレードも「毎日やらなければ」と思うようになったら、もしかしたら冷静な判断が出来なくなっているのかもしれない。

勝ち続けるトレーダーは、自分の勝ちパターンを身に付けています。

逆にいうと、判らないときはトレードを休みます。

今回のマニュアルでは「トレンドを見極めてトレードをしましょう」ということを提案しています。

「この銘柄はどっちにいくのか判らないな」とか、「しばらく株価が動かず、横ばいだな」とかの場合は売買を見送るのも一つの手です。

有名な投資家でウォーレン・バフェットがいます。

知らない人の為に簡単に説明しますと、世界最大の投資持株会社であるバークシャー・ハサウェイの最高経営責任者で、フォーブス誌の発表によると2008年版の世界長者番付で十数年ぶりに1位に返り咲いています。

彼の資産は2007年の520億ドルから620億ドル（約6兆4360億円）になっています。

たくさんの企業に投資しているウォーレン・バフェットですが、IT企業には投資をしていません。

理由は**良くわからないから**です。

自分が理解出来ないことには投資をしないというスタイルを貫いているのです。

またウォーレン・バフェットの格言の一つに、

「リスクとは、自分が何をやっているかよくわからないときに起こるものです」

と言うのがあります。

私自身、肝に銘じてトレードを心がけています。

ウォーレン・バフェットの話が出たので参考までにミニ情報ですが、今回このマニュアルで「空売り」の提案をしましたが、高校の時から投資家としての才能が開花していたウォーレン・バフェットは当時、皆が持っているからという理由で空売りを仕掛けたそうです。

これについて教師は「ウォーレンには株の知識があるんだなあ」と語ったと言う話があります。

人と同じ事をやって成功したら苦労しません。

今回は下がった株で儲けるという、人とは違う投資スタイルを提案させていただきました。

是非あなたの投資ライフの参考になればと思います。

空売り投資実践編

それでは、ここから実戦売買ルールの解説に入ります。

株価の変化率を使った売買ルール1（売り）

・ 売りルール

【最安値の上昇率（75日）が500%以上】

・ 買い戻しルール（ストップ）

【含み益が10%（利食い）】

もしくは

【賞味期間30日（仕掛けから 暦日数 で 30日 が経過）】

・ その他のルール

【タイプ：信用取引ショー（空売り）】

【対象銘柄：東証1部】

【注文方法はシグナル翌日の始値】

【手数料0.1050%（最低1050円）】

【株価の下限50円】

【出来高0が直近5日間に無い】

【金額指定を100万、2回目以降は残額】

上記の売買ルールの場合2000年1/1～2008年8/10の期間をバックテスト（検証）すると

・ 検証結果（バックテスト）

検証期間	トレード数	勝率	平均損益	平均期間
2000/1/1～ 2008/8/10	19（100.00%）	100.00%	162,996.20 (16.629%)	9.11日

となります。

実に勝率100%、平均損益は16%を超え、

平均期間も9.11日と2週間もかからない期間でトレードが終了しています。

詳しい検証結果は次のページに詳細を公開します。

[テスト条件]				
ストラテジー	(新規ストラテジー)	タイプ	信用取引	
銘柄グループ	★東証1部			
テスト期間	2000/01/01～2008/08/15	売買株数	金額を指定 1,000,000	
バージョン	1.52b	テスト日時	08/08/18 20:08:20	
[テスト結果]				
総銘柄数	1803			
有効銘柄数 (有効率)	10 (0.55%)	総トレード数	19	
勝ち銘柄数 (勝率)	10 (100.00%)	勝ちトレード数 (勝率)	19 (100.00%)	
負け銘柄数 (負率)	0 (0.00%)	負けトレード数 (負率)	0 (0.00%)	
銘柄平均利益	309,692.77	トレード平均利益	162,996.20	
		トレード平均期間	9.11日	

[条件別の成績・仕掛け]	トレード数	勝率	平均損益	平均期間
売り(1)	19 (100.00%)	100.00%	162,996.20	9.11
[条件別の成績・手仕舞い]				
	トレード数	勝率	平均損益	平均期間
売り(1)	0 (0.00%)	0.00%	0.00	0.00
ストップ(1)	18 (94.74%)	100.00%	158,936.04	7.94
ストップ(2)	1 (5.26%)	100.00%	236,079.00	30.00
最終日(1)	0 (0.00%)	0.00%	0.00	0.00

[損益率の分布]				
20%以上	3 (15.79%)			
15%以上 20%未満	6 (31.58%)			
10%以上 15%未満	8 (42.11%)			
5%以上 10%未満	2 (10.53%)			
0%以上 5%未満	0 (0.00%)			
-5%以上 0%未満	0 (0.00%)			
-10%以上 -5%未満	0 (0.00%)			
-15%以上 -10%未満	0 (0.00%)			

-20%以上 -15%未満	0 (0.00%)		
-20%未満	0 (0.00%)		
[ストラテジー]			
名称: (新規ストラテジー)			
説明:			
タイプ: 信用取引 ショート			
売り(1)			
・ 最安値からの上昇率 (75日) が 500% 以上			
ストップ(1)			
・ 含み益(終値) が 10% 以上 (利食い)			
ストップ(2)			
・ 仕掛けから 暦日数 で 30日 が経過 (期限切れ)			
[テストオプション]			
売買株数		売買手数料	
金額を指定	する	手数料率	0.1050%
1回目	1,000,000	最低手数料	1050
2回目~	前回の残高	注文方法	
売買単位を1株に固定	しない	売買	シグナル翌日の始値
		最終日の終値で売却	する
[フィルター]			
株価	50~	取引高	設定なし
出来高(単位)	設定なし	出来高ゼロ	直近 5日

・ここでひとつ問題があります (重要)

勝率100%、平均損益10%以上、平均トレード期間10日以内と素晴らしいトレード成績となりましたが、ここでひとつ問題があります。

それは総トレード数が19しかないということです。

検証期間が【2000/01/01~2008/08/15】ですから、8年以上の期間で総トレード数が19

となります。

まず絶対数が少ないため、統計的に信頼出来る数字ではないということ。

そして単純計算で1年間で2～3トレードしか出来ません。

もちろん今後もこの勝率、損益が続けば年率20%以上になるわけですからそれは凄い事だと思えますが、1トレードに集中して金額を投資するのは危険です。

リスク分散の為に資金を分割し、複数の銘柄に投資することが大切です。

そう考えると、やはり8年以上の期間で総トレード数が19と言うのは少ないと思います。

でも大丈夫です。

トレード数を多くしても十分プラスになる売買ルールが存在します。

また株価の変化率だけがプラスになる売買ルールではありません。

簡単なテクニカル指標を使うことによって、プラスになる売買ルールが他にも存在します。

複数のテクニカル指標を使うことによって、より効果的に利益を取ることが出来ます。

それでは儲けるための売買ルールを公開していきます。

大変申し訳
ございません。



ここから先は本編（有料版）での公開となります。

今回は本編の他にも、数量限定ですが、『実践活用編』、『具体的な戦略編』の2冊をプレゼントさせていただいています。

『実践活用編』ではさらに詳細な「空売り」ルールを、

そして『具体的な戦略編』では具值的に

100万から億を狙う売買ルールをあますことなく公開しています。

『具体的な戦略編』で紹介しているルールで機械的に売買した場合、

年次ベースの検証結果は下記のようにになりました。

年	資産	最大DD	最大DD日	最終含益	勝	負	勝率	平均利益	平均損失	P.O.R	期待値	平均保有日	年利
1999	5,531,976	35.9%	1999/07/19	78,100	265	173	60.5%	8.9%	-8.2%	1.089	2.2%	1.5	461.0%
2000	4,959,510	25.0%	2000/05/18	-13,000	213	149	58.6%	9.0%	-8.3%	1.090	1.9%	1.7	394.7%
2001	4,688,512	26.8%	2001/12/06	5,000	204	137	59.8%	9.4%	-8.9%	1.058	2.1%	1.8	369.4%
2002	6,717,558	16.6%	2002/12/05	2,432	178	96	65.0%	8.9%	-7.8%	1.145	3.1%	2.2	572.0%
2003	2,261,862	22.0%	2003/11/13	48,000	191	159	54.6%	9.1%	-8.1%	1.119	1.3%	2.0	141.0%
2004	2,607,621	20.8%	2004/03/10	0	189	162	53.8%	8.6%	-7.4%	1.160	1.2%	1.9	160.8%
2005	1,933,977	23.5%	2005/06/29	27,000	195	140	58.2%	7.3%	-7.6%	0.955	1.1%	2.2	96.1%
2006	2,311,186	9.1%	2006/01/30	80,700	151	90	62.7%	5.7%	-4.9%	1.163	1.7%	3.1	139.2%
2007	3,603,228	19.5%	2007/06/06	40,500	194	110	63.8%	7.2%	-6.7%	1.077	2.2%	2.5	264.4%
2008	3,753,289	12.6%	2008/05/08	0	161	100	61.7%	8.6%	-7.5%	1.147	2.4%	2.1	275.3%

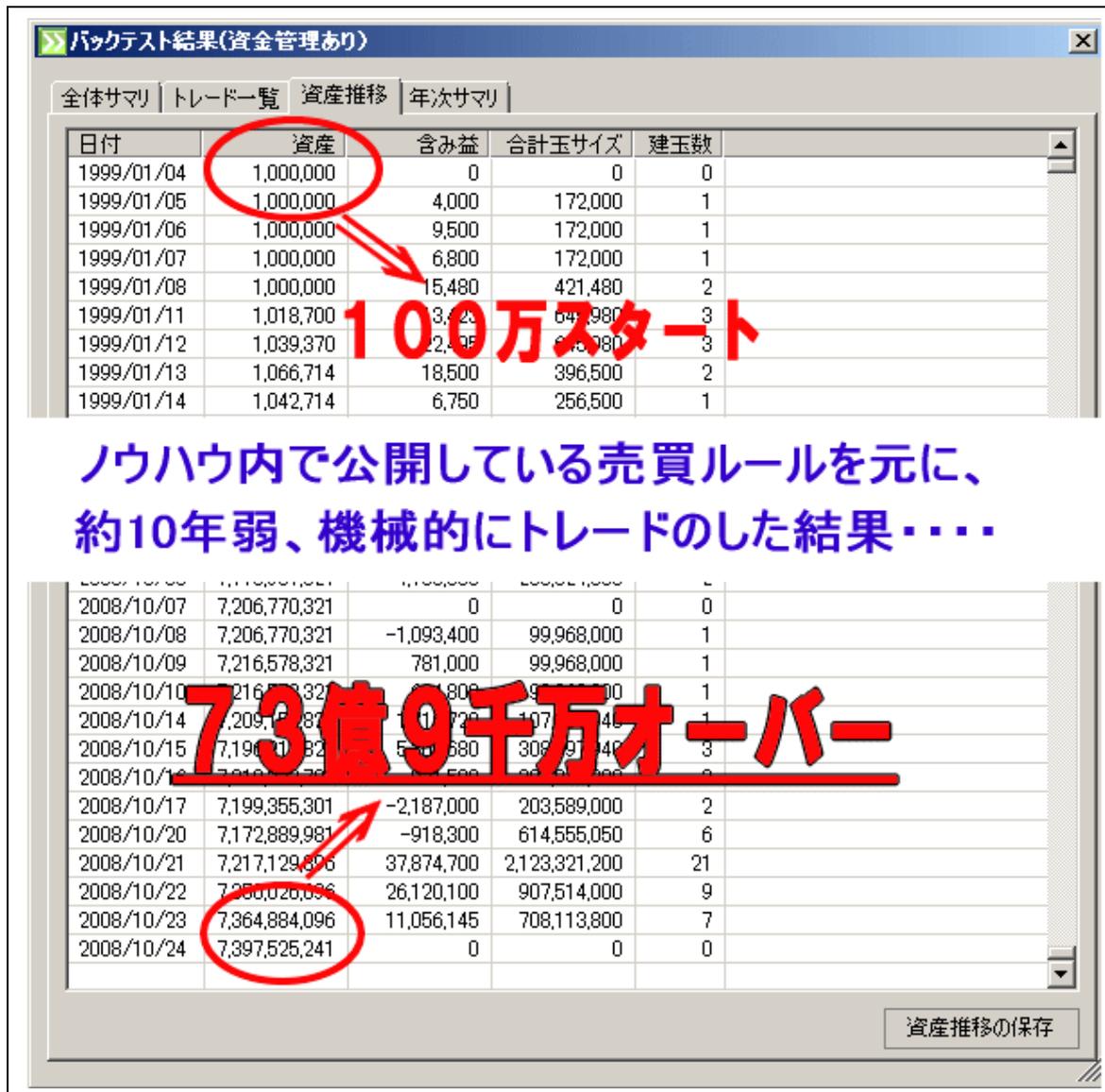
年利
461.0%
394.7%
369.4%
572.0%
141.0%
160.8%
96.1%
139.2%
264.4%
275.3%

それだけではありません。

『具体的な戦略編』で紹介しているルールを元に

100万からスタートで10年弱の運用で検証したら、下記のようにになりました。

レバレッジは使っていません。



もちろん、あくまで過去の検証結果ですので、今後も同じように儲けられるという

保証はありません。

しかし少ない資金から億を狙うのも決して不可能ではないということは

理解できるのではないのでしょうか

参考までに、この73億を超えたルールはより実践に近いように、1トレード当りの
上限金額を設定しているのですが、もし上限の設定を外すと2700億を超えていきま
すが、ここまで来ると実際には約定できないので、
机上の空論になってしまい、現実的ではありませんが。

最後に、『本編』、『実践活用編』、『具体的な戦略編』、3冊全ての書籍の
目次を全て公開しますので、ご購入を検討させる方はご参考にして下さい。

価格及びボーナス特典は予告なく変更・終了の場合がありますのでご了承ください。

『下落投資パーフェクトマニュアル』

<http://top.kabubroking.com/>

発行・制作 株式会社ドウフロンティア

『本編』

目 次

はじめに	9 P
第一章 空売りの仕組み徹底解剖	
1-1 信用取引ってなに？	13 P
1-2 空売りで儲ける仕組み	17 P
1-3 信用取引の期限とは	22 P
1-4 空売りの出来る銘柄・出来ない銘柄	24 P
1-5 信用取引にかかるコスト	27 P
1-6 まとめ	32 P
第二章 口座を開いて空売り注文をやってみよう	
2-1 信用口座の開設の流れ	35 P
2-2 信用口座の開設には審査がある	37 P
第三章 恐怖の追証、信用取引で怖いのはこれ！	
3-1 信用取引は本当に怖いのか？	40 P
3-2 恐怖の追証発生！緊急事態です！	41 P
3-3 【重要】信用取引で本当に怖いのはこれ！！	44 P
第四章 空売りで儲けるタイミング！	
4-1 大きく利益を狙うパターン	48 P
4-2 勝率を高めるパターン	50 P
4-3 頭やしっぽはおいしくない	52 P
第五章 業績動向をチェックして空売りで儲ける	
5-1 業績動向をチェックする	55 P
5-2 下方修正銘柄をピックアップする	58 P
5-3 開示情報を実際に見てみる	61 P
5-4 開示情報を基にした株価の推移	65 P
5-5 検索機能を活用する	67 P
5-6 個別の銘柄の開示情報をチェックする	72 P
5-7 株価の推移の検証	85 P

5-8	個別の銘柄の開示情報をチェックするその2	87P
5-9	株価の推移の検証その2	93P
第六章 株式市場全体の過熱感を調べる		
6-1	信用評価損率とは?	96P
6-2	信用評価損率の見方	98P
6-3	信用評価損率と空売りトレードの関係	99P
6-4	【重要】大きな流れを掴んで勝負をする	100P
第七章 個別銘柄の信用データをチェックする!		
7-1	個別銘柄の信用残とは?	104P
7-2	Yahooファイナンスで信用残をチェック	105P
7-3	Yahooファイナンスの信用残の見方	108P
7-4	信用期日とは?	112P
7-5	信用期日向かいで反動をねらう?	113P
第八章 信用関連ランキングを使いこなす!		
8-1	Yahooファイナンスランキング徹底活用	118P
8-2	信用売り残増加銘柄	120P
8-3	売り残増加銘柄の真実	121P
8-4	ランキングを使い下降トレンド銘柄を探す	122P
8-5	ランキングを使った検索方法	124P
第九章 新興市場のお宝銘柄で儲ける!		
9-1	お宝銘柄の宝庫	128P
9-2	お宝銘柄(新興市場)	130P
9-3	下がる銘柄の特徴(新興市場)	131P
第十章 テクニカル指標を使い、空売りで儲ける!		
10-1	テクニカル指標の移動平均乖離率を使う	134P
10-2	移動平均の乖離率【高乖離】の検索	137P
10-3	移動平均の乖離率プラス銘柄	141P
10-4	長期移動平均の乖離率プラス銘柄で儲ける	142P
10-5	長期・中期移動平均乖離率プラス銘柄で儲ける	144P
10-6	ゴールデンクロスは上昇の合図	145P
10-7	デッドクロスは下落の合図	146P
10-8	株価のブレイクアウトを狙う	147P

10-9	出来高のブレイクアウトを狙う	148P
10-10	グランビルの法則を使って売りチャンスを狙う	150P
10-11	グランビルの法則の売りシグナル	151P

第十一章 自分に厳しく、負け上手に！

11-1	資金管理が大切	155P
11-2	ロスカット上手が投資上手！	157P
11-3	具体的なロスカットを！	158P
11-4	トレードは休むことも大切！	159P

空売り投資解説編

株価の変化率を使った売買ルール1	162P
株価の変化率を使った売買ルール2	166P
株価の変化率を使った売買ルール3	169P
株価の変化率を使った売買ルール4	172P
株価の変化率を使った売買ルール5	175P
株価の変化率を使った売買ルール6	178P

株価の変化率（中期）を使った売買ルール1	182P
株価の変化率（中期）を使った売買ルール2	185P
株価の変化率（中期）を使った売買ルール3	188P
株価の変化率（中期）を使った売買ルール4	191P
株価の変化率（中期）を使った売買ルール5	194P

株価の変化率（短期）を使った売買ルール1	198P
株価の変化率（短期）を使った売買ルール2	201P
株価の変化率（短期）を使った売買ルール3	204P
株価の変化率（短期）を使った売買ルール4	207P
株価の変化率（短期）を使った売買ルール5	210P
株価の変化率（短期）を使った売買ルール6	213P
株価の変化率（短期）を使った売買ルール7	216P

株価の変化率（短期2）を使った売買ルール1	220P
株価の変化率（短期2）を使った売買ルール2	223P
株価の変化率（短期2）を使った売買ルール3	226P
株価の変化率（短期2）を使った売買ルール4	229P

株価の変化率（短期２）を使った売買ルール５	．．．．．	２３２Ｐ
株価の変化率（短期２）を使った売買ルール６	．．．．．	２３５Ｐ
株価の変化率（短期２）を使った売買ルール７	．．．．．	２３８Ｐ
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール１	．．．	２４２Ｐ
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール２	．．．	２４５Ｐ
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール３	．．．	２４８Ｐ
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール４	．．．	２５１Ｐ
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール５	．．．	２５４Ｐ
株価の変化率（長期と中期）を組み合わせた売買ルール６	．．．	２５７Ｐ
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール１	．．．	２６０Ｐ
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール２	．．．	２６３Ｐ
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール３	．．．	２６６Ｐ
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール４	．．．	２６９Ｐ
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール５	．．．	２７２Ｐ
株価の変化率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール６	．．．	２７５Ｐ
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール１	．．．	２７８Ｐ
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール２	．．．	２８１Ｐ
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール３	．．．	２８４Ｐ
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール４	．．．	２８７Ｐ
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール５	．．．	２９０Ｐ
株価の変化率（短期と短期）を組み合わせた売買ルール６	．．．	２９３Ｐ
株価の変化率（中期）と比較を組み合わせた売買ルール１	．．．	２９７Ｐ
株価の変化率（中期）と比較を組み合わせた売買ルール２	．．．	３００Ｐ
株価の変化率（中期）と比較を組み合わせた売買ルール３	．．．	３０３Ｐ
株価の変化率（中期）と比較２を組み合わせた売買ルール１	．．	３０７Ｐ
株価の変化率（中期）と比較２を組み合わせた売買ルール２	．．	３１０Ｐ
株価の変化率（中期）と比較２を組み合わせた売買ルール３	．．	３１３Ｐ
前日比の下落率を使った売買ルール	．．．．．	３１６Ｐ
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール１	．．．．．	３２１Ｐ

移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 2	．．．．．	3 2 4 P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 3	．．．．．	3 2 7 P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 4	．．．．．	3 3 0 P
移動平均乖離率（中期）を使った売買ルール 5	．．．．．	3 3 3 P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール 1	．．．．．	3 3 7 P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール 2	．．．．．	3 4 0 P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール 3	．．．．．	3 4 3 P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール 4	．．．．．	3 4 6 P
移動平均乖離率（短期）を使った売買ルール 5	．．．．．	3 4 9 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 1	．．	3 5 3 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 2	．．	3 5 6 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 3	．．	3 5 9 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 4	．．	3 6 2 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 5	．．	3 6 5 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 6	．．	3 6 8 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 7	．．	3 7 1 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 8	．．	3 7 5 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 9	．．	3 7 7 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 10	．	3 8 0 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 11	．	3 8 3 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 12	．	3 8 6 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 13	．	3 8 9 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 14	．	3 9 2 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 15	．	3 9 5 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 16	．	3 9 8 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 17	．	4 0 1 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 18	．	4 0 4 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 19	．	4 0 7 P
移動平均乖離率（中期と短期）を組み合わせた売買ルール 20	．	4 1 0 P

『実践活用編』

損切りルールを組み合わせる	9
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール1	10
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール2	13
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール3	16
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール4	19
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール5	22
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール6	25
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール7	28
ストップ条件を更に厳しくする	31
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール1	32
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール2	35
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール3	38
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール3	41
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール4	44
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール5	47
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール6	50
テクニカル指標の移動平均乖離率と売りルールに損切り（パターン2）を組み合わせた売買ルール7	53

テクニカル指標を使って、下げ相場に入った銘柄を狙う売買ルール	56
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール1	57
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール2	60
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール3	63
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール4	66
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール5	69
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール6	72
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール7	75
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール8	78
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール9	80
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール10	83
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール11	86
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール12	89
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール13	92
テクニカル指標の移動平均乖離率（下抜け）と売りルールに損切りを組み合わせた売買ルール14	95

売買ルールに株価の変化を加えて検証	98
売りルール【移動平均乖離率+株価の変化率（プラス）】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール1	99
売りルール【移動平均乖離率+株価の変化率（プラス）】にストップルール【損切り】を組	

み合わせた売買ルール2 102

売りルール【移動平均乖離率+株価の変化率（マイナス）】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール1 105

売りルール【移動平均乖離率+株価の変化率（マイナス）】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール2 108

売りルール【移動平均乖離率+株価の変化率（マイナス）】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3 111

出来高の動きをチェックする 114

売りルール【移動平均乖離率+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール1 115

売りルール【移動平均乖離率+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール2 118

売りルール【移動平均乖離率+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3 120

売りルール【移動平均乖離率+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール4 123

株価の前日比と出来高の動きをチェックする 126

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール1 127

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール2 130

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3 133

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール4 136

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール5 139

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール6 142

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール7 145

売りルール【株価（終値）の前日比+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール8 148

【移動平均乖離率（マイナス）】と【出来高】の動きをチェックする	151
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール1	152
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール2	155
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3	158
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3	161
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール4	164
【移動平均乖離率（マイナス）の下抜け】と【出来高】の動きをチェックする	166
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）の下抜け+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール1	167
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）の下抜け+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール2	170
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）の下抜け+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3	173
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）の下抜け+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール3	176
売りルール【移動平均乖離率（マイナス）の下抜け+出来高】にストップルール【損切り】を組み合わせた売買ルール4	179
株価の前日比の違いによる検証	182

『具体的な戦略編』

タイミングと資金管理の重要性について	5
売買ルールによるタイミングの取り方	6
具体的なトレードルールの構築	9
100万を10年で70億（7000倍）にする具体的な売買ルール	11
■ルール1■	12
■ルール2■	15
■ルール3■	18
■ルール4■	21
■ルール5■	24
■ルール6■	27
■ルール7■	30
■ルール8■	33
■ルール9■	36
【重要】100万を10年で73億（7300倍）にする具体的な売買ルールのまとめ	39
ドローダウンを減らして安全投資	42
ドローダウンを意識した具体的な売買ルール	43
■ルール1（ドローダウン編）■	44
■ルール2（ドローダウン編）■	47
■ルール3（ドローダウン編）■	50
■ルール4（ドローダウン編）■	53
■ドローダウン編のまとめ■	56
投資のタイミングを厳選してドローダウンを少なくする具体的な売買ルール	57
■ルール1（タイミング厳選編）■	58
■ルール2（タイミング厳選編）■	61
ドローダウンを少なくしつつリターンを狙う具体的な方法	64
■ローリスク・ハイリターンに近づける具体的なルール(99~01)■	65
■ローリスク・ハイリターンに近づける具体的なルール(02~04)■	67
■ローリスク・ハイリターンに近づける具体的なルール(05~08)■	69
■ドローダウンを少なくしつつリターンを狙う具体的な方法まとめ■	71
まとめ	73